【皇紀二千五百九十一年】 昭和六年十月九日 THE KEIJO NIPPO （第三種郵便物認可） 第八千五百七十四號

京城日報 夕刊 十月八日（木） 京城府太平通一丁目 京城日報社

總督府 官製人蔘エキス 蔘精 元賣 賣捌所 生堂

日本軍と一戰を交へよと命令す
自己の地位愈不利に陷り 學良氏血迷ふ

【奉天八日發至急報電通】張學良氏は東北四省各地獨立の趨勢抑へ難く全く自己に不利に陷つた爲め錦州政府の基礎確立を緊急事と爲し各要人を同地に派し政府確立に努める一方、步兵、砲兵二個旅を錦州に集結して戰鬪準備を完了したが、東北各地軍憲と連絡成り次第錦州新海線南北兩方面より日本軍挾擊を決意し、七日鷄冠山一帶駐屯の千芷山始め各地駐在旅長に對し王以哲敗殘兵を集結し滿鐵沿線駐屯各部隊と連絡を執り適當の機會に錦州と相呼應して日本軍を攻擊すべしと命令を發した、これが爲め皇姑屯方面、北寧線一帶の人心動搖し一般住民は不安に驅られてゐる（寫眞は張學良氏）

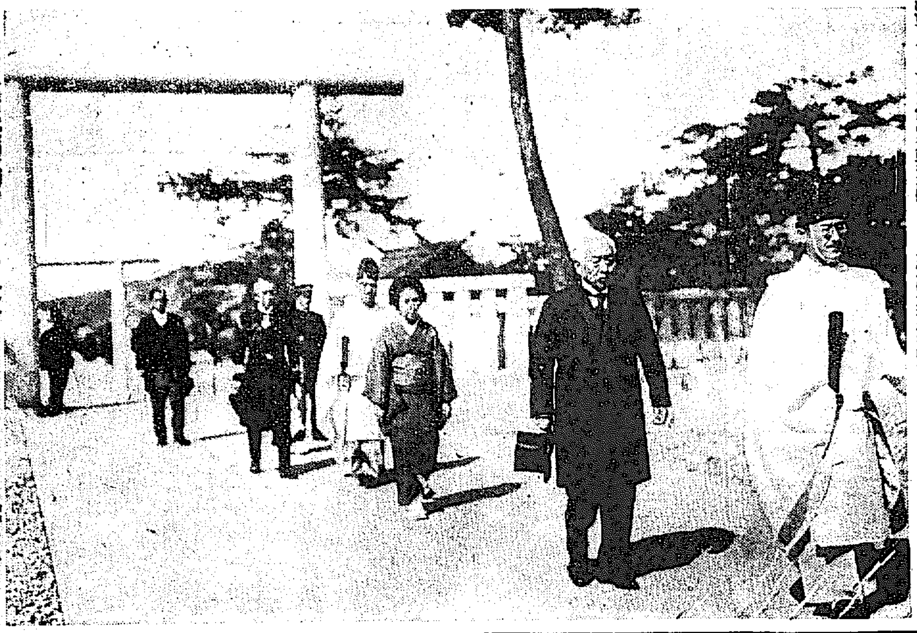
別報

【奉天八日發電報聯合】張學良氏は錦州に步兵二旅以上及び各種步兵隊を集結し戰備を整へてゐるが、最近隣鹿の千芷山を始め吉林、チチハル、其他の各地軍憲に對し無線電信を以て滿鐵沿線に散在せる奉天軍の集結するを待ちこれと相呼應し日本軍を挾擊せよと訓令を出してゐる、爲めに在滿支那人側の動搖が再び激しくなつて來た

又も支那代表 日本軍非難 理事會に通牒を送る

【ゼネヴア七日發電】國際聯盟支那代表施肇基氏は七日聯盟理事會に對し又もや日本軍の行動を非難する通牒を送り理事會の積極的行動を懇望した、通牒要旨左の如し

一、日本軍は飛行機を飛ばし同地方の空中偵察を行つた
一、日本軍飛行機二臺は洮遼を襲び三箇の爆彈を投下した
一、日本軍は北寧線皇姑屯驛において電信局を占領した
一、約百名の日本步騎砲兵隊は奚鎮新民屯から巨流河に移動し二十名の正規兵及び二十名の刑事を乘せた貨物列車が代つて新民屯に到着した
一、日本軍は奉天において支那軍の飛行機全部を押收し一九〇七年海牙條約第五十二條即ち交戰狀態の既存を前提とする規定を採用して右行爲を正當なるものと主張してゐる



齋藤前總督夫妻朝鮮神宮參拜

事實を列擧した 嚴重な對支抗議
本日閣議に於て決定

【東京電報聯合】八日の閣議に於て決定した政府の對支抗議內容は數項に分れ、支那各地に於ける排日に關する幾多の事例を擧げ、長江一帶に亘る排日的暴擧は一般通商にまで甚大なる被害を及ぼしたことにつき嚴重なる注意を喚起し、更に滿洲諸問題を列記し今回の事件の責任は中國政府の負ふべき旨を明確にしたものである

今日南京政府に手交

【東京電報】八日の臨時閣議は午前十時開會、幣原外相より對支抗議の內容につき報告し、安保海相その他より質問あり、字句の修正を爲した上これを決定した、抗議の骨子は

一、滿洲事變以來未だに支那兵は邦人〇〇〇〇を行ひつゝあり日本としては治安維持のためこれに對し自衞的態度に出るは已むを得ない、滿洲事變の責任は全部支那政府の負ふべきである
一、南支に於ける排日は猛烈を極め邦人の生命財產は危殆に瀕しつゝあり、斯かる通商條約を無視した行爲は總て支那政府の責任である

といふにあり、右抗議は聲明書的抗議にして今日南京政府に手交さる

神宮參拜
五年前手植の松に 懷しの感慨無量
昌德宮その他伺候 前總督夫妻公式入城

在任時代幾度となく御閑の夜を求めた仁川の別莊に一泊した齋藤前總督は八日午前十時二十分仁川發同十一時十六分京城驛着列車で夫人同伴、寺垣木府御用掛夫妻の東道にて公式に入城、直ちに自動車を驅つて

朝鮮神宮 に參拜、總督降任の奏告をなすところあつたが、この日春風やゝ肌寒けれど神域には中秋の氣澄み松籟の聲も爽かに神前にはおのづから心靜かなものがあり、齋藤子夫妻は懷かしい神前を退くの感慨無量の樣が見え、特に第二鳥居側に五年前大正十五年秋に手植し今はスクスクと伸びた松を背景に齋藤子が植ゑたものは子が、令夫人が植ゑたものは令夫人がおのく別々に記念撮影をなし本社記者の『何か御感想は』の問に對し

『遊びがてらの旅で何もいはないが、何處でも官民の熱烈な出迎へをうけ恐縮してゐる。本社を通じてみなさんによろしく申して下さい』

と語り、ついで

京城神宮 に參拜、それより昌德宮に向ひ李王家に伺候し、午後零時半より李王家の午餐會に臨み、午後二時半各公家、軍司令官、その他を訪問して下仁した。なほ齋藤子爵は暫く仁川に滯在、各地方へ告別のため旅行する豫定である

英國議會解散
總選擧は二十七日 新議會は十一月三日

【ロンドン七日發電】英國政府は七日夕議會解散を宣し新議會は十一月三日を期し召集するに決す

議會閉院式

【ロンドン七日發電】英國議會閉院式は七日上院において行はれ、上下兩院議員出席、大法官サンキー卿はジョージ五世陛下の閉院式の勅語を捧讀した、勅語には國民は國家の繁榮回復に協力せよと述べられてゐる

協力內閣を中心に變態的 白熱戰行はれん

【ロンドン七日發電】英國議會は緊急會議の閉會につぎ直ちに下院解散の詔勅が降下された、總選擧は來る十月廿七日で全國一齊に行はるべく、これが候補者屆出の締切をなすべく締切日は十月十六日と決定してゐる、斯くて現マクドナルド協力內閣を中心とするマクドナルド氏は保守黨及び自由黨との聯合軍と野黨たる勞働黨との間に二年五ヶ月目で所る變態的な白熱戰が行はれることゝなつた

擧國一致の固め
議會の解散を敢てした 首相全英に布告

【ロンドン七日發電】マック首相は七日閉院式後左の如き布告を發した

國家が未曾有の經濟的危機に直面する時に當り各政黨が協力して擧國一致これに當るの必要なるは現政府成立當時と少しも變るところはない、政府は擧國一致を一層鞏固ならしむるため議會を解散し總選擧を行ふことゝなつたが、右は英國民が國家の信用を確固不拔の地位に置くための處置は如何なることも支持する決意あることを全世界に表示する機會であつて、選擧の結果については些の不安もあるべき筈はない

次いでマック首相はオペラ劇場より全國に向つて擧國一致內閣を支持せよと放送した

電氣事業調査會 本月下旬開催

第二回朝鮮電氣事業調査委員會はいよく本月下旬に開催されることに決定し、その日時は今井田總監歸任の上決定されるが、今回は發電、送電網の統制に關する諸問案に對する答申が行はれ、朝鮮電氣事業の合理化案が具體的に決定を見る筈である

關東軍の吉長線管理は至當なる處置

吉長鐵道は明治四十年日支間に協約を締結して成立したるものにして、翌四十一年條約を締結し滿鐵より資金を貸與し明治四十三年起工大正元年開通したるものである大正四年日支協約により大正七年一月以降支那政府に代り滿鐵その經理、營業に關し經營を委任せられて今日に及んでゐる。今次關東軍が吉長鐵道を管理したるはその所有權に何等觸るゝ所にあらずして、滿鐵の經營を安全ならしめんとするものにして至當なる處置と認む（朝鮮軍司令官談）

滿洲事變調査 米總領事等滿洲へ
たゞ參考の爲の調査と 米國務次官語る

【ワシントン七日發電】アメリカ國務省はハルビン總領事ハンソン及び東京大使館二等書記官ソールスベリー兩氏を滿洲に特派し、同地における日本軍の滿鐵沿線地帶以外よりの撤退狀況を調査し報告せしむるに決定せる旨七日發表した、右につき國務次官キャッスル氏は語る

滿洲事變の經過に就いて其の後充分な情報を得られず、もつと詳しいことが知りたいと九月二十八日日支兩國に希望したが、米國の事情調査には充分便宜を圖る旨約束して呉れたので觀察員を出した譯である、然しこれは單に事情を調べ米國の方針を確立せしめる參考に供するだけで、特派員は深入りして調停員たらんとするものでもない、南京政府は進んで調査を要求して來たので去る五日今回の特派員特派の旨を對支回答中に附言して置いた、回答內容は今は發表の限りではない

柴山顧問 東三省實情調査

【北平七日發電】張學良氏の軍事顧問柴山少佐は學良氏より東三省の實情調査を委任され七日午後五時北平發大連經由奉天に向つた、少佐は主として滿洲各地における獨立政府の非難を見屆け學良氏今後の出所進退に備へる筈

地方議員 七日現在當選者

【東京電報】七日現在府縣會議員當選者黨派別左の如し

民政黨	七五六名
政友會	五九九名
社民黨	三名
全勞大衆	二三名
地方無産	三名
中立	三九名
計	一四一三名

官公吏は一割、其他は二、三分整理
加俸減は已むを得ぬ 下關で今井田總監語る

【下關八日發電】今井田政務總監は夫人同伴八日朝下關着、同十時卅分出帆の關釜聯絡船で歸任したが、總監は山陽ホテルに休憩中左の如く語る

本年度豫算は二千六百三十萬圓削減され約一億一千萬圓程度となつた、來年度豫算は歸任の上本年度實行豫算を基準として編成することになつてゐるが新規事業は一切中止する、一般豫算からの補給金一千五百萬圓は問題になつたがこれは漸く取りとめた、失業救濟土木事業は繼續事業として行ふものでこれには何等影響はない、水利組合の低利債借換は九百二十萬圓で話がついた、總督府の行政整理の原則は決定したがまだ細目は決定に至らなかつた、大體において最も收入の減少した鐵道、專賣局等の事業官廳を初めとして其他に及ぼすものであるが、總督府では行政統制を主眼としてゐる點より見れば積極的ともいへよう人員整理は生活に脅かされぬ老朽者の淘汰を行ふもので官公吏一割、現業員五分、其他二三分と略決定してゐる、又財政整理上どうしても加俸の減額も已むを得ない

九日朝歸任

東上中の今井田政務總監は既報の如く明九日午前七時京城驛着列車で歸任に決定した

ブ氏內閣再組織成れば 獨逸は獨裁政治
前途多大に注目さる

【ベルリン七日發電】ブリューニング內閣の總辭職後ブリューニング氏が內閣再組織をすることに成功すれば獨逸は一に緊急令によつて支配されることになり、事實上一切の反對黨を彈壓する力があるから獨裁政治の統治下に置かれることゝなるであらうが、若し失敗すればヒューゲンベルヒ氏の國家黨右翼反動派の手に委ねるの外無しと見られ前途極めて注視されてゐる

緊急令は極めて嚴重

【ベルリン七日發電】既報獨逸緊急令は極めて嚴重たるもので政府に對し郵便物の檢閲は勿論、電信電話の檢閲を爲し得る權利からすでに檢閲濟の活動フイルムまでも公開を禁止し得る權利を附與せるものである

失業救濟 策をも含む 大統領緊急令

【ベルリン七日發電】ドイツ大統領緊急令中には左の失業者救濟對策を包含してゐる

一、靑年失業者、季節勞働者に對する失業手當率を稍々引上げる
二、失業手當の三分の一は食糧、燃料等現物を以て支拂ふ
三、政府は都市郊外の土地を購入使用し失業者を定住せしめるため土地使用委員を任命す

米國大統領第二段に
建築金融梗塞打開を權威者と協議

【ワシントン七日發電】國內產業殊に建築業の再建を目的とするフーヴァ大統領の提案に對し上下兩院領袖が贊意を表明したことに滿足したフーヴァ大統領は、更に第二段の策として國內における建築金融の梗塞打開に着手した、即ち國內の建築業復興を目的とする金融を一層容易ならしむる方法を考案するため本日ホワイト・ハウスに有力建築業者及び金融業者の參集を求めたが、右會議には現商務長官ラモント氏が議長として參加した

銀行救濟會社 具體案近く成る

【ニューヨーク七日發電】聯邦準備制度の限界にある諸銀行の救濟を目的とするフーヴァ大統領の提案にかゝる五億ドルの信用會社設置に關しその細目決定に努力してゐる當地有力銀行業者間の言明によれば、右に關する具體案は今週中に出來上る見込みであると

米獨とも樂でない 津島財務官談

【東京電報】近く渡英の津島財務官は獨逸內閣總辭職並に米大統領の經濟救濟計畫につき語る

◇

國粹社會黨や國家黨などが戰債破棄、國際聯盟脫退を有力に主張して來たり殆んど抑へ切れぬやうになつたため今回の緊急令となつたものである、このことが直ちに英國や世界の經濟界に非常な影響を與へるとは言へぬが決して好い材料ではない、殊に賠償問題の緊急解決を迫るものである、併し社會黨の勢力增大は外國側には寧ろ不安になつてゐることは事實だ、從つて國際經濟にも惡材料を提供することゝなる

◇

フーヴァ大統領の計畫が何處まで奏功するか疑問である、戰債問題には觸れてゐないが將來は不可能だから延期を重ねることになり、米財界もなかく樂ではない

御機嫌の富永知事
八日登廳して記者團に語る

七日附で正式に咸北知事に任命された富永前地方課長は八日モーニング姿で本府に登廳、事務の整理やらお祝ひの客で多忙を極めてゐる。先に『役人は正式の辭令があるまでは何ともいへぬ』と言つた富永新知事、記者が訪れるとけふは天下晴れての朗らかな微笑みを全面にたゝへてゐる

『やあ、どうぞよろしく。まだ事務の後片附もあるので出發の日は決めて居りませんが片附き次第赴任したいと思つて居ります。咸北は初めて足を入れる土地ですが道政の一般については大體分つて居りますので赴任後實地視察をなし更に勉強をして大いにやる決心で居ります。國境は寒いと言ひますが平均溫度は平壤程度のものださうですから心配には及びませんよ』

と流石は地方行政に通曉してゐるだけ自信あるものゝ如くであつた

銀行 神宮參拜

神宮參拜（七日附）總數四三〇名▲內譯內地人二六七名▲朝鮮人一六一名▲總督府濟生院四七名▲同州公立農產學校四三名▲江原道楊口公立農業實習學校二一名▲總督府醫院看護婦實習生二一名▲前年度總數一九七七一名

◇南雲親一郎中佐（前十九師團副官）新潟縣新發田步兵第十六聯隊留守隊長に榮轉、十日午後九時龍山驛出發赴任につき八日挨拶のため本社來訪

本社見學 江原道楊口公立農業實修學校生徒廿一名は那坂弘氏の引率にて、京畿道蠶業講習所生徒四十四名は京畿道技手兆大郎氏の引率にて八日午前本社見學

人

◇栗田惠成師（南栗木願寺朝鮮開教監督）本山副使としての任務を終へ十日午前七時半分京城驛發列車にて歸城に決定
◇岩村久治郎氏（前牧山府尹）退官挨拶のため八日本社來訪
◇松尾軍邦氏（朝鮮及滿洲社長）滿洲時局視察のため十日間の豫定を以て七日出發
◇森田一氏（殖銀頭取）南鮮を巡り十四日頃歸城の豫定
◇植野勳氏（殖銀理事）東上中のところ十日歸任の豫定
◇堀田富次郎氏（日活經理部長）七日夕入城大賓館▲時岡昇平氏（朝鮮警察部長）同上
◇堀田一氏（朝鮮運送元山支店長）八日入城三見旅館へ▲五味秀太氏（國際運送木浦支店長）同上▲大村喜次郎氏（元山實業家）同上

航空往來

出發（八日）▲濱國鶴氏（大連へ）▲大石長次郎氏（福岡へ）▲要田煥氏（同）▲兆清泰（同）
到着（七日）濱國鶴氏（福岡より）

會

故閔元植氏追悼式 國民協會では第一世會長故閔元植氏の十週忌追悼式を來る十二日午後四時公會堂において擧行する

朝鮮軍異動

補朝鮮軍參謀 步兵大尉 吉田茂登彥
補朝鮮軍司令部附 參謀本部々員 步兵大尉 青津喜久太郎

あすの天氣（9）

豫報 晴一時曇

寒氣團は支那北部から朝鮮に擴がり日本海にも小低氣壓がある全鮮明日は不定で昨日所々に小雨があつたが明日は天氣は上向き朝鮮は稍冷える

仁川潮時（九日） 滿潮 干潮

『茂平次兒狀』 四面にあり

主婦之友 十一月號の第二附錄 毛絲編物の編方百種

空前の編物全集

一流大家一家の苦心考案の新年型編物全部

無代贈呈

三圓出しても得られぬほどスバラしい編物を十一月號主婦之友の全讀者に無代で贈呈するので大評判!! 今から書店へ!! 京城神田駿河臺主婦之友社へ御註文下さいませ

第二附錄 毛絲編の編方獨習法

二十日發賣 （二大附錄つき六十錢）

喜樂館の更生中心に 物凄い映畫戰展く

喜樂館を追はれた松田氏一黨 中央館を乘取り一騎討

更生喜樂館はいよ〳〵工事なり來る十日の佳き日をスタートとして華々しく秋の映畫戰に乘りだすことになつたが同館代表者間島梅吉氏は館內刷新と新機軸をだすため、今日まで同館支配人たる松田正雄氏を同館から退ぞけたのに端を發し、松田氏は間島氏と一戰を交ふべく中央館乘ッ取りを策し、それにつれて解說者を主體とする從業員の動き、配給系統の混亂など、秋のシーズンに入る頃、シネマランドは內外ともに多事多難な姿を呈するにいたつた

兩館戰線の異狀

松田氏が放逐されて旗揚げする迄の內幕

松田正雄氏が喜樂館支配人として腕をふるつてゐた時日活の『同社映畫』中心政策を放棄し獨斷で他の興行を同館にとつたり、更に館主間島梅吉氏の意など殆んど一考せずあへて從業員等も自己の一黨をもつてする等の横暴なる振舞は兩者幹部との間に溝をつくるところとなりそれが遂に日活は館の全權を間島氏にゆだねることになつたので間島氏は館員一新を期し斷然松田支配人の退館を迫り松田氏はその不意打ちの態度に憤慨し館臣の櫻田、花藤の兩解說者並に一黨と計り、一同自己と進退をともにすることを誓約し、連袂辭職することによつて喜樂館側に支障をきたさしめんと計つたがこれ早くも間島氏の知る所となり、これに對抗するため解說者、樂士一同を京都から招き豫定の通り十月開館の運びとなつた

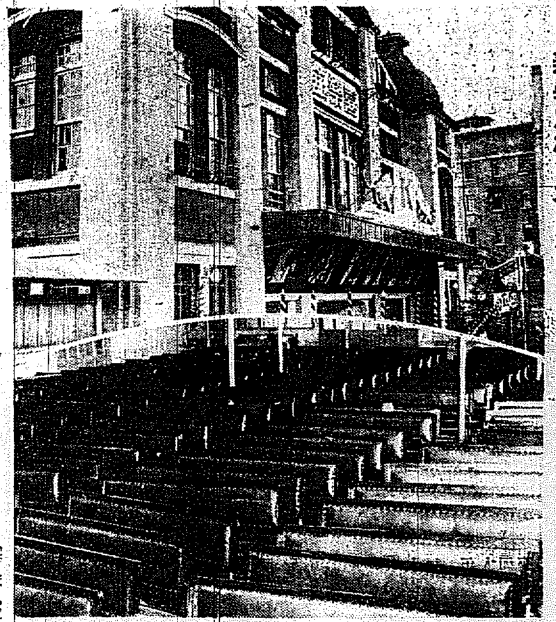
一方自己の計畫の挫折を知るや松田氏は直ちに中央館乘ッ取りに移り、同館代表者たる巴城館主と會見、折衝した結果、中央館は來る十五日からいよ〳〵松田一黨の手に移ることに協定なり從つて現在の中央館從業員一同は職首の運命に瀕ひ、ルンペンとし街頭に放り出されることになつた

中央館の策戰

松田氏を廻る中央館は日活映畫に對抗すべく松竹映畫をひきいわかんとした、同映畫と大正館の關係は密接なため容易に兩者をはたすと田來ず從つて現在の新興キネマ(帝キネ)に不社並にウファー社トーキー物を上映せんとするの策戰にいづるものとみられてゐる

新裝の喜樂館 十日に開館

新裝喜樂館はいよ〳〵十日から開館の運びとなつたが館內外の設備は大改造の跡が歷然としてあらはれ京城に恥しからぬものであるが代表者間島梅吉氏は十日午後五時から官民有志並に演藝關係者二千余名を招待して記念デーを催すことになつた



新裝成れる喜樂館(上は外觀、下は觀覽席)

飛沫を喰つた各館の戰備

名畫の封切をもつてファン爭奪に耽る

兩館の相對峙する映畫戰はひいては大正、東亞の兩館に及ぼす所多いが前者の大正館は松竹の映畫によつてかち得た地盤は一朝一夕にして失はれるやうなことなく、時節に積極的活動にいるべく去る九月上旬東京で封切された松竹の第一回トーキー『マダムと女房』を十月下旬までにあげもつて更にファン網を擴大するものとみられ、東亞俱樂部は今日の策を何等あらためず、十錢均一の短期興行をもつて終始するものとみられてゐる

排日騷ぎ 惡性を加ふ

脅えた避難民 租界內に殺到

不穩ビラ脅迫狀飛んで 上海の不安募る

【上海七日發聯】排日運動は今朝より漸行向となり惡性を加へ正午頃總領事館の壁に『殺し盡せ日本打倒』などと大書したビラを貼りまた陸戰隊本部に脅迫狀を出すなど市中は不穩の空氣濃厚となつた支那町からの避難民は流言に刺戟され今朝來租界內に殺到し邦人、外人の引越で市中は混亂を極めてゐる

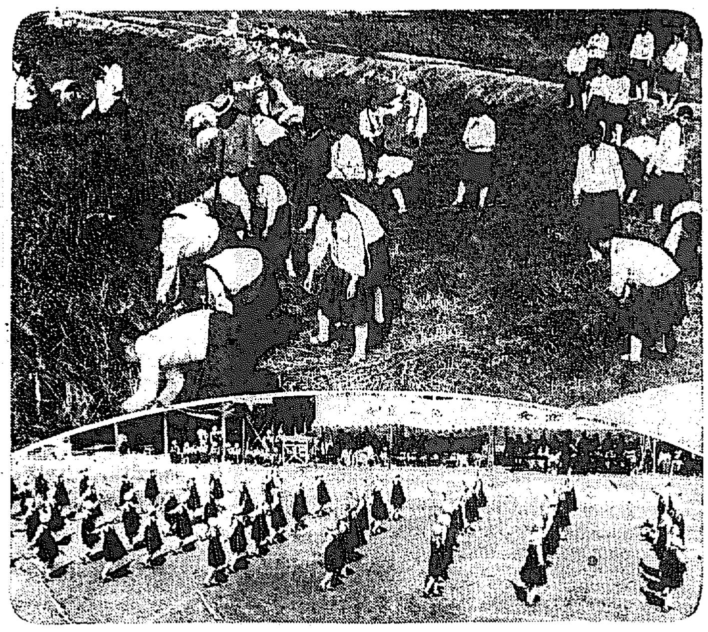
南京も尖銳化す 邦人の外出禁止通告

【南京七日發聯】我海軍の南京艦隊の風說に對日感情更に惡化しつゝある爲め南京警備司令谷五倫氏は本日上村領事に對し邦人の外出を一切禁止されたいと通告

雲南在留民引揚ぐ

【河內七日發電】雲南在留民十二名は七日河內に避難して來たが大部分日本へ引揚げる筈である、右騷擾の源は某外國通信者であるとすると共に領事館保護のため百餘名の軍隊を派遣し來つた

そだての稻の刈入れ 八日女學生の行事二つ



東大門外龍頭里の道立種苗所傍の田はこの春二千數百名の府內各女子中學校生徒の手で植ゑられて以後やさしい心使ひに雨風を凌ぎスク〳〵と伸び既に頭を垂れ黃金の波を風になびかせてゐたが、去る六日から自ら植ゑたものは自ら刈取ることゝなり每日年ごろの女學生が鎌を片手に豐かな收穫に嬉々として稻刈にいそしみ土に親しむ郊外の秋に華やかな色をみせてゐる、寫眞は八日午前十時から稻刈をした京城女子高普の生徒たち(下は八日午前九時から催した京城第一高女校の運動會)

大がかりな紅蔘密造團

さかんに密造中を きのふ一網打盡す

大がゝりな紅蔘密造團が西大門署の應援で開城署刑事のため疾風迅雷的に檢擧された七日開城署の金刑事は專賣支局員二名と京城西大門署の應援を得て午後三時頃府內竹添町一の八六金家雨藤の大門を破壞して乘込み折柄紅蔘密造中の開城府滿月町二一一朴承遠(五〇)同町七七六李煥洙(三〇)同北本町五四金相煥(三〇)外女一名を逮捕しその主犯開城府南山町二四〇金丸猪尉會社の金煥均(三〇)の取押へ方を手配したがすでに逃走した後で府內に潜伏の形跡があつたので嚴探中府內竹添町二の一六四某方に潜伏してゐるのを午後七時頃逮捕した彼等一味中の朴承遠は陰九月十六日金煥均から資金を得て黃海道延白郡海白面李應植なる者から生蔘二十六俵を買ひ舟積みにして漢江を下り途中十八俵を開豐郡西面後江里の渡船場に陸上げしてこれを隱匿し專賣局の目をかすめて中八俵を京城に送り前記竹添町の空家で紅蔘の密造をなしてゐたものであるが發見された紅蔘は百五十斤(時價六千圓)外生蔘二十斤であるが殘りの十八俵の行方と外一名の逃走者に就き目下搜査中

校內籠城決議 商大生頑張る

【東京電話】紛擾中の商科大學は七日夜學生大會の結果豫科、專門部廢止を含む行政整理大藏省案が撤回されるまで校內に籠城することを決議した、一方教授會は八日よりの授業再開は事實上不可能のため八、九兩日も休校を繼續することに決した

南山校工事場から 白骨が飛び出す

二十年前のものと推定される 朝鮮人の埋葬骨か

府內南山町南山小學校では、南隅に地下室附の新館を建築すべく基礎工事に着手してゐたが、七日宮本組の人夫が掘下げ工事中地下約四尺の所から白骨が現れたので大いに驚き直ちに本町署に屆出でたら、本町署司法主任現場に赴き取調べの結果、頭髮を後ろで編んだまゝになつてをり、胴や足の骨が出たが頭蓋骨と歯が見當らない骨格から推定して約二十年前の朝鮮人男と見られ、附近から古錢約ついた二錢五分銅貨二枚と小刀、足袋のこはぜが一緒に出た、何分にも二十年前の白骨とて捜查方法もなく行倒れを埋葬したのではないかといはれてゐる。尚同所は昨年同校の一生徒が白蟻砒火藥矢せしめた箇所である

棄兒 七日午後八時五十分頃府內淸凉里四九朴鐘元方大門內に生後一ヶ月位の捨兒あり家人が發見し所轄署に屆出でたので山根部長檢視の結果、白襦袢を纏ひ(陰七月十五日生)と鉛筆で書いて添へられ幼兒の有樣から見て貧困者の行爲らしく目下犯人嚴探中

若い女の放火事件 懲役五年求刑

夫をとられて放火した人妻、江原道高陽郡崇仁面花田里許令璇の妻李三男(二〇)にかゝる放火事件は八日午前十時から京城地方法院で山下裁判長、廣野、里武陪席のもとに開廷、檢事は被告の淫蕩な女心を叱責したのち懲役五年を求刑した。被告は八歲の時許令璇と結婚、兩家同棲し來つたが昨年七月居田面藤石の張鄭善金(一八)と夫が醜關係を結んでゐると聞きこれを恨んで

『京城小唄』の試聽會 セール商會で樂器店招待

ビクター會社朝鮮總代理店セール商會では、近く『京城小唄』及び『大京城行進曲』のレコード發賣が迫つたので府內有力な各樂器店代表者を六日加茂川山莊に招待して試聽會を開いたが、いづれも素晴らしい出來榮えなので一齊賣出しの曉は忽ち全鮮の民謠界を風靡し全國的に宣傳されるであらう(寫眞はその集り)

學生大會で 總退學決議

あくまで籠城で頑張る 商大生の態度强硬

【東京電報】一ツ橋商校舍跡に籠城の第三夜を送つた商大學生二千餘名は教授會軟化の兆あり如水會の活動も煮えきらぬに業を煮し八日午前十時より學生大會を開いた結果いよ〳〵最後の切札たる總退學を決行することを滿場一致可決直にクラス每にその署名を集め、提出時期は委員に一任したが總退學決行の時期は大藏省案が實施に決定した時になす事となり、なほ籠城は政府の確實な言質を得るまで繼續する筈である

滿洲事變の戰死勇士の遺骨

藏原少尉以下に護られて 大連經由原隊に移送

【大連八日發航空便】今回の滿洲事變において最多數の犧牲者を出した第四聯隊および南滿の兩地における戰没者第四師團第四聯隊戰没勇士藏川少尉以下二十八名および獨立工兵隊の一名合計卅名の遺骨は、五日夜八時着の列車で第四聯隊附手藏原少尉および在鄕軍人分會長等に護られ、二十名の戰友これを捧持して着驛した が驛頭には數千の官民出迎ひ、遺骨は直ちに臨貨待合室に渡送、萬の一室に安置され、夜一夜通き通夜を續けられた、斯くて翌六日は午後二時より大連市主催の慰靈祭が中央公園內忠靈塔前で盛大に營まれ、永井市長代理、江口滿鐵副總裁等の祭文奉讀、弔詞の朗讀あり、在鄕軍人會、各學校生徒市民等一萬余人の參列者を見たが同夜更に奉天北大營の戰闘で戰死した獨立守備隊第四中隊の新開伍長及び子上等兵の遺骨も二名の戰友に擁持され到着したので、これ等の戰没勇士三十二名の遺骨は豫定の通り翌七日午前十時出帆のほんこん丸で原隊地たる仙臺に向つて出發した

この日埠頭側では、件の遺骨を備內の慰貨室に安置、一般市民の告別を受けてゐたが、是等の貌き英靈を見送るべく埠頭に押し寄せた市民は無慮二萬余、遺族に諸い備居た、斯くて以上の遺骨は九時半船內に安置、僚屬の詞經後、舫々と岸壁を離れたが、折柄構內を吹き亘る秋風もの悲く、黯としてこれを見送る市民等は唯萬斛の哀愁に胸を押へて佇た。就て遺骨護送の任に當つた藏原少尉語る

護送の遺骨は一先づ全部師團に持つて行きます、陣歿者の遺品手帳、時計、その他も一括して箱に納め持參してゐます、陣役の勇士は何れも宮城子と兩親の名前を…南滿の戰闘に勇しく戰つたもののみです、私共護送の命を受けたものは何れも名譽と存じてゐます、仙臺着は十三日ですが、同地でも慰靈祭を行ひ、それ〴〵遺族の人々に引渡す筈です、この熱誠なお見送りに對しては唯感謝の外ありません、厚く御禮申し述べます云々

ワールドシリーズ

5—1 カ軍三勝 俄然白熱戰

(シャイブパー球場七日電報)七日ワールドシリーズ第五回戰は兩軍二勝二敗の後を受けて引續き當球場において舉行白熱的打擊戰の後カーヂナルス軍は五對一のスコーアで三度決勝こ れでカ軍三勝ア軍二勝となり俄然混亂たる白熱戰の情勢となつた本日の成績カ軍安打十二本失策零ア軍安打九本失策零

カ軍	100002111 5
ア軍	000000100 1

御法度の 期米取引發覺す

仲買店帳簿押收 本町署で掃蕩活動

本町署星崎搜査主任迫刑事部長等は數日前から何事か密議を凝らし樂々方面の搜査に着手してゐたが、八日正午に至り、假然府內黃金町二丁目某期米仲買店の帳簿を押收して引あげ、午後からは參考人數名を呼出して取調べを開始した。右は某期米仲買人(特に名を秘す)が取引所以外での取引を禁じられてゐるに拘らず再外で秘密賣買をやつてゐたことの嫌疑が濃厚となつたためである。他の仲買店にもこの種の行爲をしてゐる向もあるらしく、この際徹底的に取調べに着手する模樣である

昨年十二月十三日監宅に火を放ち全燒せしめたもので判決は十三日

桂洞の火事 八日午前二時二十五分頃府內桂洞二一金容植(三二)方から發火し一戶一棟二十二坪を半燒し同二時三十五分鎮火した原因は內房の溫突を修繕し乾燥する爲の焚きすぎからである

美容と保健の爲に

減食して迄 瘦る巴里の女

肥り過ぎは文化人の近代病 やせ藥『メーグル』を奬む

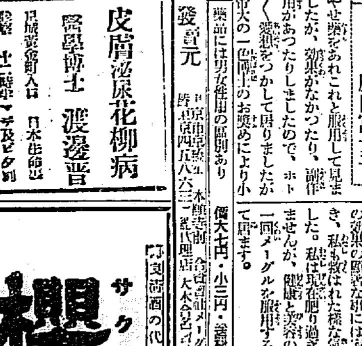
文明國人の肥り過ぎは、現今世界に於ける各國共通の、所謂近代病らしい。最近巴里から歸朝された武林文子夫人は、其の歸朝談の一節に特に女性の注目すべき事として「巴里では女は減食してまでやせる事が大流行です」と注目の記者に語られました。亞米利加の女學生の嬢さま何々會、何々俱樂部といふ新しい女の團體を作つて自分の美容と保健の爲に、減食拔きを申合せてやせる事に苦心して居る相です。さう云へば近頃日本の新聞にもやせる方法に就いて極めて注意深い論議がなされる樣になりました。

救はれた私 畑中登美子

悩みも去つて 感謝する心 原田富士子

發賣元 京城府本町 藥品には男女性用の區別あり 價大七圓・小三圓

太田胃散 實質本位 盛んに賣れてゐる胃藥 本舖 東京 太田信義藥房



星印ソース 特品(赤レーベル) 並品(黃レーベル)

秋の裝ひには 京城美容學校 實習部へ

頭痛に ノーシン

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋 京城黃金町入口

刑務所作業請負 家具製作直營 佐伯家具店 京城府本町一丁目

婚禮用のし 川井茶舖

灘の銘酒の代表 櫻正宗 サクラマサムネ

故妻壽榮儀葬送の節は態々御會葬を辱ふし奉深謝候 略儀以紙上御禮申上度如斯に御座候 昭和六年十月八日 武者錬三

淋病專門醫院 チエ京城診療所

淋菌溶解療法 チエ製藥會社

お土産第一 新栗が美味しくなりました 池田の甘栗 內地移出の元祖・年中無休 京城驛前 池田商會

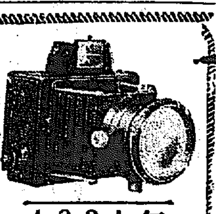
鞄と文化夜具入 旅行具の御用は 製造元の 高木へ 高木鞄店 同 支店

認可 京城第一自動車學校

街頭への進出!! 御料理 料亭 はり半

難病救濟 毛利紅療院

土地家屋 至急賣却シタシ 大田春日町 伊澤辰男宛



1931年 新型カメラ 小型活動寫眞機 在庫豐富(カタログ進呈) カメラと材料 直輸入商 木村洋行

ラヂオ

JODK＝九日＝（金曜日）

午前一〇時三〇分 氣象概況、各地天氣實況 仁川觀測所發表
同一〇時四五分 料理獻立「牛肉の生燒」第一高女割烹室發表 日用品値段 京城府調發表
正午 時報、ニュース
午後零時二〇分 箏曲獨奏 一、最中の月 二、雲井六段 京城三曲協會 菊井鶴枝
同一時〇分 衞生講座 五回目の秋の衞生（二） 鄭起燮
同二時一五分 婦人講座 女性よ美しくあれ 渡部千代子
同三時四五分 ニュース、公示事項
同五時四五分 ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム發表
同六時〇分 童話（韓語） 少女の奇智 李定鎬
同六時三〇分 英語講座（A） 初等科（一、二） 岡倉由三郎
同七時〇分 ニュース、公示事項 翌日のプログラム發表
同七時三〇分 講演「科學上より見たる死後の生命問題」 明大教授 小熊虎之助
同八時〇分 漫談（A） 松浦翠波
同八時三〇分 放送歌劇（A） 日比谷公會堂より中繼
山田耕作々曲「あやめ」三景のオペラバレー、第一景 東海道路傍の或茶屋の外、第二景 吉原遊廓の内部、第三景 同上廓の場
日本放送交響樂團 指揮 山田耕作
配役 あやめ 關種子 時次郎 奥田良三 お爺さん 牧嗣人
同九時三五分 氣象概況、各地天氣實況、時報 仁川觀測所發表
同九時四五分 才談 朴春載

梗概と放送する人

料理獻立 午前一〇時四五分
牛肉の生燒 ▲材料 牛肉二百瓦、醬油一勺、生姜葱少々、胡麻油大匙一杯

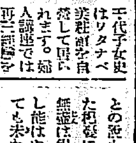
箏曲 午後〇時二〇分
最中の月 雲井六段 菊井鶴枝

菊井さんは菊原檢校さんのお弟子で京城では古顏の方DKでの放送も數多く經驗は有りますが獨奏は今回が初めてです。婦人だけに優しい情味のある彈奏振りで藝にも現はれて自ら品位ありとの評です
一最中の月は菊原大檢校作曲 歌詞……いざさらば（合）月は一つに見る人や、磯部づたいの須磨明石（合）思ひもかはる三笠山（合）（手事）田毎々々に月宿す（合）その數々に小夜更けてしめやかに（合）露ふみはけつ（合）荻やすゝきの（合）は道の邊に（合）ついほだされて、石山のかたき心も淺月（合）鹿のなく音に（合）月見戻りの、賤が家に、焼くや蚊やりのたつ煙
二、雲井六段は八橋檢校の作曲で檢校は我が箏曲の創始者と云はれる斯界の恩人、曲は手事物であります

講演 午後七時三〇分
科學上より見たる死後の生命問題 小熊虎之助
小熊氏は東大心理學專攻で心靈學方面の權威者であり現に明大、日本女子大學に教鞭をとつてゐる死後の問題は人生の歴史初まつて以來人類が研めんとした問題であつて此處に宗教があり哲學があるのであるが何れも究め得たとはいひ得ないのである。然らば近代科學萬能の世において解決され得るだらうか。萬人が關心を持つこの問題で斯界の權威者の言は傾聽に値します

放送歌劇 午後八時三〇分
オペラバレー三景 あやめ 日本放送交響樂團 指揮 山田耕作
山田耕作氏歸朝最初の公演が日比谷公會堂で行はれますのでその現場からの中繼放送が今晩のこの歌劇です。氏が滯歐中に如何なる蒲士産を仕入れたか今夜我々に紹分されるのですが我が古風な東海道路傍の或る茶屋の外の第一景といゝ第二、第三の吉原遊廓の狀景といゝ如何にその情緒が演出されるか大きな期待を以て聞かれるものでせう

婦人講座 午後二時一五分
女性よ美しくあれ 渡部千代子



千代子女史はワタナベ美粧院を自營して居られます。婦人講座では再三話題を持つて居られます 本日は一回のみでありますが我國婦人の美的觀念の缺けた點に付て例示されその補助方法に就て話されます

雜音 DK蹴球部第一回戰の攻撃對技術の試合は左の如り技術部の勝となつた

チーム			
放送	7 3 8 8 5 2 2 0 3		
技術	2 9 4 0 0 4 4 1 1 1 6		
	敵打打振球犧盜 BH BH 點	打安犧三四盜失	2 3 得

8日 公設市場小賣値段
▲白米（每升）一キロ一六〇同（多摩錦一等）同一七〇▲ねぎ三〇〇瓦二〇▲馬鈴薯百匁〇二〇▲とまと同〇八〇▲南瓜同〇一五▲玉葱同〇四〇▲玉葱同〇三〇

消費節約と貯蓄奬勵

郵便貯金 制度の概要

郵便貯金の制度は各種貯蓄方法の中で一番安全、確實、便利とせられてをり從つて此の制度を利用する者は逐年增加する一方で最近に於ては朝鮮の郵便貯金はその預け人員二百二十二萬五千餘人、四千二十七萬四千餘圓の多きに達して居る。併し未だ制度を理解しない爲に貯蓄方法として郵便貯金を利用しない者も尠くあるまいと考へられるので以下之が概要を述べて見やう。

○預入高の制限
郵便貯金は一人の貯金總額二千圓迄、一度の預入高十錢以上と限定せられて居る、併し乍ら公共團體、社寺、學校又は營利を目的としない法人若は團體の預入金、共同貯金及產業組合又は產業組合中央金庫の預入金は總額制限を適用しないことになつて居る。

○預入
郵便貯金は現金に依るの外郵便切手や證券を以て預入することが出來る。預入の出來る郵便切手は五厘、一錢、一錢五厘、二錢、及三錢の五種類で、一箇月の預入高一圓迄に限られて居る。又預入の出來る證券の種類は、各國債證券及其の利札、各市が發券及其の利札、勸業債券及其の利札、貯蓄債券及其の利札（何れも無記名のものに限る）である。其の他年金及恩給の受給者は、證書を豫め郵便局に寄託して置いて、支給期毎に其の給與金を自分の貯金に振替貯入を爲す便法もある。

○拂戻
郵便貯金の拂戻は拂戻を受けるのに便利な郵便局所を指定した拂戻請求書を差出し、貯金原簿所管廳から拂戻證書の送付を受け、之に依り現金の拂渡を受ける方法に依るのを原則とするが此の外に即時拂戻及非常拂戻の制度がある。即時拂戻は貯金通帳に原簿所管廳の現在高證明のあるものは何處の郵便局所ででも金額に制限なく即時に拂戻を受けることが出來、又現在高證明を受けて居なくても預入を爲した郵便局所では其の預入金に對して即時に拂戻を受けることが出來る、尚他の郵便局所で預入した貯金でも正當本人であることを證明した場合には、一日三十圓迄、同一月內百圓迄は即時拂戻の請求に應ずることがある。次に非常拂戻であるが、これは天災其の他非常の場合には一般の手續に依らずして貯金の拂戻が出來る便宜な方法であつて、此の取扱は其の詳細を取扱郵便局所に掲示することとなつて居る

○特別貯金
預入及拂戻に特別の利便を設けて居ない通常貯金の外に規約貯金、据置貯金、共同貯金及海外貯金の制度がある。
規約貯金は組合規約を設けて工場、會社、官廳、部落等の人々が一團と爲つて濫りに拂戻をしない約束の下に貯入する貯金で、其の取扱を受けるには、組合代表者から取扱請求書を郵便局所に差出せばよいのである。
据置貯金は一定の期間拂戻をしない條件で預入する貯金で、學資とか嫁入仕度、其の外纏つた金を貯めるのに都合の良い仕組で、利子の割合も良くなつて居る。据置期間は三箇年乃至十箇年（一箇年未滿の端數を附けることは出來ない）で、年限は預け人の任意であるが、又据置期間は之を延伸することも出來る。
共同貯金は一人の總代人を設けて其の名義で各自が預入するので各地に預入者が散在して居る場合共同に貯金するのに便利な方法である。
海外貯金は海外在留の本邦人が預入金を郵便爲替で貯金原簿所管廳に送金して貯金する方法である。

○再度通帳
郵便貯金の預け人は通帳を亡失したとき、毀損汚損して不制明となつたとき及餘白のなくなつたときには、再度通帳を請求することが出來る。併し原通帳を亡失又は毀損汚損した場合の再度通帳請求に對しては、通帳一册に付料金として十錢を要する。

○證券の購入保管賣却
郵便貯金の預け人は、自分の貯金で證券を購入し又保管を依頼することが出來る。而して支拂期の來た證券利子や償還金は坐ながらにして貯金に組込んで貰ふ便宜がある。又保管の委託してある證券は時價勘定して賣ふことも出來る。購入保管の出來る證券は各種內國債證券、勸業債券、北海道拓殖債券、興業債券及復興貯蓄債券の五種であつて、何れも無記名に限る、此等の購入保管及賣却には券面高に應じ相當の料金を要することになつて居る。

○貯金利子
郵便貯金の利子割合は、据置貯金が年四分六厘八毛、其の他の貯金が年四分四厘四毛で、預入の月から拂戻の前月迄利子を附ける。併し十六日以後の預入金に對しては其の月の利子を附けないことになつて居る

驚くべき金融組合の活動

朝鮮金融組合協會常務理事 牟田口利彥氏談

金融組合の預金には次の如き種類がある。
（イ）定期預金 これは三ケ月以上の期間で、金額二十圓以上のものを取扱ふ。金利は三月定期、六月定期、一年定期等それ〴〵違ふが、年五分二厘乃至六分位で、普通貯金に比べて有利である。
（ロ）据置貯蓄預金 これは或る年限を定めて、その間隨時に隨意の金額を預入し、當初契約の期日に達した時元利金を拂戻すもので收入不同の人達の貯蓄に便利である。利息も五分六厘乃至五分八厘の半年毎複利であるから、有利な譯である。
（ハ）定期積金 これは毎月一定の金額を掛込んで、滿期日に契約の金額を受取るもので、毎月定收入のある人達には最も便利である利廻りも前項の据置預金同樣で、割がよい。
（ニ）普通貯蓄預金 これは一般に行はれてゐる貯金方法であつて隨時に受入拂出が出來るものであるが、組合のは僅少な金高であつても差支ない點が、普通銀行の特別當座預金と違ふところである。利率は年換算四分八厘乃至五分二厘位である。
（ホ）當座預金 これも銀行方面の取扱振りと變ることなく、小切手の發行によつて便利に出來拂通が行はれる。
金融組合は政府が手厚く保護監督して居る關係上、組合員の預金にも充分の利益を計つてゐると共に、組合員外の預金者保護について法令で嚴重に規定せられてゐる。即ち金融組合は組合員外の預金に對して金額の三分の一以上を特に拂戻準備として、聯合會とか殖產銀行とか其の他政府の認めた方法によつて、確實に保護預け又は管理をしなければならない事になつてゐる。
斯樣な次第で、金融組合は各道に親銀行として金融組合聯合會を頂いてをり、聯合會は又その上に殖產銀行があつて整然たる資金系統を保つてゐるのである。そして組合に預入せられた資金は、一歩たりとも他地方に出ることがないばかりか地方に還元せられて再び其の土地の預金者に對して直接に間接に金融上の利便を計ると云ふ事になる。斯く金融組合が全鮮を打つて一丸として、縱にも橫にも系統連絡を保つて相互に資金の有無を相通じてゐると云ふ事は、協同組合としての最も特色ある點であつて之を以て地方金融の枯渇を防ぎ地方資金の調節を計りつゝあるのである。
金融組合は今日全鮮に六百五十ありその出張所を合せると約七百五十になるが、之丈のものが全鮮に金融網を張つてゐるのであるから、信用の鞏固と云ふ點に於ては銀行に比して遜色ないのみならず、比較的有利に預り預金者の利益を計つてゐる。この組合の信用が非常に鞏固であることは、前述の如く政府が組合創設以來大いに力を注いで手厚く保護し監督して來た事が大きな因を爲してゐる。之れあるがために創設以來二十有五年の今日、未だ一組合たりとも破綻を起すとか解散せられると云ふ如き不信用な組合は一もないのである。今後もあり得ないことを斷言する。殊に近年に至つては一般民衆が金融組合の如何なるものであるかを段々理解して來たがために、組合の信用は一層之をかけられて、組合預金は年々目覺しく增加しつゝある。現在其の預り金總額は八千萬圓と云ふ巨額に達してゐるが、今日の勢ひで進むならば一億を突破する日も遠くはあるまい。
要するに金融組合は其の特質とするところの協同的信用の安全さを唯一の武器として、着々地味ではあるけれ共健實な足どりを以て朝鮮に於ける唯一の根強い貯蓄機關として活躍しつゝあることは、獨り金融組合のため慶ぶばかりでなく、資金の乏しい且一體に貯蓄思想の缺如してゐる朝鮮全土のため吾人は非常な期待をかけて、其の將來を祝福するものである。

朝鮮貯蓄銀行
誰にも出來る 貯金の秘訣

不思議な現象だが不景氣になつて貯金が殖へる全國貯蓄銀行の預り金高を見ても最近は大した殖へ方で最近一ケ年間（昭和五年七月から本年七月迄）に一億四千萬圓の增加を示してゐる。斯ゝる不景氣の際、大變珍しい現象で然もその期間毎月增加してをり現在高十六億三千六百萬圓に上つてゐる。この分で行くと非常突破も近い將來である。
好景氣時代には就職にも大した困難は無いし收入も多いので不心得乍ら貯金しやうといふ考へも浮かばなかつた者が不景氣で會社商店がバタ〳〵つぶれる人減らしといつた譯で何れを見てもろくな事はない聯盟減俸失業就職難の有難からぬ賜り物入りで包圍された行方は暗、何の依賴すべき藥餌材料も見えないので將來の光明と貯金をするからであらう、兎に角緊張した心持は甚だ喜ぶべき現象である。
然し未だ未だ之を國民一人當りにして見ると貧弱なもので、世間內外ではいざと云ふ時の役に立たない、せめて五百圓か千圓の準備はあつて欲しい。此點に就て何か貯金の秘訣をと朝鮮貯蓄銀行を訪へば『天引貯金』と教へられた。成程生活費が剰つたら夫を貯金しやうと云ふ樣な事では到底貯金出來るものでない六十圓の月給で家族四人暮し然も貯金して行く者があるかと思へば五百圓の月收入で毎月足らんで借金して行く人もある、要は心掛一つであるが月末に殘つたら生活が根本的に誤つて居る事は確かだ。
貯金の秘訣、金は幾何多くなつても餘分な金といふものは無い、幾らあつても足りないといふのが本當である、然し足りない所を節約して貯金するのが貯金の貯金たる所以で毎月の生活費を豫算立てる最初に天引貯金することだ。手に握ければ少々の窮屈は我慢出來るし斯くて貯金が出來る。
殖產積金 此點においては朝鮮貯蓄銀行の力を盡して居る殖產積金は理想的貯金方法と云へる貯銀の殖產積金は限無く普及されて居るので知らぬ人もあるまいが大體を說明すれば之は毎月一定の金を積立て三ケ年で滿期になるもので其掛込金も毎月集金員が廻つて呉れるのだから居乍ら掛込出來ると云つた便利なものである、集金員が廻る事は『今月は一寸』と云ふやうな不心得を起すことなく貯金を習慣づけ過つたものにして呉れる。
殖產積金者の特典、公益性を多分に持つてゐるいはゆる大衆的貯蓄銀行はこの殖產積金利用者に對し特典として次の理想的金融の道を開いてゐる。
（一）契約者は掛込金の九割迄何時でも必要に應じて融通を受ける事が出來る、之を同行では殖產積金擔保貸付と云つて居て一寸の間に合せには至極簡便である
（二）殖產積金を第一ケ年完全に掛拂けた者に對し保證人を立てる丈で滿期拂戻高迄即ち契約金額を借りる事の出來る殖產貸付の方法がある
これこそは無擔保であり一ケ年掛拂けた信用に對する融通であるので金策に困る中小商工業者は勿論大衆の尤も渴望する方法で實際に徹するもあらゆる階級に迎へられて利用され營業費旅行費、醫療費、結婚費をはじめ急難を救ひ窮しくその價値を發揮してゐる。
尚本年八月末の朝鮮貯蓄銀行殖產積金契約者は六萬五千餘人契約高三千四百五十萬圓に達し其躍進振りは大方の自覺と利用に相俟つて素晴しいものである。
同行は周知の如く昭和四年七月殖產銀行の貯蓄業務を引繼いだもので引繼後僅か二週年にして全國九十に及ぶ同業中の第一流として燦たる光を放つて居る。
とまれ斯る底知れずの不況に當面し殖產積金に力をこめて大衆國家に貢獻する堅實無比の朝鮮貯蓄銀行の存在は慈母の如く限りない安心して預けられる我等の貯蓄所である。

株式會社 漢城銀行

朝鮮の金融界に大動脈たるを期する 無盡の將來と 昭德無盡の業績並に馬場同社長の手腕

內地のそれに倣ふて先年朝鮮に於ても設置された金融調査會員が其の調査事業として數年來研究した金融機關系の統一は、本年五月發布された信託業令と無盡業令とによつて一段落を告げたものと看られる。
而して、朝鮮に於ける金融機關中に在りてそれ程世人から注視の眼を向けられず、且又何等外部から援助を受くる事なく却つて時々事實を誤めた批判を加へられ若くは誤解から來た理由なき汚名を蒙むる傾きがあつたものは無盡業であるが、偕々として大衆に對して金融上異常な効果を齎らしつゝあるものは無盡そのものである。
從つて無盡業に從事する人々はそこに砂からぬ苦難を感じ、時には無盡元來の機能と本質とを放れて單に企業意識の下に經營する結果その利用者に充分の便益を與へ能はぬと云ふ場合も生ずるのであるが、京城南大門通に營業所を有し五百萬圓餘の無盡契約高と七千人に垂むとする加入者を擁護せる昭德無盡株式會社長馬場部氏は斯界に於ける第一人者として飽くまで無盡の本質に從ひ極度に加入者の便宜を圖り、金利の高きに喘ぎ商業と云はず工業と云はず其他あらゆる產業の進展途なき朝鮮の前途に光明あらしむべく又毎月一定の收入はあり乍ら生活しの人々に對し、永久に資產を造成し能はぬ階級を擁護せしむべく茲に數年近く昭德無盡を經營し既に其の一半の成果を擧げつゝあるが、氏は其の抱懷の一端を語りて曰く。
無盡は庶民階級の金融機關と稱し、業者もそれを標榜してをりますが、私の考へる所によれば、この庶民階級と稱するものが、何處から何處までとハツキリ分界を立てたものでもなし、所得稅の負擔額によつて劃然すれば我國民中の九割何分といふものが庶民階級としなければならないと云ふ結果で、無盡はその中の更に一層貧弱な階級を相手にするものかと云ふに、決してさうばかりとも考へられません。
又無盡の發展は一面銀行業信託業に脅威を持つこととなり、金融系に混亂を來す虞れがあるとの說もありますが、これもまた杞憂に過ぎません、要するに無盡は銀行若くは信託業を利用し能はぬ階級若くは利用が出來ても未だ不充分なる階級に對し極めて力強い味方として働らくべく使命を與へられたもので、決して下層階級のみとか若くは金額の僅少なるもののみを相手として活動すべきものではないと思ひます。勿論無盡は數十回に亘つて債務を辨濟しにより返却するのですから、成るべく毎回の辨濟額を少額とし、そこに經濟力の餘裕あらしめ將來の發展に轉ぜしむべきもので、私の方では會社の收得する利益は極めて低額とし、成るべく長期の組織により前記の趣旨を徹底せしめ同時に貯蓄目的の加入者には高利率となる樣組織に苦心してゐるのであります云々
と即ち氏は頗る高遠なる理想の下に無盡を經營せるもので、昭德無盡株式會社が今日の盛大を來し鞏固なる基礎を築き得たのも恐らく氏の手腕と信望とに因るものであらう。凡そ事業と其の經營者の人格とは常に相反映するものであるが、殊に無盡業の如き多分に公共的性質を帶べる事業は、其首腦者の人格が直に其の事業の消長に影響するのみならず多くの加入者を相手にするのであるから事業の取扱振にも顯然としてそれが知らるゝのである。
今昭德無盡に於ける無盡組織が他に異れる點につき其概要及事業取扱振の著しきもの二三を述べむに、前記の如く馬場社長の持說が銀行及信託業等により融通の目的を達し得られない顧客に對し、極度に便宜を圖り兼ねて其の將來を堅實に導かんとするのであるから其の結果として。
（イ）長期無盡により資金利用者の經濟を容易ならしめその經營に成るべく余裕あらしめ反撥力を備へしむると
（ロ）擔保物件は成るべく確實にこれを求め、財產の資金化に寄與すると
（ハ）信用狀態の存否期間を約三ケ年と認めこの間において極度にその價値を認めると此事實を實行して居る。今假りに此事實を具體的に知る爲め同社の一例を示せば曾無盡給付に關する實例として一千圓會は毎月一回掛込五十圓、七十六回であるが、此無盡の給付を受けるには連帶保證人二名を立てること、而も擔保を設定することとなつて居る從つて給付を受けたる後は給付濟の口と未給付の口と双方掛金を支拂ふこととなるが前の負擔を加入者の便宜を圖り普通の人間として單に負債を償却するのみとなるので其の苦痛も自然緩和されることゝなるそれと同時に明るい希望に導かれて働らくと云ふことにもなる
併し事情により最後まで掛金の支拂を續くることが不便である場合には特別な取扱も出來る、即ち殘債務の掛金が三十六回以內になつたときは資權の設定ある分を落札して其の給付金により双方の將來に於ける債務を一時に決濟するのである、此場合には會社は所定の利率により未經過即ち當時から最終に達するまでの期間に對する利子を一時に割引するから頗る有利な結果を得て融通することが出來る。
又同社では信用と云ふことを尊重する結果掛金の支拂を遲延しなかつた加入者＝經過回數の二割まで無延滯と看做す＝には殘存の三十六回となれば賃權の設定を解くと云ふ方法も採つて居る。
以上の方法は馬場社長が持說の實化に就き苦心慘憺の結果で、どうかして安い金利で資金を使用せしめたい、どうかして少い掛金で多くの資金を利用する方法を設けたいとは氏の常に念頭から離れることの出來ない觀念で今後に於ても勿論其の研究の結果は業界の異彩として事實に顯はるゝことを期待せらるゝのである。
右に說いた殘債務の掛金が三十六回以內となつたとき、唯り茲に止まらず試に一千圓會、二千圓會の如き會、五千圓會の如き高額無盡でも此種の取扱をする即ち殘債務が三十六回以內ならば從來掛金の延滯なき加入者（經過回數の二割迄は無延滯と看做す）に對し連帶保證人を要求せず連帶保證人試みに給付を遂行するのである。
尚ほ同社の取扱につき特筆大書すべき事項は一定の給料による生活者が自己の住宅を新築し若くは既築の土地建物を買收し住宅に充てむとする場合に於ける給付便法である。

此方法は從前支拂つた家賃と略同額の賃借假へば毎月五十五圓內外なれば約三千圓の土地家屋を此方法により收得することが出來る毎月三十三圓ならば約千八百圓の土地家屋が收得出來る斯くして金額は自由に出來る同社には五千圓會、三千圓會、二千圓會の各種無盡が何れも同一組織であるから彼此組合せて適當な金額とすれば良い但しこれは勿論手許に何等準備金なしで遂行し得らるゝので相當信用あり且一定の給料を得る人に限り又二名の連帶保證人を要する。
此方法は實に朝鮮に於ける近時の最も有效なる加入者を鼓舞したものであつて同社でなくては容易に及ばぬ所であり又實行し難い所で、斯くの如く唯り金融界に於てのみならず、吾人の生活狀態にまで立入つて相當効果的の援助を與へ信用を極度に認めて、給料生活者の家を得くに於ては斷然馬場社長が社會的に光つて居るのも當然と察せらるる、現に今春行はれた京城府會議員の選擧に際し初陣として正に第一位の多數得票により當選の榮を荷ひたるが如き、蓋し故なきにあらずと云ひ得るであらう。
尚同社が一般から絕大の信用を博しつゝあるのは無盡給付の敏速と云ふ事で、同社の毎期末決算者には未拂無盡給付金と云ふ科目が何時も零になつて居るのを見ても之れが知らるゝのである。元來無盡給付金は其會日の翌日に給付を完了するのが當然であるが、多く事實は之に反し何れの會社でも此科目に多少の金額を掲上する狀況である。而して同社の斯く他に狹むだと云ふ話であるが、決して事實を曲げて表面を粉飾するが如き方法は採らない、實際に超越せる結果を示せる爲め、或る者の如きは同所の決算書に何か保證人の申出につき可成の提出を於て同社は絕えず擔保物件の提出に關し助力すると云ふ有樣で加入者にても悉く滿足を表しつゝある、無盡が斯く敏速に給付し得ると云ふことは社員の精進にも出るが一面加入者の素質が優良なる結果であることも想像されるのである
尚同社の未拂入札差金が十五萬二千餘圓あることにつき批判を加へた向もあるが此金額は漸時に至り當然會社の收入となり、五十萬圓に對し相殺せらるべき性質のものである。從つて給付未濟口未收掛金の立替額は若干の五萬圓で是亦調査と共に會社に回收せられ毫末の損害を生ずるものではない。
又同社の期限未經過掛金は三十七萬九千餘圓で他社に比し遙に多額であるが此中には擔保補充として寄託されたものもあり他社では此擔保補充寄託金を假受として整理して居る向もあるから、比較は困難である。併し此期限未經過掛金は同社が無盡加入者中他に轉住の爲めとか若くは月賦辨濟の收入資源を愛むる爲めとかに因り一時に前拂する向に對し一定の利子を經期まで復利により割引する便法を開いたもので採算上有利なる爲め進むで之を實行するものもあり又屢々前にも述べた如く無盡を落札し爾後の掛金を割引の上決濟し從前の掛込金額計と相當利子とを得ると云ふ方法を採る者もあり斯く多額となつたものでこれによるも同社の取扱が便利であり且信用厚きことを證據立てらるゝのである。
又無盡解約手數料が割合多額であると批評した向もあるが解約口の補充に就ては或社では違法にも解約手數料を直接補充加入者に給與して補充に便宜を得て居るか昭德無盡會社では眞正直き相當料目に繰入れて居るので何等不思議はない。
以上は昭德無盡株式會社が現在に於ける業況の一班と馬場社長が抱懷する意圖の一部とを述べ所謂二三氏社の批判に對し事實を陳明したものであるが、現今の社會機構に鑑み一般の趨勢から察する時は無盡の將來に於ける發展性は想當せらるを首肯さるべく、殊に鮮人方面に於て今一層理解が進み且其の利用方法に就き指導を加ふるならば、朝鮮金融界の大動脈として異常な効果を齎らすべきことを豫想し得らるゝのである。
從つて昭德無盡の如きは其の首腦が人格の反映と斯業に對する卓見より進出する各種の施設とは今後ます〳〵精彩を放つべく吾人は刮目して其の前途を凝視すると共に其の健在を祈つて止まない次第である。（昭德無盡株式會社長馬場部氏）

株式會社 朝鮮殖產銀行

京畿道金融組合聯合會
京畿道內各金融組合

貨殖の要訣

この冬から是非「センオーストーブ」の使用を御實行になる事です—。

塊炭よりも三分ノ一割安の「粉炭の焚けるストーブ」センオーから產み出す一冬の利益は、裕にストーブ代を無代にして猶餘剩があります、故に御新調は無論の事、在來御使用のものを御買替になつても多大の御利益となります
『貨殖の要訣』はチョツトした頭腦の活かし方一つ……萬事この要領にあります。

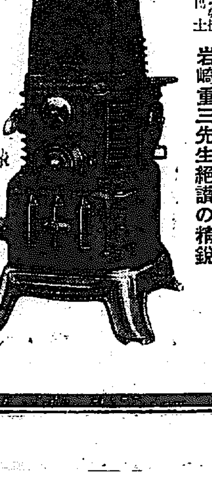
燃料界の最高權威者 東大名譽教授 理學博士 岩崎重三先生絕讚の精鋭

センオーストーブ

燃料費三分の一

東京製

—獨り本品のみが誇り得る特長—
「特許塊粉炭兩燃燒式」



日本政府登錄
專賣特許＝新案特許＝意匠登錄
第一二一九〇八 第一三八四八三 第一〇九六八七 第一〇七三九六
第一三一七六〇 第一三一七六一 第一二一四三〇 第一三八四八三
第一四八八五四 第一四六七〇四 第一五三七七三 第一五四五八三
第一四九七一八 第一五五一九五 第一五五六六四 第一五二九七〇
第二三八四二 第六八六九三 第四五四〇二〇 第四五四〇二〇

何れのストーブにも絕體眞似の出來ない科學的獨創の燃燒機能を有する本品には、幸か不幸か模造や類似品がありません、何卒『センオー』の名を何時迄も御記憶に遺され、永遠に御愛撫の程を御願申上ます。

貯炭式 完全燃燒
絕體無煙 煙突掃除不要

總督府御關係の向は 總督府協和會賣店へ御申込を
鐵道御關係の向は 鐵道消費部へ御申込を

▽京城府內特約店△（いろは順）
寶榮商會 黃金町一丁目（電話龍山一〇七）
加藤商店 櫻井町一丁目（電話本局二〇〇七）
吉門京城支店 太平通二丁目（電話本局二一五二）
長島新太郎商店 岡崎町九二番地（電話龍山一〇三四）
山本商店 旭町一丁目（電話本局二一四一）
山崎商會 漢江通八番地（電話龍山一九三）
國產鑛油商會 林町一九〇番地（電話光化門四〇）
佐野金物店 本町一丁目（電話本局一六三）
センオーストーブ宣傳部 本町五丁目表通
杉浦商店 花園町市場內（電話本局三二一三）

右御便宜な所へ御申込を願います

恒王ストーブ全國總發賣元 京城府南大門通五丁目 合名會社 杉山商店 京城支店 電話本局八八二番
本店 大阪市西區立賣堀南通二丁目 電話新町九〇一・九〇二・九〇三・九〇四

▽文獻送呈△

鮮米運賃改訂の交渉遂に決裂す
釜山、大邱、長項及び仁川は遂に協定脫退
他は六圓下げで纏る

七日午後四時より京城倶樂部において、穀物聯合會對鮮航同盟會の冬期運賃改訂に關する最後的交渉を行つたが、鮮航會側の結束強固なるに反し、聯合會側は各地の主張一致せず、協定派と自由行動派に二分して遂に運賃交渉は決裂を見るに至つた。即ち運賃引下率に關し鮮航會側の主張、五分引六十四圓（但し割戻料を含む）に對し聯合會側強硬派は四十五圓（但し割戻料を含まず）を固持して互に讓らずその間

正味十圓の懸隔を 生じ更に聯合會中、釜山、大邱は積荷自由主義を主張して鮮航會對聯合會の運賃協定脫退を聲明し、仁川、長項は貨主の差廻したる船舶には積荷の自由を容認すべしといふ條件を持出し結局、仁川、長項も婉曲に協定を脫退する事となり、聯合會及鮮航會を當事者とする約定は不能に終り、半島多年の統一的運賃協調は遂に龜裂を見た譯である。なほ木浦、群山、鎭南浦、新義州、京城は、鮮航會との

運債協定を希望し てゐるので、聯合會では從來の契約當事者の立場からでなく、單なる約定立會者として斡旋の勞をとつた結果、前年仁群、阪神間百石六十三圓を六圓下げの五十七圓とし、割戻從來通りといふ事で協定成立した。なほまた與地荷主は前記協定に加入し得る事となり、一方脫退派も個別契約により鮮航會の船舶を利用し得るが、運賃は割高で、割戻し特典も有しないので、小荷主乃至脫退派に依存してゐる與地荷主は相當打擊を蒙る模樣である

受荷主側の結束で同盟會も強硬
多期繁忙期に他の船腹で脫退派の滿足も疑はしい

鮮米積取運賃協定は釜山、大邱、仁川及び長項の重要荷主聯盟が遂に脫退を聲明して、鮮航同盟會外の船主と提携することゝなつたので同盟會側ではこれを機會に內容を益々充實して對外的交渉に當る事に意見一致した。なほ大阪（米穀商）神戶（米穀商）東京（卸米組合外二組合）の主要鮮米移入地の受荷主は、鮮航同盟會外の船によつて移入された鮮米は一切受取らぬ旨聲明してゐるのと、冬期繁忙期における同盟會外の船腹で果して脫退した四組合を滿足せしめるか疑問で、今後を注目されてゐる

受荷主側の移入組合
或は單なる牽制策か

鮮米運賃改訂交渉第二日交渉開始直前大阪米穀會神戶米穀會東京廻米問屋組合代表を加へ懇談會を開いたが、その席上前記三團體代表より參考までに申し上げたいとて『吾々の三團體では今後受荷主組合（又は移入組合）を作つて將來有力なる船會社と契約し、なるべく取引の殺運と圓滑を計かり度いと考へてゐる』と述べた。これは鮮航同盟會と穀物聯合會との運賃協定を同盟會側に有利に導かんとする牽制策とも見られるが、鮮航同盟會側の船舶以外の船舶積荷は引受けぬといふが如き強固なる約束が成立するや否や目下の處疑問視されてゐる

鑛業會評議員會

朝鮮鑛業會においては來る十二日午後一時より同會事務所に評議員會を開き、松村前殖產局長辭任後缺員中の同會名譽會員に、渡邊殖產局長を推薦する筈である

農倉と商倉への入庫高增加せん
鮮銀の利上に追隨する一般銀行の苦痛

日銀の利上に伴ふ鮮銀の利上げにより一般銀行がこれに追隨することは當然と見られており、本年の米穀資金に對する利上げも當然現はれるものと觀測されてゐるが、農倉および商倉證券の割引日步は預金部低資を資源とする關係上前年は一錢五厘として貸出されており、今後一般銀行における米穀資金の利上げをみるときは金利において有利たるため農倉および商倉の入庫高が增加することは自明の理であり、鮮米移出調節の趣旨を助成することになる譯であるが、これがために銀行側の苦痛は增すことになり、前年の割引日步一錢五厘は內地の米手形日步を參酌して決定したものであるから、本年內地における同貸出日步の引上げを見る場合は農倉および商倉證券の割引日步もこれを參酌して一、二厘方の引上を見るかも知れない狀勢である

信託營業免許 內伺方通電
十數社の內伺書が數日中に出揃はう

信託業令並にその關係法令の施行は十二月一日に迫り、全鮮信託同業者員二十九社中、營業繼續を斷念したものを除く十數社では何れも營業免許申請に對する準備を進めてゐるが、本府理財當局の通牒に基づき七日附を以て京城府尹より現存各信託會社に對し信託關係法令の施行後において信託業免許を受けないものは信託業の繼續は不可能に付、適法の手續により名稱中より信託業者たることを表示すべき文字を削除し、これに關する定款、勘定科目等の改訂並に受託財產の返還等に關し適當の計畫を樹立し、取引者に不測の損害を蒙らしめないやうに適當措置をとること、なほ併せて營業繼續の意思あるものに對しては施行規則附則第二項及第三項の規定に準據するは勿論、業令施行後三營業年度における收支見込の概要說明書並に取締役及支配人の履歷書を添附し副本二通を添へ內伺書を至急提出するやう通牒したので、營業免許を切望する十數社では內伺作成に着手したがこゝ數日中には全部の提出を見るべく、本月末か十一月早々までには本府における營業免許についての各社に對する態度が鮮明となる模樣である

鮮銀標準金利 二厘方引上げ
日銀に追隨して兩三日中に實施

日銀の貸出金利引上に伴ひ、鮮銀においてはこれに追隨し、標準金利を二厘方引上げることにすでに方針決定したが各種貸出に對する實行金利においてもこれに添ふやう引上げを見るべく、その實施期日は十日前後と見られてゐる

運賃割戻減少は朝運には大脅威
荷主側に迷惑を掛けまいと代償するものを目下要望中

赤字補塡策に腐心した鐵道局では、遂に指定運送取扱人に對する運賃割戻額にまで手を染めるに至つた 即ち局線發着物の局線內運賃に對する運賃割戻を、一口の運賃の最低額又はこれと同額のもの、代理店扱にかゝるもの及び割引賃率表若しくは特別賃率表により運賃を計算したもの又は運賃につき割引の設けあるもの（但し特に定めあるものを除く）に對し、十月一日から行はぬことになつた。この割戻除外について鐵道當局は、右各項はいづれも特定のものに限られてゐるから割戻をなさゞることを原則としてゐる。從つて相當商取引上特に影響を及ぼすといふ事にならないから割戻を行はぬことになつたものである。殊に指定運送人たる朝鮮運送に對して必要としないから割戻を行はぬことになつたのである。

しては過去十ヶ月間における割戻は十八萬餘圓で、大合同により更に今後の割戻は一ヶ年に廿四、五萬圓に增加する見込み（豫算は二十五萬圓である）從つて朝運の被害は大したことはないからとはいふものゝ朝運としては大合同の趣旨に順應して大合同を完成せしめやうとしつゝある際に、この割戻の全部の値上げを一切行はずして內部的に作業合理化により經營を緊縮たらしめて益々小運送改善を遂げようとしてゐる折柄この割戻除外は朝運にとつて寢耳の水の

脅威 である。もつとも著しく打擊を受ける際は特別賃率表によるもので、米、小麥、雜穀、魚介、野菜、活鮮、陶器、肥料、薪炭等二十四種の運賃割戻が除外されると年額において少くとも六、七萬圓

の割戻減少となる模樣である。しかも米穀に對し從來割戻のあつた關係から無料集荷する場合が多かつたが、今後はその便利もなくなつたが、荷主側でも料金徵集を嫌ふだらうと、鐵道がこの割戻除外を實施は如何に赤字補塡等とはいへ、大合同の意義をなくなすことが少くないので、朝運側では割戻減少に代る何等かの補償を求めて

荷主に 一切迷惑をかけまいと、目下鐵道局に陳情を續けてゐる。而して割戻減少に代る保證が如何なる形を以て現はれるかは未定であるが、結局、鐵道營業法を改正して、驛構內作業を朝運のみになさしめて、朝運以外の業者の作業を許さぬことにして、朝運を保護し、小運送改善に努力せしめるのではなからうかとみられてゐる

紐育株式市場 諸株一齊高
經濟時局救濟案の發表で

【ニューヨーク八日發電】フーヴァー大統領の經濟時局救濟案の發表に、七日のニューヨーク株式市場は寄付概ね高く正午には諸株一齊に一乃至七弗高となつたが、やがて利喰ひのため取引やゝ緩慢となり相場は區々の商狀を呈した。また內外公社債も好感を受け內外債とも一齊に上伸び、日系公債も實價的に高くその他歐洲初め各國外債に對する需要は相當に多かつた

商品概況 九月中
金融界も穩健

米 風雨害を得屆日亦無事に經過し在米豐富のため相場は弱含であつたが中旬日支衝突事件突發以來期米の反撥を來し漸く落潮へた。しかるに下旬に至り英國金本位停止の發表あり株式市場は一時恐怖狀態を呈し相場は亦釣瓶落の傾落を見へられたが米穀分を加へ保合にて越月した

相場	上旬	中旬	下旬
三等合格	[illegible]	[illegible]	[illegible]

粟 日支事件惹起したが産地は端境期に入つた爲め出廻り僅少であつた際なれば影響する所なく當地亦期止米の低落にて商行捗々しからず相場は對付模樣を呈し閑散裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
鐵嶺	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昌圖	[illegible]	[illegible]	[illegible]

小麥 期正米安、製粉安の折柄産地不作なる爲安値には賣驚せず、麵子筋に荷動きあつた外商內閑散であつた

相場	上旬	中旬	下旬
京城消線	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大豆 月初め前月暴落の反動高を見せたが期正米續落と手持筋の投げにより相場下押、中旬は引續き財界の不安により續落したが、下旬、古大豆の手持薄く減少し內地方面の入荷もあり、保合で越月した

相場	上旬	中旬	下旬
龍山	[illegible]	[illegible]	[illegible]
連長	[illegible]	[illegible]	[illegible]

綿糸布 上中旬買漁商行相當ありしも落盤を境とし米棉安、綿糸安、日支問題、英國金本位制停止等に崇せられ、相場漸落し金融關係の投物も現はれ先安人氣濃厚にて買氣少く起らず、商況の裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
綿布三Ａ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿糸桂月	[illegible]	[illegible]	[illegible]

金融 上述の如く日支衝突及び英國金本位制停止による諸物價混亂等のことありしも著しき變動を見ず總に經過した。內に府內組合銀行月末殘高は預金七千九、三六二千圓、貸出八千八百六〇千圓にして前月末に比し預金百四十九萬圓減少、貸出百六十一萬圓の增加である（鮮銀調查）

鮮銀對外爲替建値（八日）

倫敦	二志六片八分三	
紐育	四十九弗八分三	
上海	百五十三兩	

鮮銀帳尻（七日）

發行高	[illegible]	減
正貨準備	[illegible]	減
保證準備	[illegible]	減

海外經濟電報

倫敦銀塊	一六片八分七
米棉	三十錢安
印棉	卅五錢高
スチール株	六八弗丁度
アナコンダ株	一四弗四分一
日米爲替	四九弗一〇〇分三七
英米爲替	三弗八七仙丁度
紐育銀塊	二九仙八分一

株式
環境定め難く保合ふ
地合頗る強硬

前場 前日外電の硬化とフーバーの財界安定策を好感して斷然立直り強硬地合を見せたが引際小弛んだ模樣今朝は阪地の手堅きを眺めて東新百二圓五十錢京取十三圓六十錢鐘新六十三圓丁と鰻りなく寄付き、引續いて東新は八十錢もつけ大新も七圓二と歩んだが地合手堅き乍らも氣迷ひ過ぎに商內細り東新二圓八十錢と保合ひに終つた 前日の止値に比し新東一圓七十錢高であつた

後場 前場阪地の鰻りなき保合ひに仕手氣迷ひ勝ちに見送つた折柄、後場は新東一圓七十錢、京取十二圓七十錢と小甘く寄付き、依然環境の應め難きにこの邊の小競合に終るものと見られた

株界片語

六月末より七月上旬にかけて全世界市場に一大センセーションを與へた所謂フーヴァ景氣の木鐸▲卯の國の大統領フーヴァは時局經濟打開策をひつさげて世界財界に臨まんとしてゐる▲まづ國內安定策として金融の途を開き▲特に產業部門に關聯附債金或は賦償の延期或は棒引の腹案を擬しつゝ▲ただささきのフーヴァ景氣の後に來つたものは何であつたか、却つて不況深化への轉落であり國際對立の激化であつた▲英國金本位停止の悲痛なるに至つた原因にしても、それに至るとき端緒は胎みつゝあつたとは云へその導火は之にあつた▲さきのフーバーの提唱は逆コースを辿る事となつたが從つて今回の提案フーバー出ふげど財界もしておどるかどうか▲さりとて溺れるものは藁をも摑む。興味ある成行であるが株式には強材料であろう

內財界安定策として先づ金融の改善特に產業金融に乘出してその後に來るものは戰慄モラトリアムの延期或は棒引と見越され一部よりさきのモラトリアムが全世界的のセンセーションを與へただけにこれ等が來るべき好機の手掛りとなるのではなからうかと期待されてゐる。更に我政府においても今日以上株界不安の狀態におくことは好もしくないとの腹であろう

買ひ旗色鮮明

からこの難局の悲觀は結局歐米の進退に及ぶ而して或は政府と興論との攝間となるか何れにしても政務機運が過早となるか否かの問題となるだらう。從つて自然金輸出再禁止となるだらう。金の輸出が禁止さるゝならばインフレイションは一先づ買出越勢であることは確かとも肯定し得る。こうした見越がとかく近行あり見せる要因であらうと見る向があつた

現在の環境程內外とも揃つて悪い時代は過去にも例もあるまいそれだけ今や環境も最惡時代に移つたものといへる、と同時に諸株も下げ餘地は局限されてゐると見ざるを得まい。これに加へて文字通りの底なし沼へ沈むと見られたアメリカ財界にも緊急の應酬フーヴァは途に經濟時局打破の爲に國

ら暗々裡に買方の成押しをなしつゝある要の宣傳も飛ばされる。從つて市場においても漸次筆入賣りの料にも買伸らんかの旗色が鮮明となり地相場ひと轉向し何か僅かな好材料にも

公債市況（八日）

東京國債市場正午氣配▲甲號五分利八一、九〇▲第二同五分利八八、八五▲一四回分利七四、九〇▲佛貨四分利一二五、利七四、九〇▲廿八年もの九〇、六〇

取組高

八日前場までにおける當地期米主要株取組高は六千五百三十枚にしてうち百枚以上建玉內容左の通りであつた

京取 賣方白野一三〇〇田中道二〇〇立山二〇〇▲買方白井六七〇正崎一〇〇〇德永三九〇京龍一五〇〇成田一四〇〇松山八九〇吉野五〇〇〇▲買方吉野二一〇〇田中道二〇立山二六〇

大新 賣方白井二九〇〇松二七〇〇▲買方吉野一二〇〇田中道二七〇〇新田一六〇〇

東新 賣方白井一〇〇〇立山三八〇〇▲買方張浜一三〇〇正崎三八〇〇新田一六〇〇田中道二三〇〇

株式現物專門 京城明治町二丁目 大原現物店 本局一八九三番

米界
買上げと冷氣溫に商情一轉して強硬
採算的賣物に弛む

前場 昨後場は政府買上米延期說に買方の失望的投げ物や他愛なく氣崩れなし臍る不味な商狀であつたが今朝は氣溫の低下と相俟つて筆勢米價より二割以下になれば政府買上げに七日米穀委員會で決定したと云ふので忽ち買氣を刺戟して當六圓八十五錢中七圓五十五錢先七圓六十二錢と二十二錢高に寄付き 買出の買進みで買込みの反動と 共券前日六十五錢から九十錢と更に噴き上げ 全く商勢一變せしが高値には買方の利喰ひ急ぎもあり又採算的賣物も現れて伸力を阻止され八十一錢から七十五錢と押し戻し中物七十四錢先八十五錢と引締り前場を終つた

後場 前場から下値門入りの見越しから商情一轉して硬化せし模先、後場は阪地の鰻りなきを眺めて氣配引締き頗る堅く當不中七圓七十三錢先七圓八十二錢と寄付き、引續き八十八錢と強含み頑強商情裡に推移の如く大引した

政變構へ擡頭

來年度豫算案を中心とする政局があつたとする傾向が現れてゐる。その云ふ所は來年度豫算は大藏當局において十三億二千萬圓の概算を示しこれを各省に大鉈的に揮つてけんとするもので各省共早くも之に對し異論あり、殊に內務省關係では土木技術官方面において切詰め豫算より猛烈な反對が擧げられ與部の意嚮も削る點如何を豫想される。これはさきの減俸問題とその趣を異にして政黨の地盤的にも脅威を受くるものであり安達內相が如何なる態度に出づるか、若し井上藏相の大鉈省案が決行されるやうになれば井上藏相の立場としては甚だ苦しいものとなり藏相としては背水の陣を敷いての豫算編成であるから一部には政變を豫期する向もある

米界展望

前日は政府買上米延期說に買方の失望的投げ物や弱氣筋の賣りに崩れたが今朝は政府買上米の値段を中に引返して市場は筆勢米價より二割以下になつて見ると筆勢米價の上に相場が引返したと云ふので思惑▲斯ふなつて見ると政府の米價調節は相場を動かない所が却つてそれが相場をワタカッタとしてゐるやうなものである▲そうして筆勢米價より二割以下に下げた場合自由賣買を上げると云ふことはもう下値に門

期近手當不足か

この期近に對しては一時古米硬れを懸念されてゐたが今月に入つてからは正米の賣行き良好から定期の持米は悉く當中筋に消化され期近に對する渡米の如きは將り期待出來ないのみか現在古米の出來値と期近の相場を採算すると期近の方が割安の地位にあるのでかうなると賣方の態度は強硬となる關係上動もすると期近は賣方の手當に窮迫から逃れ高をみるやも知れないと注目されてゐた

地方筋賣込む

この先限に對しては限月が新米の出廻期に直面して居るのと現下の作報の前途は同悲觀すべき狀態にあるかから見ると此際更に高値を出現するやも知れないと見る向か多い

下値門入り？
買上決定にて

【大阪電話】七日の米穀委員會において米價が最低基準價格を下廻る場合にある時機を逸せず買上げ行ふことに決定したので下値は門が入れられたが高値は不況の悲しい古米の賣物猶へざるを以て依然二十四圓中心の大保合かと見られてゐる

方としてはこの上買つても保り妙味はないことになつて來た▲其所へ中限から先限にかけて限月が新米收穫期といふので人氣は好く不良前で益々悲觀されるといふ有樣であるから賣方と買方の勝負は賣方七步に買方三步といふ立場になつてゐるが有る▲從つて當時の強氣も折角トバ外に當て折らくヷ▲タカツタ」した相場は買方が買方に乘せられるとも限らない

中限が問題

この中限に付ては古米の過剰から一時買方は悲觀の的となつて居たが今月に入つてからは古米の賣行き良好から斯ふした米が生れ是は全然なくなり只新米が何の程度迄で渡るかが注目の焦點となつて居るのと內地共に不作の結果品質も本年は一體に作柄が遅れて居るも恐り多くを期待する事が出來ないとすると賣方は主に地場の有力者が手薄ひで場居して居るに反し買方は東京筋が其の大部分を占めて居る丈け其所に興味ある相場を出現する事になるやも知れないと注目されて居る

米相場から概算して定期の方が割高の地位にある關係上地方筋は好く賣物を賣らし殊に南鮮方面から特に賣物か多い模樣である現に取店が蔚三日前から好く賣つたのから中部以北の賣物が多く從つて地場は何れも上賣成の傾きである

地場は上げ賛成

政府の買上げは筆勢米價より二割以上になつた場合買施することに決定したのでこの現今の値頃から既に買上げをすべき値頃に略接近して居る。この上安くなれば直ちに買上げを行ふから下値の乏しい事は勿論先限の如きは限月が新米期に直面する關係上地方筋は勢ひ材料とすべき程のものではないかと見込み地場は上賛成となつて居るのである是れを動機に多少引返すやも知れないと見られてゐた

賣過ぎの反動

前日は政府の買上米見送り說に買方の失望的投げ物や其所へ狙へる軟派の追撃で他愛なく崩れた事を今朝は七日の米穀委員會で筆勢米價より二割以下になる場合は百石の買上げを爲す決議に依り此上の下値は最早望まれないと見る新規の買物と相俟つて前引け込み過ぎたる反動を惹起し急速の買を見るに至つたわけである從つて政府の買上げ聲明により是れ以下に門を入れた相場としては買ひの方に七步の强味を有するのみか依然後の天候が內鮮共に不良勝ちで作柄の前途は同悲觀すべき狀態にあるかから見ると此際更に高値を出現するやも知れないと見る向か多い

仁川期米本玉表

當限賣方 丸福三〇〇丸一、二三〇
先限賣方 丸ウ二、二〇〇丸ス一
中限買方 丸福二、三〇〇丸ウ七
同買方 丸イ一六、八〇〇丸ス六
金メ一、九〇〇
丸ウ二、二〇〇
〇〇丸大五〇〇丸玉一〇〇丸マ
先限賣方 丸福四、一〇〇丸ウ七
七〇〇丸玉六〇〇金メ一、八〇
先限買方 丸ニ、六〇〇丸ス一、
一〇〇丸大八〇〇丸マ二、七〇〇

仁川 大 期米 期米部 長一八〇 正米部 七〇七番 二五二番 ジンセン マルダイトリヒキテン

京城延べ
阪仁の噴出に強硬商情

前場 前日來とかく買氣缺乏の折納、今朝は米穀買上が筆勢米價を二割方下廻つたならば百萬石買上決定との報に勢ひを得て阪仁とも中甘方の反騰に併へて阪仁とも中甘方の反騰に一同十一末十七圓五十五錢と廿四丁方跳ねて寄付き、下値門入りと

大邱 政府の買上決定は與地に非常な刺戟を與へ一寸賣惜み渦度となりて入津勝なく地場手持筋も內地市場高に賣崩りに氣配上げつたが依然內地よりの引合ひ無く買手高値手控へに結局前值と保合ひ殼良三等十六圓五十錢、三等外十四圓四十錢見當と下錢高を示した

木浦 昨日安値には買上げるべく決定されて目先安値期待外れ口時候を狙ひし地場も買氣含みし人氣が定期の伸懸みに市況は不勢の角セ二等十六圓五十錢四等十六圓半錢明へてあつた

の人氣に三回には六十五錢と跳ね三回には更に八十錢と飾り五回にはやゝ小弛み六十三錢もつけたが買人氣頗る強く六回七圓七十八錢と強調に終つた。寄引、寄定、出來高左の如し

寄引値 ▲一同十一末一七五五▲二同十一末一七五五▲三同十一末一七六〇▲四同十一中一七六五▲五同十一末一七六三、六八▲六同十一末一七六九、七八
寄、定 十中一六六〇十末一六七〇十一中一七八〇十一末一七八〇
出來高 四萬三千八百石

後場 前場阪仁とも手堅きを眺めジリ〳〵と強含んだ折柄、後場は阪仁共の鰻りなき中ら買氣一巡の形にて小甘く十一末七圓六十三錢と寄付き引續いて亦二同より七十錢台に持ち上げこの邊の保合に終ると見られた

常盤前場情報【大阪電話】今日前場先及期は五千五百石を、松田は三千石を賣る外、藤堀、東京軟派及地場の詰めに對し西の谷株式所、北國筋、西筋及三流筋の買氣が買つてゐた

京城 一等粕白米十四圓ドタ鮮白米十六圓五十錢丸キ合格五米三等十五圓五十錢四等十五圓廿錢七七圓二十錢今摺玄米上十六圓廿錢下十四圓九十錢粗上四錢二厘中四錢下三錢八厘

仁川 丸キ角チ丸チ石枝三等十五圓五十錢四等十六圓廿錢新米十七圓廿錢四等十六圓九十錢一四白米丸仁印七圓廿錢二厘中四錢下三錢八厘

大豆 龍山九、六〇長湍九、五〇湖川九、五〇國原九、〇〇

大豆 龍山九四十錢長湍九圓七十錢湖川九圓六十錢湖川八圓七十錢何れも前日より三十錢高である

釜山 與地は政府安値門入れに賣惜りて出廻り勢なく各地遞賣の上放れに手持筋驚喜つて高値を主張するも期待された內地入注もまだ滲つたものなく大手依然手控へに市場を賑はす程の手當なく何れも小口の地場當向きの取引に過ぎず一千四百三十八以の商內にて殼良三等十六圓三十錢四等十六圓十錢無格十五圓四十錢等外十四圓四十錢見當と十錢高を示した

株式（十月八日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

限月と日步

銘柄	限月	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取出來高

	出來	累計
短期	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]
當日	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前日		本日	
	前寄	後引	前寄	前引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	値段	銘柄	値段
株新	[illegible]	鐘新	[illegible]
新銀	[illegible]	同新	[illegible]
銀新	[illegible]	東拓	[illegible]
新取	[illegible]	同新	[illegible]
		富士紡	[illegible]
		日石	[illegible]
		滿毛	[illegible]

◎仁川 期米（八日）

限月	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]				
（九）	[illegible]	[illegible]				
（十）	[illegible]	[illegible]				

	當限	中限	先限
租入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
值組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	累計	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）〜（十）	[illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）〜（八）	[illegible]	[illegible]

引アト 十二錢

◇兵庫 ◇下關 ◇桑名

	前場	後場
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ

市場	限月	前寄	前止	後寄	後止
◇京城	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇釜山	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦	十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米嚙合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇鎭南浦

	前日	本日	
	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（八日）

◇大阪棉花

	寄付	前場	後場	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿絲

	寄付	同引	寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中棉明

	月番		
ストリクト	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミドリング	[illegible]	[illegible]	不變
ブローチ	同	[illegible]	不變
ベンゴール	同	[illegible]	安

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

◎現物最優等 五六〇圓

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物
日糖（ＳＴ）現物 賣買中値 十七圓七十五錢

見晴屋の表二階に陣取つた大一座の客――尤も御見當屋といへば、小尾張、兵庫屋、阿波屋等、錚々たる老舖と共に仲之町生抜きの由緒格式のある家柄。随つて客筋も身分の高いお歷々の隱れ遊びなぞが多くありました。

座敷には眞新しい緋の毛氈に銀屏風、さながら畳をも欺くばかりに數し列ねた大燭臺、その際一向にお構ひも通らなければ藝者の肩も入らない、和やかな裡に氣張つた物々しい狀況です。

『エヘ――お內儀さん、へ？』
『何だねエ金どん？』
『お座敷の方は一體、どんた御寸法になりますんで？』
『それが何とも解らないんだよ』
『ヘー』
『何つて見るの大もの一寸、彼の第一マダ一寸方お見えならないんだよ』
『隨分、大勢様でね』
『あの御隱居様のお遊興は何時もこれなんだよ、御家來衆だのお用人の側諸の宗匠だの、何だの彼だのとお取卷の方が余り大勢過ぎる醜だから、尾州御入樣か宜い顏をしないのさ』

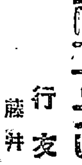
陛下の座敷では柳子數を調上げて、內儀と若い者の金八が、揃間客のセン〳〵話、主公の萬屋市兵る中年の武士。

『內儀〳〵、後れ馳せの發屋がマダ二三人顏を見せぬので何に困つて居る』
『何をいたして居るのか困つた奴等だて』
『大旭殿もでございますえ？』
『成きましては屹度、今晚のお月當でございますか？』
『ツーム、その處だや』
『オイ〳〵旦那、何を余計な事を聞き申すんだ？』
頭から市兵衛が算盤の五珠を彈いて顏を突き出し、
『ダッテお西さん、御人數が大勢なんだから、成だけ早い事にして頂かないのか、通して置かなければ、花魁衆の粒が揃はなくなりますからね』
『お同僚樣はお同僚樣、在原の御商様なぞはチャント可愛いのが首を長くして待ち焦れてお在なさるんだから』
『イヤ恐いよ、ところが余り鷹過ぎるかな、年から年中在原様も米を喰ひ削つてゐる事業樣だい、入山形は此と鋳過ぎるからなア、ハヽヽヽ』

本所石原の旗本伊達林平――定客ではないが市兵衛とは、日頃の顏馴染でありました。

茂平次見状 [26]

行友李風
藤井耕漁 畫



袖摺稻荷（一）

鬧の夜は吉原ばかり月夜かな
――名高い晉子其角の句――。

その廓の街を縫目の借人れといへば、遠い往昔から住來つたいろ〳〵な行事の裡でも、やはり仲の町の夜櫻に玉菊の燈籠會、それから九郎助稻荷の祭禮を常込む鄒者仁輪加の、三ツに止めを刺しました。

しかし夜櫻の裝飾も十日とは保ちません『何時しか花も散てつとんと』と北洲の文句にもある通り植込みの櫻めの色が褪せそめるに連れて節間もダン〳〵静かになりやがて平素の落着のある賑やひに復ると『廓通捲に風露る』早や何處からともなく夏めいて來ます。

陽氣の加減か妙に蒸し暑い、蝙蝠でも飛びさうな夕間暮、待合の辻あたりにはもう箱提灯が往き違ふて、物乞ひの新騎狐――一人が狐の面を冠つて幣束を持ち、一人が鼓を打ち囃す――の都が射す頃を七軒の引手茶屋で最も古い細

見は現在根合をしてをります。
『デスが何とかお座敷の極りだけは附けませんと、近所の手前もありますから』
『解りきれえ、どうせ皆様達中何處かで、澤と美味い品を召上つて被在るに違ひないんだが、ねエ阿父さん、一應伺つて見ませうか』
市兵衛、算盤の手を休めて首を振り。
『いけねえ〳〵と御隱居様アあの通りの御氣性なんだから、命に感張つて商賣氣を出したなんぞと、痛くもねえ肚ア探られるやうな事があつては眩鏡に障はる』
『大きに、その邊がありますね』
『宜いから默つてお手の鳴るまで待機て居るんだ』

流石に主公は日頃から、疑當と呼ばれる武士客の、遊興の呼吸を心得てゐました。

スルと間もなく二階から、足音輕くおッ取刀で降りて來たのが、羽織を脫いで紋服に襷を附けてる

京城日報 朝刊 本紙朝夕共二十頁

文藝春秋 オール讀物號 十一月号 五十銭

秋燈の下、一册萬册に當る!!

濱口雄幸出世物語
惜しまれて死し、死して猶益々惜しまれてゐるライオン總理――その生涯こそ正に國民必讀の大修身書である!!

大野九郎兵衛の娘 森田草平
大野の娘だつた爲めに儚しく逝つた美女の聲――赤穂浪士義擧の裏面に絡まる人間哀史

裸婦大行進 上司小剣
（二百人の裸婦と殺人鬼の織り成す奇怪な物語!）

帝劇上演 戀渡淵瀬川 岡鬼太郎
帝劇十月興行に本間久一派が上演する名脚本。突ひと涙と、風はしい人情の世界は綺麗な舞臺を目のあたりに展開する。

捕物綺譚 鈴を戀ふる女 野村胡堂

怪奇物語 火あぶり 土師清二

劍豪秘話 名劍雪月花 霜田史光

・わしが國さ……伊藤金次郎
・いんちき考……運野逸六

巴里エロ行進曲

巴里女と牡蠣 戀愛三色旗
街のエロチック艦隊 近頃髪床風景……川原久仁於

ジョン・ピーの手紙 桂林映畫便り 上山草人
落語 **芝濱**……柳亭左楽

大懸賞 プロフェッショナル ミス・日本選出募集

當選者は松竹キネマスターに責任推薦す!!
全國民は應募せよ

實話

田園悲話 **惡黨の娘** 片岡鐵兵
海濱物語 **或夜の奇蹟** 牧野信一

美女マリア殺し
最近新聞紙上を賑はした金山美人女中殺しの怪奇事件!!

昭和妖婦傳
滿洲自在、奔放な肉體を資に飛躍をのばした妖婦物語!!

予想野球座談會

新審判員と野球を語る
審判員 片田宣道 藤田省三 野本進 錢村辰巳
放送局 河西三省 和木清三郎 佐々木茂索

戰爭小說 日米戰ふの日 [illegible]

池崎忠孝
滿洲事件は日米戰爭の前提とさへ言はれてゐる!!この秋全國民の心して讀むべき小說はこれ!!

大好評の連載小說

由比正雪 **慶安異變**……大佛次郎
上演脚本 **暗闇の丑松**……長谷川伸
戰國秘話 **春秋編笠ぶし**……吉川英治
幕末秘史 **小笠原壹岐守**……佐々木味津三
戀愛小說 **春蕾**……菊池寛
（藝術の前に感激する乙女みどり――その美しさは民衆の舞臺に光つた）

オール・スポーツ

スポーツ小說 野球とチウインガム……楢崎勤
スポーツ落語 スポーツの神様……正岡蓉
スポーツ講談 新版闘取千兩幟……今野志道軒
スポーツ川柳（畫入）◆ナンセンス・スポーツ放送
六大學野球選手採點表 新審判員諸氏採點

東京市麴町區内幸町大阪ビル四階 振替東京一七〇六三
文藝春秋社

機械講義 大日本工業學會
建築講義 大日本工業學會
電氣講義 大日本工業學會
應用化學講義 大日本工業學會

犯罪公論 十一月号 即刻掴め!!

創刊號十回增刷!忽ち賣切れ!本號も賣切の惧れあり。即刻書店へ。
本號より大增頁斷行!!
而かも定價は50センだ!!!

犯罪王アル・カポネ殺人寫眞66葉
○これだけの寫眞を集めたものがあつたらお眼にかかりたいものだ、ギャングものはこの寫眞にトドメを刺す、カポネ對死、ギャング對死!

ブラック・チェンバ裏談……黑井兵也
○日本の秘密電報、東京日日新聞は如何にしてブラック・チェンバを手に入れたか?

バッド・ガール以上（美術家志望 求愛秘帖）……三田村葉子
○筆者はヴィナスか妖精か、その行くところことごとに風波を捲き起す、船世の美少女の血と涙の告白、惡惡の魔手に泣く彼女を見よ!

闘士よ安らかに眠れ!……林熊夫
○病死したとされてゐる若き闘士某等の死を筆者は斷然毒殺と斷定する、見よこれで今まで闇から闇へ葬られた!

イワン恐怖王暴虐史……米村正一
○死の床にありながらいきなり見舞に來た姪の姫を押し倒して姦せんとするエロマニア殺人マニア・サディスト・ドン・キホーテ・イワンの假面はひつぺがされた!

海のない港を行く 港港港港々に女あり（コント五篇）
○海のない港とは何?そこにはとてつもない船舶が碇泊する冨異十六枚!

○姦通罪……徳田彦安
○精神病の遺傳……兒玉昌
○姦淫刑としての殺戮……坂上言夫
○女陰痴……大石平藏
○法醫學鑑定實話……速水寅一
○近代犯罪の趨勢に就いて……高田義一郎
○秋祭と性的行事……中山太郎
○紙袋（江戸犯罪）……宮川曼魚
○壹千圓懸賞〆切迫る!!
○新宿の屋根の下 ○京阪酒場エロ漫談 ○今日のプロフィル ○モダン結婚哲學
○誌上法律相談 ○誌上職業相談
○神の子に迫害された猶太人……大隅三好
○股間のマスコット……杉山勝三郎
○紅毛と長崎女……永見徳太郎
○女學生日記（少女リタの秘密日記）……藥師寺
娼婦初夜感283人（完結篇）……草間八十雄
○妖怪時代三世相……藤井清一
○アル・カポーネ殺人記錄……中野圭介
○ギレー氏の皿……大島十九郎
○自動車事件……松本泰
○早川るり子の消失……阿部徳藏
○金貨百萬圓事件……瑠井十五
人間飢饉（大名屋敷）……村松梢風作 中村岳陵畫
○表紙・口繪……岡田三郎助

東京神田區神保町一 **四六書院** 振替東京四四五八番

校註 日本文學大系 全二十五巻 豫約募集

民族の誇り!古典の殿堂

背革天金豪華版 **最至廉の會費**
各巻七百頁以上一千頁の大册

國文學の定本として學界の諸權威より絶大なる稱讃を得た本大系は曩に豫約刊行されたものであるが、弊堂は此の世界的文獻たる民族の勞作を正しく普及せんとして、幾多の修改をなし、然も舊會費の半價といふ驚異的廉價の會費にて再募集す。近時の豫約出版にして本大系の會費は最至廉として聊か妥當を缺くの思ひがあるが、然も敢てその廉價を高調するは、本大系が古本にして尚六圓の市價を維持し、且つ入手困難とさへ稱されてゐる本格的出版物だからである。これ實に大量生産による可能にて弊堂に於てのみなし得る快事だ。

各巻この大册にしてこの豪華振り!
堂々九百餘頁然も價は空前の至廉
第一回配本實物寫眞

國文學の權威を網羅して この堂々の陣容を見よ!

監修 文學博士 内田貢 上田萬年 笹川種郎 新村出 關根正直 芳賀矢一 藤村作 藤井乙男 三上參次 和田萬吉 尾上八郎
解題執筆 尾上八郎
挿繪選定並解說 笹川種郎

編輯及校訂
東京女高師教授文學士 石川佐久太郎
台北帝大助教授文學士 植松安
東京女高師教授文學士 金子彦二郎
東京女高師教授文學士 佐伯常麿
第一高等學校教授文學士 佐久節
東京高等師範學校教授 玉井幸助
東洋大學教授文學士 長連恒
中央大學教授文學士 沼波守
法政大學教授文學士 野村宗朔
中央大學教授文學士 增子懐永
學習院教授文學士 山岸徳平
國學院教授文學士 山崎麓
圖版及校正 中山泰昌

□第一回配本出來 **平家物語・保元物語・平治物語**

源平二家の興亡ほど世にも悲壯な史劇はない。其同族異姓の爭ひは、單なる殺伐な爭鬪史でなくて、そこには人生の歡喜も悲愁も、戀の陶醉も懊惱もある。之を描寫した所謂戰記文學の中、保元平治平家の三物語は其の尤なるもので雄麗典雅の文章、寔に一箇無韻の長詩である。本大系が此三部作を一巻に合輯したる特色亦他本に見ざる所である
（實物全國書店にて御覽を乞ふ）

全二十五巻の書目

第一巻 古事記・日本風土記・日本書紀神代巻・祝詞・宣命・高橋氏文
第二巻 竹取物語・伊勢物語・無名草子・濱松中納言物語・堤中納言物語 その他二篇
第三巻 土佐日記・更級日記・十六夜日記・枕草子・方丈記・徒然草・紫式部日記外四篇
第四巻 宇津保物語
第五巻 落窪物語・住吉物語・さごろも・岩清水物語
第六巻 源氏物語（上）附源氏物語忍草
第七巻 源氏物語（下）系圖・各巻梗槪
第八巻 今昔物語（上）天竺・震旦
第九巻 今昔物語（下）本朝の部
第十巻 宇治拾遺物語・古今著聞集
第十一巻 榮華物語
第十二巻 水鏡・大鏡・今鏡・增鏡
第十三巻 月のゆくへ・池の藻屑・豊鑑・義經記
第十四巻 保元物語・平治物語・平家物語
第十五巻 源平盛衰記（上）
第十六巻 源平盛衰記（下）
第十七巻 太平記（上）
第十八巻 太平記（下）・吉野拾遺・神皇正統記
第十九巻 お伽草子・松帆浦物語・鳥部山物語・秋の夜の長物語
第二十巻 謠曲（上）
第二十一巻 謠曲（下）
第二十二巻 狂言記
第二十三巻 本朝文粹・文華秀麗集
第二十四巻 懷風藻・經國集・本朝續文粹
第二十五巻 索引・總目錄・國文學研究

此の特長!

其の一（作品の選擇） 古事記、祝詞、宣命を始めとし、日記物語、隨筆、狂言、小說、和歌、俳諧、等の古典作品は大小合せて幾萬なるを知らず、これ等の作品中より其の精粹を拔いて代表作を網羅し、然もその種別內容の脈絡、製作の年代等を基準として綜合統一す

其の二（嚴密の校訂） この種書の價値はかゝつて校訂の勝劣なるか否やにある。本大系は學者の典據とするに足る最良のテキストを作らんと欲し、宮內省圖書寮、各圖書館、大學研究室を初め、貴人の祕庫を探りて底本たる貴重資料を蒐集し、一々これによつて嚴訂す

其の三（新資料の提供） 更に本大系は古來世に出でなかつた新資料を多數收錄した。中にも學界千古の疑問とせられてゐた「更級日記」の錯簡は玉井先生苦心の研究により宮內省の御物本よりこれを改めその他前田侯家秘藏の定家卿眞筆の「土佐日記」等を底本とす

其の四（比類なき註釋） 難解の字句は悉く之を抽出し、各頁毎に下欄を設けて簡明適切の註釋が加へてある。古文學の註釋書多しと雖も、未だ本大系の如く集大成したものはない。而もその註解は斯界權威者が、平生專攻せらるゝ所を各分擔せられたものである

其の五（豪華最廉價版） 內容に外形に空前の豪美を盡された本大系は市價六圓を稱へられてゐるが、然も裝を新たにして幾多の修改をなし、尙舊會費の半價たる驚くべき廉價を以て一般讀書界に解放し得る事は實に弊堂に於いてのみ可能なる快事である。

普及豪華版!驚異的廉價!

內容見本 御申込次第進呈
全國の書店にても御用意してあります

豫約略規

裝幀・津田青楓畫伯裝幀・四六判背革天金箱入・上等印刷紙使用
頒布方法・第一回は一册配本し、第六回以後は二册宛配本十五ヶ月完了
會費・一册金貳圓 送料二十四錢 一時拂 金四十三圓 外に送料
申込方法・申込金一圓（最終會費中充當）發行所及全國書店にて取扱ふ

豫約〆切 十月末日

東京・神田・錦町・一
振替東京 [illegible] 電話神田 [illegible]
誠文堂

商業登記公告 春川支廳
商業登記公告 鎭南浦支廳
商業登記公告 金堤出張所
商業登記公告 群山支廳
商業登記公告 永登浦出張所
商業及法人登記公告 群山支廳

小兒科 吉田醫院 醫學博士 吉田得次

安田銀行 京城支店

學良の部隊爆擊に我が飛行隊出動
八日午後二時爆擊開始の豫定

【奉天八日午後二時四十九分發至急報】我飛行隊は錦州に於ける張學良の部隊爆擊の目的を以て八日午後營口より出動した、午後二時より爆擊開始の豫定

錦州爆擊開始

【奉天八日午後三時六分發至急報】我軍飛行機は八日午後二時三機編隊を以って錦州上空に到達し爆擊を開始した

長官公署等に數十發の爆彈

【奉天八日午後五時五十五分發至急報】錦州に在る支那軍を爆擊するため出動した我飛行隊の第一隊は午後三時半歸來したが同隊の報告に依れば長官公署及支那兵營に數十發の爆彈を投下し、相當大なる損害を與へた

我軍挾擊の密策明瞭

【奉天八日發電】錦州支那軍の爆擊に關し我軍司令部は午後五時左の如く公表した

北平に在る張學良は我日本軍が南滿沿線の治安維持に極力努力しつゝあるにも拘らず、滿家の一角錦州に軍權假政府を樹立せるのみならず遼河以西の兵力を集中し便衣隊を放ち、奉天其他南滿沿線の要地に潜入せしめ以て治安の擾亂を企圖しつゝあるはこれ明らかに我に對して今尙ほ敵對行動を繼ける證據なり、又張學良及び張作相は錦州北西の軍隊を錦州に集結せしめ且南滿沿線に離散しゐる敗殘軍を逐次集合し、彼是相策應し、我軍を挾擊せんとする密策明瞭なるに至れり、右により我軍は錦州附近の情況を偵察する爲め偵察機を派遣せるが猛烈な打擊を投げたるを以て我飛行隊は午後二時同地支那軍隊を爆擊し相當の損害を與へたり

十一機編隊で錦州攻擊

【奉天八日發電】八日午後二時我軍飛行機の錦州攻擊は十一機編成で敢行したもので一部飛行機は既報市民に告ぐるの書を撒布し、一齊射擊の中に長官公署及兵營に爆彈を投下したものであるが、錦州市街、北寧鐵道には投下せず、北寧線は開通してゐる

張學良膺懲の注意書を撒布す

【奉天八日發至急報】八日正午營口より出動した我軍飛行機は、錦州上空において東北四省の策源地錦州政府を認めず暴虐なる張學良を膺懲せよとの左の如き『市民に對するの告』を撒布した

錦州附近市民に對する注意

滿身是爵心、滿腹是利慾乳臭人張學良は東方民衆の民意已に去り、其根據を失ひ東北四省の叛意あるにも拘らず未だにその非を悟らず、錦州府に遼寧省假政府を樹立し大日本帝國軍の治下に安住しつゝある地方にまでその陰謀を逞ふせんとす、正義に基き權益擁護、民衆擁護に努力しつゝある帝國軍は飽くまでも學良の省政府の政權を認めずこゝにその根據を殲滅する目的を以て積極的行動に出づるの已むなきに至る、市民夫れ克く大日本帝國軍の恩威に服し、飽くまで學良政府の樹立に反對し、これが成立を防止すべし、然らざる時は錦州府は飽まで大日本帝國軍に叛意あるものと認めて徹底的にこれを破壞せんとす、熟考の上適法を講ぜよ

錦州は戰爭氣分橫溢
奉天へ日本要人歸來者談

【奉天八日發電】奉天軍の錦州における戰鬪準備は完了し車馬徵發、步兵で物々騷然たる北寧鐵道を突破し昨夜奉天に歸來せる日本要人は左の如く語つた

北寧線は至る所警戒嚴重を極め、車馬の徵發、新規募兵學生隊の募集、避難民、支那兵の輸送でごつたかへしてゐる、平常靜かな錦州に戰爭氣分橫溢し、到る所人夫の徵發を爲し、今なほ新兵を築き砲列を敷いてゐる、何十輛となく傭いた無蓋車に積み込まれ命令一下出動の準備全く成つた、鈍重な支那兵の一隊には恐ろしく身の毛がよだつた、錦州政府は現在交通大學に長官公署の看板を揭げ、主席代理米春霖、參謀長榮臻、財政廳長張振鷺等學良氏股肱の臣が詰かけ北平の學良氏と引つきりなしに電話連絡をやつてゐる、錦州一帶は流言蜚語頻々として行はれ、同地居住の農商民は極度の不安に襲はれ避難民は續々驛に詰かけてゐた

洮南の張海鵬 黑龍江省に挑戰
チチハル方面人心動搖

【ハルビン八日發電】既に洮南獨立を宣言した張海鵬は黑龍江省政府に對し政權の平和的引渡を要求したが黑龍江省政府が容易に應じないので張海鵬はこの上は武力解決の外なしと最後の腹を固め精銳なる麾下二箇旅をチ、ハル方面へ出勤せしむる事となつたので、黑龍江省軍も洮南方面に日本軍の駐屯せざるを好機とし遂に應戰すべく目下續々軍隊をチ、ハル方面に集結中であると

なほ張海鵬軍は一部匪軍を加へ其數約一萬五千なるに反し黑龍江省軍は二萬五千を以て數へらる、斯くてチチハル方面の形勢は俄然不穩となり、人心極度に動搖し、チ、ハルの日本人は萬一の場合の避難につき寄々協議中である

天皇陛下 『賴山陽の史籍』を御聽講遊ばさる

【東京電報】天皇陛下には八日午後二時より宮中御學問所に於て恒例の御茶の會を催され[illegible]學士より皇后陛下と御同列にて賴山陽の史籍に就いて約一時間半に亘り御聽講遊ばされた

熱河の湯玉麟氏 獨立の氣勢を擧ぐ

【奉天八日發電】東北四省舊派巨頭の中には今回の日支衝突事件は學良氏一派の新派の橫暴により釀されたものであるからこの際舊派の大同團結を圖り、この難局を收拾するが最良なりとの說が起つてゐるが、舊派巨頭熱河の湯玉麟氏は最近某要人に對し今回の事變は學良氏の無定見な橫暴により惹起されたもので自分には自分の斷乎たる決意があると漏してをり、或は東北四省各地の舊派と聯絡を取り早晩熱河も獨立の氣勢を擧げるものと見られてゐる、なほ熱河一帶の對日感情は非常に良好である

邦人婦女子 ハルピン引揚

【ハルピン八日發電】チチハル方面における新舊軍閥の軋轢加速度的に激越化し、何時如何なる政變勃發せぬとも限らず人心極度に動搖し、邦人婦女子四十名は八日夜十一時チチハル發列車でハルピンに引揚げに決定し、混雜を極めてゐる

民政黨の在滿慰問團 十八日夜出發

【東京八日發電報】民政黨の在滿帝國軍隊並に居留民慰問議員團佐田、小山、風見三氏外各代議士一行は十八日夜九時四十五分東京驛發朝鮮經由して奉天、間島の二手に分れて慰問する

滿洲事變費 百卅八萬圓

【東京電報】政府は八日の閣議で陸軍滿洲事變費として百三十八萬圓を第二豫備金より支出の件を決定した

遼寧公署 事務を開始す

【奉天八日發電】事變以來閉鎖してゐた遼寧公署は本日より我が軍の諒解の下に公署事務だけを開始することゝなつた

錦州事件は自衞手段と解決
芳澤代表にも訓電

【東京電報】錦州事件に關し八日夕刻外務陸軍兩當局は緊急會議の結果政府は右事件の性質を左の如く解釋することゝなつた

即ち右は出先軍隊が治安維持のため自衞上已むを得ず起つた地方的處置で政府としては右事件の重要性を認めぬ、然も錦州政府が八日午前日本を除く各國領事に對し錦州政府の成立を通牒して遼寧省政府と自稱し、然も日本を除外したるは該政府が不穩の形勢を表示したものと認められ、日本軍が右行動に出たものと認められるので政府は支那の先手を打ち芳澤代表をして各國に對し事件の原因その他につき適宜釋明せしむるに決し、八日その旨芳澤代表に訓電した

事變交涉相手は東北政權實力者に
出先軍部の意見一致

【奉天八日發電】滿洲事變後我の交涉相手として我が一部では種々取沙汰されてゐるが出先き軍部では左の如き意見に一致してゐる

一、張學良の東北に於ける地位は消滅し一ロボットに過ぎぬものとなれる故之れと交涉するも無意義なり

二、南京政府と雖も東北に對しては單に青天白日旗を揭げしめたるのみにて實は未だ曾て統治權を及ぼせる事なくこれを相手とする理由なし

三、東北三省の實力者が若し出來ればその時を俟つて一切の交涉を行ふべきである

なり、直に上奏御裁可の手續を執つた

米政府視察員 我が官憲歡迎

【東京電報】今回米政府が二名の視察員を滿洲に派遣することになつたについては我が政府としては何等介意せず、寧ろこの際支那側が如何に在留邦人等に對し暴虐を加へ非人道的行爲をたくましうしつゝあるかを世界に暴露し得る機會を得たるものとして米國のみならず諸外國の視察員に對しては我が出先官憲において出來るだけの便宜を與へる方針である

常磐天龍兩艦 上海へ急行
南支排日運動惡化

【東京電報】安保海相は八日閣議の結果南支の排日惡化に鑑みこれに備ふるため常磐、天龍兩艦に陸戰隊四百名を乘せ吳と佐世保から上海に急航せしむること、

對支正式抗議文 支那政府に手交

【東京電報】支那の排日に對する政府の正式抗議文は八日午後九時外務省より左の如く發表されたが右抗議は九日支那政府に手交される筈でこれと同時に政府の態度を中外に表明するため芳澤代表にも通牒して適宜聲明する筈である

抗議文要旨

一、滿洲事件は中國における多年の排日思想が我軍隊に對する挑發的態度となり我軍に於いて自衞措置をとりたるものなること帝國政府の夙に聲明するところにして中國政府がこの事態に就き當然その責に任ずべきこと疑を容れず帝國政府は從來中國各地に於ける組織的排日運動に關しこれが取締を中國政府に要求すると共に常に隱忍自制事態の改善を期待し來りたるところ右運動は益々激甚を加へ對日經濟絕交を決定し邦人の生命財產に對する暴行脅迫續出し中國各地に亘りて邦人は全部又は一部撤退の已むなきに至れり

二、抑も中國における排日運動は

四斗樽に積上げられた滿洲軍の慰問金

先日來滿洲派遣軍慰問會本部では市內の各所に四斗樽を据ゑて滿洲派遣軍の慰問金を募集してゐたがとうとういつぱいになつたのでこれを六日午後二時半陸軍省に集めた少年團が持參して南陸相に附遂はせた（寫眞は左に立てるが南陸相）

邦人四十名 吉林南方で殺害

【吉林八日發電】吉林南方十六里橫道河子に於いて邦人四十名支那軍のため○○されてゐることが本日發見された

政府とその職能を分つこと困難なる黨部の指導の下に國策遂行の手段として行はれるものにして統制なき個人の自由意志に基くものと同一視すべきに非ずかゝる行爲は日華間現存條約の規定精神に背馳するのみならず正常國交の觀念に反し、武力に依らざる敵對行爲を意味することは極めて重大なるを信ず殊に私的團體たる反日會が邦人に對し刑罰を課するが如きは明かに自國々家の權力を否認するものといはざるべからず

三、過般聯盟理事會において中國代表は帝國代表と共に事態擴大防止に關する保證を與へたり今排日團體が中國各地において帝國臣民の通商の自由及生財の安固を脅威し中央政府又これを抑制するの誠意を示さず尠くとも事態にして有效の取締手段を執らざるは右の保證に反し事態を擴大するものと認めざるを得ず

四、依つて帝國政府は茲に改めて排日團體の行動につき中國政府の深甚なる注意を喚起すると共に中國政府において日貨排斥運動の取締並に邦人の生財通利益保護の義務を完ふせざるにおいてはこれに基く一切の責任は同政府自身においてこれを負擔すべきものなることを聲明す

四平街方面の敗殘兵討伐に
我が駐屯兵出發

【四平街八日發電】四平街から昌圖の西方一帶に亘り數百の支那敗殘兵馬賊が橫行し掠奪しつゝあるので四平街駐屯の獨立守備步兵第五、六大隊及鄭家屯に駐在せる混成大隊並に飛行機二機これを討伐すべく一隊は七日午後三時四平街出發、昌圖に進み、一隊は七日午後十時四平街出發八面城に、又一隊は八日午前三時を期して四平街に向つて行動を開始した

陸戰隊派遣に關し 我海軍聲明を發す

【東京電報】海軍では南支方面の事態急迫に備へるため八日特別陸戰隊を急派するに決定し、左の聲明を公表した

要旨

今次の事變突發するや帝國海軍は政府の方針に基き極力事態の擴大防止に努め廣大な支那沿岸各地に在住する邦人の保護に任じ幸今日迄任務遂行に遺憾なかりしが支那全土に勃發したる排日運動は益々猛威を加へ邦人に對する迫害日に甚だし帝國海軍は居留民現地保護に遺憾なからしむる爲め警備力の一部を增加したるが今回更に軍艦及び陸戰隊若干を上海に派遣することゝせり、右は警備任務遂行以外に他意なきは勿論なり、今後の情勢如何によつては各軍港、要港に出動準備完成し待機中の驅逐艦隊その他の部隊を機宜出動せしめ任務達成に遺憾なきを期しつゝあり

釜山に着いた總監語る
『重大な點で引掛つてゐる朝鮮の行政整理』

【釜山特電】政て東上中であつた今井田政務總監は八日夜入港の連絡船で令夫人同伴釜山上陸棧橋まで出迎へた渡邊知事、松下、石田各部長、朴參與官及び大島府尹、竹尾地方法院長その他と共に鐵道ホテルに入り少憩後總監は左の如く語る處があつた

滿洲事變 はその後ますます紛糾する模樣であるが、朝鮮と隣接してゐる丈け特殊の關係があり、殊に在滿同胞の數も多いので今後の成行によつては關東軍方面は勿論、滿洲各地へ警察官を派遣せねばならぬと思はれる、これは東京滯在中軍部及び外務省その他當局と打ち合せをして來たが、同胞の治安の爲には、當然の處置であらう、警察官を滿洲へ派遣する事によつて鮮內の警察官に不足を來す結果となる不安を來すが如き事は無いと信じて居る

明年度豫算 はまだどうなる譯からないが、二千三百萬圓の赤字を補塡する爲に豫算編成の中心が置かれて居ると言ふも差支へがない

行政整理 の標準を內地同樣に決する事は赤字補塡へ二千三百萬圓を節約せねばならぬと云ふ事であつて、從つて今後着手する行政整理は消極的の物にならざるを得ない、局部の廢合の如きも整理に依つて僅か五十萬圓位を捻出する程度である朝鮮の行政整理案は大體に於て今回の東上により政府の行財整理委員會の了解を得たが只その中に或る重大なる點に於てひつかゝつて居る、重大なる點がなんであるかは離れないが何れ總督が上京されて解決される事と思ふ

十二月一日行はれる海軍大異動
內定せるその顏觸

【東京電報】十二月一日行はれる海軍定例大異動は來る廿八日より三日間海相官邸で開かれる海軍將官會議で決定されるが目下內定してゐる將官級の異動は大體次の如し

第一艦隊司令長官 海軍大將 山本英輔 補軍事參議官

橫須賀鎭守府司令長官 海軍大將 大角岑生 補第一艦隊兼聯合艦隊司令長官

海軍次官 海軍中將 小林躋造 補橫須賀鎭守府司令長官

海軍々令部出仕 海軍中將 左近司政三 任海軍次官

第二艦隊司令長官 海軍中將 中村良三 補海軍軍令部出仕

舞鶴要港部司令官 海軍中將 末次信正 補第二艦隊司令長官

なほ軍事參議官財部大將は明年四月停年滿期をまつて豫備役編入を仰付らるゝ筈であるなほ右のため來る十日附を以て左の異動が行はれる筈である

海軍々令部出仕 海軍少將 百武源吾 補海軍々令部次長

海軍々令部次長 同 永野修身 補海軍軍令部出仕

海軍航空本部長 同 安東昌喬 補海軍々令部出仕（追つて鎭海司令官に轉補の筈）

第五戰隊司令官 海軍少將 松山茂 補航空本部長

海軍々令部出仕 海軍少將 河野董吾 補第五戰隊司令官

滿鐵總裁硬化
本庄司令官と意見一致か

【奉天八日發電】內田滿鐵總裁は登任と同時に管下全體に亘つて詳さに視察した結果伯が北京公使時代に締結した滿蒙諸條約が如何に荒らされ如何に蹂躪されてゐるかを眼の當りに見滿蒙諸懸案の解決と徹底せる對滿蒙政策確立の必要を痛感してゐた矢先今回の事變が發生し更に本庄軍司令官と共に現地視察をなした結果愈々硬化しこの事變こそ諸問題解決のために與へられた天與の機會であるからこの際擧國一致で全般の解決をなすべきであるとの見解を持し上京して政府に强硬なる進言をなして蹶起を促す筈であつて政府が同伯に信賴して相當廣範圍の自由裁量を委任せば最後の御奉公の意味で自ら交涉の陣頭に乘出すべき決意を有するものゝ如くであるなほ同伯は滿鐵從來の純營利會社的經營方針を一擲し政策を主とする滿鐵創立當時の趣旨に還元すべき企圖を抱きつゝあり六日午後三時間にわたつて本庄軍司令官と密議したのは主として以上の諸問題に關するものであつてこの結果兩者の意見は完全なる一致を見たものとみらる

寧古塔地方 形勢憂慮さる

【ハルピン八日發電】寧古塔の邦人約十名は吉林軍敗殘兵の暴行を恐れ八日安全地帶に引揚げることゝなつたが同地方の朝鮮人農民多數の運命頗る憂慮されてゐる

津島財務官

【東京電報】歐米の財界動搖で急遽赴任を命ぜられた津島財務官は八日午後三時橫濱解纜の淺間丸でアメリカへ向つた

正貨現送

【橫濱電報】正金銀行は八日午後三時橫濱出帆の淺間丸で第二回正貨一千五百萬圓を米國へ現送した

會

●釜山第一商業廿五週年記念式 釜山第一商業學校では十月十日創立滿廿五週年に相當するので盛大な記念式を擧げることになつた

●專賣局擔當記者團觀察 專賣局擔當記者團倶樂部員は來る十一日（日曜日）をトし同局開城出張所における朝鮮人參の耕作並に製造狀況等見學の上併せて伸びゆく新開城の一般的姿を視察する豫定である

●閔元植氏十周年忌追悼會 十二日午後四時京城公會堂にて國民協會第一世會長故閔元植氏十周年追悼式を擧行引續き記念講演會を開催

●東亞商業學校運動會 九日同校々庭に於て開催

太平漫語

國運を賭して他國と徹底的に鬪ふ戰爭もいはゆる『非常時』であると同時に、財政的に行き詰つたドイツの如く、英國の如き現狀に陷ることも國家全體としてより以上の『非常時』でなければならぬ▲わが國も世界的不景氣以來、その余殃を受け、內外ともに極めて苦境に沈淪して居る際とて、少なくとも擧國不拔の根本方針——起死回生の妙藥一黨一派の勢力維持乃至單なる政府の面目問題を離れて國民の爲めの方途を全智全能を傾注し、この難局打開に當る可きだと思ふ▲極言すれば今や民政黨とか、政友會とかいふ一の限られたる黨派のみで政治を處理するよりも——何も英國の例を眞似よといふのではないが——擧國一致內閣によつてあらゆる難問題を片づけて行くのが順當ではあるまいか▲それには勿論民間の財政、經濟に關する練達堪能の士を網羅した調查機關でも設け、これならばといふ最後の切札を出して、それでも駄目なら致し方はないが、今日のまゝで押し進めて行くのではどうも安心が出來ぬ▲米大統領が動いたとか、佛首相ラヴアル氏がフーヴア氏と相談して居るから何とかして吳れるだらうなどと『他力本願』を唯一無二の旗印として居る可き場合ではない。國內的の局限された小問題以外に、『金』を繞る幾多の重要案件がある筈だ▲一方に行、財政の整理を行つてドシドシ失業者を出し、他方非募債主義を拋棄してまでも失業者だけは救濟するといふ矛盾の政策を實施せざるを得ぬ今日こそ、妙な時代であり、爲政者の立場の苦しさに同情させられる

漢方自宅療法 なぜ有名なか！ リウマチ 神經痛 ぜんそく 招福院の敎へる合理療法
此の神法は五十年も十年もの永い間、如何なる手當も効めなき頑い慢性も、皆へられぬ痛みに苦しむ慢性患者も、痛みやシビレが發作を根本から、小便と共におろす漢方藥の合理作用により、根治療法されるので河內の漢方として有名となり今ではイギリス、アメリカ等の諸外國に迄知られる樣になつて來た唯一つの理想的療法です。一時押への八リ灸等に迷はず、當院では人助けの爲に此の療法を無料で敎へ致しますから本當だと思ふ人も、とに角ハガキ一本をスグお出しなさい。
大阪府下河內布施町 招福院

自轉車に御家庭に 是非 朝日電池ランプ
御注文殺到！ 品がよいので大評判!!
製造元 朝日乾電池株式會社 代理店 京城府本町四丁目 浪商會 京城府長谷川町 上田電機店

食 新職業 靈感透熱療法
路傍にある草根木皮の食用藥用秘傳と神秘、肋膜及び胃腸病の食療全治術…それは大昔から土佐國小松家に秘傳された有名なる征病術、無病強健術で近來の學說を飛び超えた他に比類なき家庭療養書、今回第六十七版（總紙數百四十頁）を發行、嵐の如き大歡迎を受く、下名宛ハガキ申込次第無代進呈（この宛名にて安全に郵便がつきます）
高知縣……小松黑藥本家
難病奏效

からし漬のシーズン 新さからし 月美人印からし 本舖 大阪・天滿

農林省推獎 年益千圓 兎を養へ 東洋養兎獎勵會 熊本市春竹町

せきづい 骨膜炎 神經痛

らい病 不思議草 大阪市東區博勞町一丁目五十一番地 志水寄山

男女 サック・專賣 寺井幸十郎商店 花柳界流行粹藥珍具珍書珍畫 和光堂

シラブ 本欄廣告取扱 大阪高麗橋五 昭廣社

社説

張氏の挑戰的態度

險惡なる日支關係

張學良氏が麾下の軍隊に對して日本軍と一戰を交ゆべく命令を發し北寧線一帶の人心が動搖しつゝあるといふ報道は、日支兩軍の實力を知るものに取りては、甚だ滑稽なる一場の流言としか、思はれないが、張氏が吉林、チチハル、其他の軍隊に對し無線電信を以て滿鐵沿線に散在せる奉天軍の集結するを待つて之れと相呼應して日本軍を挾撃せよと訓令したといふ別電と參照すれば、何人も張氏が日本に對して何等かの敵對的行爲に出づべく計畫しつゝあるを推察せざるを得ないであらう。果して然りとすればそれは途方もなき心得違ひである。張氏が事實上の滿洲王の地位から、蹴落されんとし若しくは既に蹴落されて仕舞つたのは言はゞ自業自得であつて、自ら刈取つた蒔殘を自ら實食つて居るに過ぎないのである。現に張氏の御膝元たる奉天商民さへ奉天軍閥の沒落を喜び、歡呼しつゝ新政權の樹立を熱望しつゝある觀があるではないか。亡父作霖氏以來の特權的地位を失はんとする憾みから目的のために手段を擇ばざる逆上氣味となれる張氏に對しては幾何か同情すべき點がないでもないが、張氏が一身上の利害のため日支戰爭を誘致し東亞を戰禍の巷に陷いれて顧みざらんとする盲目的態度に出づるは、われ等の張氏のために甚だ遺憾とする處である。張氏自ら自己の咽喉に七首を擬するは張氏の勝手であるが日本に對して挑戰せんとするに至りては以ての外と言はねばならぬ。張氏如何に血迷ひたればとてまさかそれほど慢心してはゐないであらう。われ等は右の報道が一個の誤報ならんことを望んで止まぬ。

◇

然しながら、張氏の日本軍隊挑戰命令は假令無根の流說に過ぎざるにせよ、全般的に支那軍民の間に對日敵意が挑發されつゝあるは事實である。從つて時局の變化によつては重大なる事態を發生する危險がある。しかしこの『危險』は日支兩國が全力を擧げて排除せねばならぬ處のものであるのに、支那軍民中には事更にこれを刺戟し増發せんとするもの少からざるはわれ等の甚だ遺憾とする處である。長江沿岸方面における排日運動の如きその最も適切なる實例である。通商條約による正當なる權利によつて在留する本邦人に不法なる迫害を加へ、その生命財產を脅かすにおいては、日本は再び條約擁護のために自衛的自由行動を取らざるべからざるに至るであらう。昨今支那に於ける排日熱は滿洲事變の副産物であるが、國際問題とその性質は全然別個のものである。海軍首腦部の方針が萬一の場合には斷乎たる處置を取るに決したのは、當然以上の當然事だ。條約擁護のために再び實力的發動を見るは甚だ遺憾千萬であるけれども、日本としては振りかゝる火の子は拂はねばならぬ。自衛上、默過し難き事態を現出すれば、猛然たる行爲に出でねばならぬ。

◇

われ等は蔣介石氏に對しても、張學良氏に對してもこの際時勢の變化を達觀して、冷靜且愼重に進退を決せんことを勸告したいと思ふ。自己の地步を維持せんがために愚民を煽動し戰亂の災禍を誘發せんとするが如きは愚の骨頂である。萬一張氏にして日本軍に對して露骨なる敵對行爲を取るにおいては日本は止むなく之に應戰せざるを得ぬ。しかも之に依りて生ずる責任は張氏之を負はねばならぬ。滿洲に關する特殊權益に關する限り、日本は國力を賭しても戰はねばならぬからである。

毎日約二萬人位の勞働者が出動する

秋日和に惠まれ最盛期に入つた　本府の窮民救濟工事

窮民救濟事業も絕好の秋日和に惠まれて漸く最盛期に入らんとして居るが、道路工事において約一萬人、河川改修工事において約八千人、その他港灣、地方河川、水道都市改正等の諸工事を合すると目下全鮮で毎日約二萬人位の勞働者が出動してゐるものと見られてゐる

簡保積立金の自作農融資

農村の實情と農林省の要求で融通額を増加か

【東京電】遞信省簡易保險積立金より農村の自作農維持創設に對し貸付つゝあるものは昭和五年度において一千八百萬圓に上つてゐるが、この事業に就いて當初の大正十五年より最近迄の成績を見るに全國各府縣を通じて自作農創設面積は二〇、三七一町步、同維持面積は二八〇町步であつて依然創設方面は優勢である。從つて農林省方面では今後創設事業と同時に維持事業に對しても積極的助成に努力する事とし、本年度の農村融資前年より増加せしめ約二千萬圓の方針で、これが利子補給に對する必要豫算も計上してあるのでかねてから遞信省側の諒解を求め、是非とも增資融通を要請して來てゐるので今年度は特に農村救濟の意味を以つてこれを容るゝ事に決し市町村地方團體への資金還元を膨張する事となつた、簡易保險局側の意向として今後は農村の熱烈なる要望にそふと共に一面農村振興方策遂行の爲め自作農融資の増額を期し遞信省においても今後の自作農維持逐年累增の計畫を樹てゝゐるので同省に就ては充分研究し農村の資金需要に副うてその對策を講ずる事となつてゐる

山崎延吉氏

山崎延吉氏は本府主催の講習會を終へ八日午後六時三十五分金剛山より入城、直ちに朝鮮ホテルにおける牛島內務局長、渡邊殖產局長等の晩餐會に臨み、同十時三十分京城驛發にて九日より開催の慶南道主催の講習會に出席すると

蔣中華民國新公使信任狀捧呈　日支問題の喧しい最中に先月着任した新支那公使蔣作賓氏の信任狀捧呈式は七日宮中において行はせられた（寫眞は參內する蔣公使、向つて左は式部官）

地主小作人組合の信用組合事業

極度の不振を示し　殆んど有名無實

【東京電】農村における信用組合事業は近年非常に不振を來し農村金融は極度に逼迫してゐる、固より信用組合事業の如きは最も適したものとして地主小作人組合等において經營しつゝある、信用組合事業について見ると信用事業を行ふ組合は十二でこの中昭和三年貸付金のないもの二組合を出し貸付金額不明のもの一組合でこれを除いた十組合總貸付金は八千四百八十圓にしか達してゐない、一組合で貸付金額のもつとも多いのは那賀郡月村組合の二千五百八十五圓、もつとも僅少なのは滋賀縣甲賀組合の百七十五圓であつて十組合の貸付金額は平均九百四十八圓である、これ等貸付金の內譯を見ると次の如くその過半は產業資金である（單位圓）

貸付金種類	貸付金額
產業資金	五、八四五
經濟資金	七〇〇
其他	二、九三五
合計	九、四八〇

この外米一石六斗の貸付を見、人員の判明してゐる數は百四十二人であつて、この貸付金六千五百四十五圓であるから一人平均約四十六圓である、これ等貸付は要するに農村館に個人であつて一般にこの種の資金需用は絕對に困難であるから農村金融の圓滑には幾何も寄與しない、しかし農村に必要な資金も順調に出來ず貸付の減少乃至中止の止むなきに至るので最近は有名無實の組合が著しく增加してゐる向である。

振替貯金の高額振出し

郵便振替貯金の拂出書は一枚の拂出額は最高千圓に制限されてゐるけれども豫め高額拂出の認可を受けた者はその認可せられた制限金額までは一枚の拂出書で拂出の出來る便法があるが、現在この高額拂出の認可を受けた加入者數は三百二十六人であつて、京城貯金管理所二百七十三人、釜山貯金管理所五十三人であつて、これを金額別に示すと左の通りである

金額	京城	釜山
五千圓迄	一五四	二八
一萬圓迄	九四	一九
十萬圓迄	二五	六

郵貯の預拂高

九月中京城遞信局取扱にかゝる郵便貯金は預入口數四千九百卅二口その金額十萬八千九百七圓、拂戾口數二千三百七十八口その金額八萬五百五十二圓にしてこれを前年同期に比すれば預入口數千九十六口減少金額は四萬一千二百四十八圓增加、又拂戾口數十八口增加金額は七千九百十九圓減少してゐる

物の哀れを止める拓務省

軟式野球優勝旗爭奪

全鮮體育協會野球部では來る廿五日午前九時から德壽グラウンドで第二回軟式野球丸善寄附優勝旗爭奪戰を開催することになつたが、出場チーム十四五に達すべく盛會を期せられてゐる（全州）

專檢試驗施行

今年度專門學校入學者檢定試驗は五日から全州で行はれこの十一日に終了する譯であるが、今年の受驗者は男子內地人五十七名、朝鮮人卅三名、計九十名、女子內地人七名、朝鮮人三名、計十名である

短い生涯の拓務省【一】

政界隱士

『呪はれたるものよ、汝の名は行政整理なり』とはいみじくも云ひたるものかな、之ぞ正しく一般官吏の沮喪の叫びではある。いつの世にもこの行政整理ほど官吏を戰慄せしめ煩悶せしむるものはなく、けにや『行政整理の文字を辭書より抹消すべし』とまで嫌惡さるゝ所以は謂しどこにあるか、至つて明瞭であらう！

今度も今度とて行政整理の血祭りとして廢止の運命に逢着した拓務省こそ、一入に哀愁を唆るものではありはせぬか、秋風至ると共に桐一葉に先立ちて姿を搔き消されねばならなくなつた拓務省は、去る昭和四年六月十日新設されて以來僅に二年四ヶ月の短いその生涯を閉づるに至つた、まだ木の香も失せぬ『拓務省』と書いてある看板もやがて郵政の罪たらけの物置に監禁されあはれ浮世をかこつ運命を待たねばならぬ事となつた。思ひにいとほしきは三百八十名の次官以下の役人連である。三分の二は否が應でも首をチョン切られるとの事に早くも省內には陰慘の氣が漲り、常には太平樂を並べ立てゝゐる若手連までが何とかして『三分ノ一』のなかに織り込んで貰ひたいとの念願から廊下を歩くにも忍び足で姿勢を低くすら陰勝に神妙さを見せるとはこれ、何といふ淺間しい人の世であらうか

◇　◇

兎にも角にも、拓務省の廢止が決定した以上たとへ實施期は決定せずともそれまでは棚ざらしの憂目――生殺しの苦惱をなめねばならぬのである。拓務省は生れた、そして今や生殺しに逢つた、今更生れ出でざりし幸福を羨ふ譯でもないが、拓務省設置以來の經歷を繙いてその華やかなりし（？）頃を回想するはせめてもの慰ともならうか……

◇　◇

さて、事新らしく說明立てをするまでもなくこの拓務省は、昭和二年六月田中內閣の下に設置された行政整理において、多年懸案された所であつた拓殖行政を南洋から北は樺太に至る我が植民地行政の統制と海外進出の助長を謀る目標となして、その事務を中央で統括すべき嚴然たる機關を必要とするの極めて明確なるに想到し特に一省を新設して主務大臣を置き中央にてこれ等外地の利益を代表せしめ、併せて滿蒙における我が權益を確保せる滿鐵及び朝鮮滿洲の產業指導、金融、事業等を管理するほか東拓會社をも監督するといふ重大なる使命を負はしむるとして『拓殖省』設置の說が擡頭し、同年十一月となつて內閣に『拓殖省設置準備委員會』を設け、時の法制局長官前田米藏氏を委員長となし外務政務次官森恪氏をはじめ河田大藏省主計局長外六名の各關係官を委員となし着々これが準備を進めた

◇

ところが拓殖省設置に對し外務省では『外政の統一を紊す』との理由で眞向から反對して來た。表面の理由としては誠にその通りであつたかも知れぬが實は通商局から權限が出たのである。移民事業を手離すとは權限を縮小されるとの考へは通商局として無理もないところであるが、結局は田中首相兼外相や森政務次官の懸念などあり、『拓務大臣は領事を指揮監督するのだ』といふところで兒が付き、拓殖省官制及び各植民地長官に對する大臣との權限關係には何等の異見も出す總ての完成を見て第五十四議會は昭和三年一月二十一日同議會に臨んだのであるが野黨側からの不信任案提出で議會は解散に陷り遂に解散する事となつた。拓殖省新設案も竟に持越されたことは勿論である

◇　◇

この解散によつて普選第一次の總選擧が施行され同年四月二十三日開會の臨時議會（第五十五回）に四年度豫算と共に拓殖省新設案が提出され、無事通過し遂にいよいよ新たなる使命を持つた『拓務省』が生れたのであつた。最初の豫算は七百九十八萬餘圓（續く）

米穀事情

米穀委員會で報告さる

【東京電話】石黑農務局長は七日の米穀委員會で大體左の如く報告した。

一、米穀委員會官制の改正並に委員の異動
一、生產費の調査に關する件
一、家計費調査の件
一、政府所有米臨時賣却の件　本年七月十一日より十月三日まで廿七萬六千餘石賣却した
一、政府所有米の曾替賣却の件　前同の委員會以後において三十三萬石賣却し昨年十月以降累計百五十六萬石に達した
一、政府所有米の現在高三百三十七萬石
一、九月一日現在殘存米見積高千七百九十一萬餘石
一、米穀の輸入許可數量（シャム米を除く）　昨年十一月以降九月末日までに內地五十石、朝鮮一萬一千餘石（但し八月末日まで）臺灣なし
一、輸入總高（本年九月中旬まで）

（單位千石）

外米輸入高	七三三
鮮米移入高	七五〇
（昨年度に比し二七一〇增）	
臺米移入高	二、四二七
（昨年度に比し二八〇增）	

一、輸出及び移出

外國へ	一、四六九
朝鮮へ	二八
臺灣へ	五
樺太へ	二三四

一、米價事情
一、籾及び玄米貯藏獎勵の件
一、鮮米に關する件
一、第一回米收穫豫想高（既報）
一、鮮米收穫豫想
一、蘭米一期作及び二期作況
一、外米の作況　ラングーン米良好、シャム米減收豫想、支那米平年の六分作、蘭洲平年より多少の增收豫想、ジャバ米昨年より一分六厘減
一、麥の買收　四十六府縣合計するに千九百九十八萬石に達し前年に比し五分五厘の增收である

出港貨物を優遇する

鐵道局の貨物輸送方針

最近鐵道局が貨物運賃を引下げて露骨に船會社に對抗する態度を見せ、或意味において民營壓迫だとの聲も起つてゐる樣であるが、鐵道局の貨物輸送行政及び運賃政策は大體左の如き方針である

一、鐵道は產業開發助成の使徒であるから鮮內產業のために利便を圖ることは當然である
一、鐵道の使命に鑑み、遠距離輸送貨物の增加策を以て進む、これは增收策でもあるが近距離でトラックの活躍著しい今日、トラックと競爭することを避ける譯ではないが、短距離競爭は鐵道の利益にはならないからである
一、今後の方針としては港よりの入荷物にして近距離のものは特定割引をしない、鮮內物產にして港より出荷する物には從來よりも割引を增加する。この方針の現はれが釜山經由移出米の運賃遞減であり、內地炭の特定運賃廢止である

減俸購買組合と小賣商業【三】

恒二生

（三）減俸購買組合の正體

滿鐵消費組合及國有鐵道共濟組合購買部は今時の減俸購買組合側に官民兩者より好んで例に用ひられつゝあるものである。即ち官吏側においては宣傳の好適例にこの兩者を借りて購買組合の效果を謳歌し之を擁護し商人側にては市民的消費組合と同視し商權組合となはき違へて自己の將來を過重に悲觀してゐる。何れも消費組合經濟の我國における困難なる事を認識するだけにこの減俸購買組合の現業價値は盲目である。

次に私は滿鐵及國有鐵道兩組合が生れんとする市民的消費組合と消費組合とその成立の消極的經濟の方法の異なる點を指摘して現在の購買組合官吏會員に吟味の料を提供するであらう。

昭和二年沙河口實業協會長小田斌氏によつて譲せられたる論文によつて滿鐵消費組合發展の經路も實業會議所聯合會の名を以て時の新社長安廣伴一郎氏に滿鐵會社の消費組合に對する態度と便宜供與撤廢方を要望せる時組合が滿鐵より受けつゝありし特權的利益は

社有建物賃貸料	七四、〇八〇
什器賃貸料	五、九七四
從事員賞與金	六六、七〇四
同社宅料	五六、八九四
同退職手當	五三、二四六
共濟金補助	二、八六七
社內電話使用料	八六九
列車便使用料	三、二八四
無償乘車證	三、〇六二
組合從事員使用の電燈料外部實費との差	二、三五三
計	二八九、四二三

であつた。

國有鐵道共濟組合購買部は大正七年八月米價暴騰の際共濟組合の剩餘金中より百二十萬圓の無利息融通、翌年の剩餘金中十七萬二千圓の再度無利息融通によりてそのスタートは好運すぎる程の幸運にめぐまれたのみならず、同時に組合の責任準備金中より年五分利付百萬圓までの融通を保證された。これは大正十二年一月年六分の利息を附する事に改められたが、斯る低利を以て融通されたる資金は昭和三年度二百八十三萬五千九百圓に上つてゐた、而してこの資金的特權利益のほかに從業人及家族物運賃の八割減等の恩典がある事は世人周知の通りである。

更に私は現實に生れんとする半島某所官廳購買組合につき新聞紙上に發表されたる要領と購買組合プランを檢討するであらう。

民報紙上に依れば出資金一萬五千圓にして毎一月の收入は七千五百圓（申込豫定組合員を千五百人とし一組合員平均購買高五十圓とし）總賣上高七萬五千圓の一割で支出は毎月諸給料五十圓、家賃四八〇圓電話電燈その他雜費千圓總計金千圓としてなほ毎月二十圓の剩餘金を生ずると計算發表された。これによれば組合員一ヶ年の一戶當平均購買高六百圓となるが彼等の好んで用ゆる滿鐵の平均購買高四百圓を優越する事二百圓であり國有鐵道の一四七圓を越す實に四百五十圓餘である。蓋し餘の如き特權組合とは勿論根本的に比較し得られないが在滿階級の市民的消費組合たる（大部分は官吏層）鮮城購買組合と比較するであらう。但し鮮城購買組合は隣人口廿萬以上の都市にありて卅五六萬消費心鍛鍊の勝なる事と某所今比較せんとする組合は內地人々口三萬しかも今發生せんとする急造物なる事を前提とする事に留意しておかなければならない。比較しやすき數字のみを示す。

	某所購買組合（圓）	鮮城組合（圓）
一ヶ年の購買高	九〇〇、〇〇〇	[illegible]
組合員平均購買高	六〇〇	[illegible]
購買利益	[illegible]	[illegible]

人件費	六〇、〇〇〇	[illegible]
購買費	〇	[illegible]
利子	〇	[illegible]
掛賣金損耗費	〇	[illegible]
雜費	一、〇〇〇	[illegible]

但し鮮城は精米業兼營せるを以て以上の數字には適當の補正を必要とするは勿論なり

更に眼を轉じて設立直前に九〇萬圓の販賣高を收めんとするプランを一瞥する時に如何に現在計畫されつゝある組合が時代の識見に對して靑年らしい夢想をのみ描きつゝあるかを看破せられるであらう。私は現實の各地の販賣高を列擧してその盲想をやぶるであらう。他組合の追隨を許さざる內地優良購買組合の組合員數及その賣卸高は左の通りである（昭和四年度東京商工會議所調査）

購買組合共同會（東京麴町）	[illegible]	[illegible]
消費購買組合（大阪東區）	[illegible]	[illegible]
信用購買組合共助會（鹿兒島）	[illegible]	[illegible]
京都購買組合（京都）	[illegible]	[illegible]
購買組合（兵庫住吉）	[illegible]	[illegible]
鮮城購買組合（京城）	[illegible]	[illegible]
購買組合共榮會（東京品川）	[illegible]	[illegible]
家庭購買組合（東京本郷）	[illegible]	[illegible]

六大都市における公設市場の一市場平均總販賣高は昭和五年度分商工省統計によれば左の如く算出される

東京市	二三九、四八四
橫濱市	一一七、三六九
名古屋市	二三三、四六〇
京都市	二七七、六六〇
大阪市	六一二、二一一
神戶市	一八〇、一八六

以上說述せし數字的說明により生れんとする減俸購買組合の正體を把握する事が出來る。若しもこれが減俸慨嘆の單なる對照物であればそれは餘りにも高價な感情的慰安に終る懸念が無いでもない。

大株短期引跡

◇株式◇

大新	五十七圓丁（不變）
東新	六十一圓五（不變）
日新	十六圓八（十錢安）
新	百二圓丁（不變）

◇期米◇

各地期米後場止

下關一九、三一▲桑名十一番十二番一八、一九▲名古屋二〇、一〇▲金澤一八、一九▲熊本一七、三四▲大阪最終氣配十二錢（一錢安）

東京深川在米高

八日現在は四十二萬一千八百九十二俵と前日の在米高に比較して四千六百九十八俵の減少である

美味滋養の强壯飲料　第二回化學工業博覽會銀牌　國產振興東京博覽會優良國產賞牌受領

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

定價一壜 金二圓（內地以外は別に運賃を加ふ）

ミツワ規那鐵葡萄酒は、小西新右衞門氏醸造の純良なる芳醇無比の天然葡萄酒を基礎とし、之に強壯料規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し周到なる用意の下に醸造せるものなるが故に完全なる吸收性と同化性とを併有し、規那、鐵及葡萄酒の滋養強壯力を遺憾なく發揮すると同時に、天然の佳香美味を具へ、何人の嗜好にも適する優秀無比の滋養的飲料なり。

香味色佳良滋養力偉大　強壯補血興奮作用卓絕

（現品縮寫圖）

▼如斯人は榮養補給の目的を以て滋養料として◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ひらるべし▲

一、貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏色冴えず血色の無い人
一、生來虛弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱い人
一、精力が衰り元氣の無い人
一、腺病質、腺病に罹つて居る人
一、肺結核及び胸部疾患其他病後の衰弱の永く續く人
一、性の病氣にて衰弱して居る人
一、手足が冷えて寢つかれぬやうな體質の弱い人
一、産後や病後の衰弱を早く恢復したい人
一、勤勞又は勞働に疲れた人
一、老衰して居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー、俗に言ふ血の道に囚はれて居る人

◎ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

代理店　大阪市東區高麗橋 松下商店　朝鮮釜山本町一丁目二十七番地 國築商會

賣藥店・和洋酒食料品店・雜貨店

近所に品切の節は本舖より直送す　郵券代用三圓以下よろし

8・43

新雜誌

探偵小說　十一月號

躍る妖魔

T・T・スチヴンソン作　小野浩譯

堂々四百五十枚の讀切篇!!

深夜、篠つく豪雨の中を矢の樣に自動車を飛ばすグラスコックの前にいきなり飛び出した女！その女に頼まれて、その女の結婚式に立合つたが、新郎の新郎はこの花婿が死後二日を經過した死人であつたと報じて居た。この不可解な事件は如何に展開して行くか？息詰る如き怪奇裡に意外の事件續出！

愈々白日下の解決篇！

浮ぶ鐵板

大阪地方裁判所判事　佐野甚七

怪異なる殺人事件裡に展開した犯罪も、いよいよ解決！見よ！此の恐ろしき事實を！

手掛りの金時計

前警視廳搜查係長　恒岡恒

昭和二年一月十七日に突如都人を慄然たらしめた『赤鴻殺し』の眞相發表！

◎二人の變態自殺者……オツト刑事部長

二十二人の女を姦死せしめた淫魔

殺人淫虐地獄

大久保保雄

『淫虐なるワトソン事件』として全米を驚倒せしめた犯人自身の供述にもとづいて書かれた探偵すべき實話！

★中篇讀切 廢屋奇談…（フレッチャー）
★大至急…（ライシエ兄弟）
★ジミーの煙幕戰術…（M・マーレイ）
★新進作家宣傳術…（ホウテル）
★射擊…（コリンス）
★影日記…（フロムレ）
★刺繡された片手…（ワルトン）
★木犀草…（S・ウッド）
★ジョウの凄腕…（ショオア）

百圓懸賞犯人探し

海濱の慘劇

延原謙

【避暑地の海岸に、ピストル片手に斃れてゐる若い美人の他殺死體】

締切……十月三十日

■交番小說 變な所へ觸つた手柄（佐々木白羊）

定價 四十錢（送料二錢）

東京小石川區戶崎町　振替東京二四〇番　博文館

初代觀測所長 和田博士の胸像
十八日除幕式を行ふ

仁川測候所長として朝鮮氣象界に多大の功績を殘した和田雄治博士の記念胸像はこの程竣功、十八日盛大なる除幕式を同所内において開催の筈である（寫眞は竣功した仁川觀測所構内の和田博士記念銅像）

咸鏡南道

咸興電氣府營 絶對多數で採擇
愈よ公式に計畫の段取となる
府會空前の緊張裡に

追加豫算や決算會議を一瀉千里に終つた七日の咸興府會は、午後二時、教育部會に移らんとする刹那林良作議員が提出した緊急動議によつて空前の緊張した會議となつた

林氏　電氣府營に關し吾々十九名の議員は連署を以て直に之を府營とされ度いと意見書を提出した。府においても既に本問題に關する調査は完了し成案の出來たものと考へるし本件は咸興府として最も有利な事業であり之を府營とするを妥當と認める。就いては今日の會議において理事者の御方針を御説明願ひ度い

議長　先般林良作氏外十九名連署を以て即時電氣事業の府營斷行に關する意見書が議長の手許に提出され唯今口頭を以てその理由を述べられた。右は府制第十六條に基いて府の公益に關する事項なるが故に府尹に提出されたものと解釋するが本日は之を府會として府尹に提出すべきか否かを決して欲しいといふ要求と解してよいか

林氏　その通りである

と答ふれば府尹意見書を朗讀していよいよ議案として上提される

裴容默氏　林議員の提案には無論贊成であるが順序として我々は諮問機關時代に調査費を計上した關係上差支ない範圍内で調査の結果を發表願つて吾々の態度を決する資料としたい

松村氏　本問題に就いては府會議員中三名の調査委員がありその調査委員が意見書を提出したが電氣府營が有利なりと斷ずる以上府會に發表する義務がある

李曦燮氏　その必要は認めぬ。若し發表の要ありとすれば議長たる府尹においてすべきで非公式に選出し公私調査に委嘱を許されぬ調査委員から説明すべきものではない

こゝに電氣府營期成會派と舊會社設立派の兩巨頭松村氏と錢火相押つ論戰は開始される

松村氏　調査委員三名が有利なりと斷じて建議しても調査の結果を發表し得ぬ位なら本建議案は無價値無意味である、宜しく撤回せよ

李曦燮氏　六番議員（松村氏）は調査委員と府會議員の資格を混同してゐるのではないか

裴容默氏　議長たる府尹の説明があつて不足の點を發見したら調査委員も補足しよう

松村氏　建議案には何故に電氣事業を府營とするか、如何なる點が有利か、的確な根據がない、かゝる空疎な建議は全然意義をなさぬ

渡邊氏　六番議員（松村氏）は非常に興奮してゐる。こんな時に調査委員が説明しても頭に這入ろまいと思ふから理事者において説明されたい

顧問漸く興奮し來れば松村氏「君とは議論せぬ」と啖呵を切る。續いて

渡邊氏　斯様に興奮した人には正道を説いても耳に入るまいから府尹から説明されたいと繰返せば

松村氏　自分は冷靜なるが故に諸君に質すのである。何が故に有利なりや充分に説明することは提案者の責任であり義務である。説明が出來ぬやうなら甚だ不穩當ではないか、諸君の反省を求める

と卓を叩いて孤軍奮鬪、しきりに調査員の説明を求めて止まぬ

渡邊氏　咸興に居住し咸興の公職者として守り乍ら咸興を毀らんとするが如き人の存在する限り調査委員として數字を發表することは他日會社に當つて支障を來してはならぬから調査委員としては説明せぬ」とつき放せば

松村氏　咸興を毀らんとする者云々と言はれたがその氏名を明かにして貰ひたい、氏名の發表が出來ぬとすれば府會議員全部を侮辱するものだ

渡邊氏　電氣府營に反對する者即ち咸興を毀らんとするものだ

議論はいよいよ險惡になる。林氏續いて説明の意思なきを明かにし電氣府營の有利なるは長期間に亘る調査の結果責任を帶びて保證し得ると續くれば中島信次郎氏また調査委員の熱心は決して咸興の不利益を圖るものでないと信ずるが故に贊成なりと論ずれば

鄭達[illegible]氏　府尹の説明を聽取して採算が採れぬとか或は本問題なりといふ場合は本建議に反對する

林良作氏　理事者の説明が當然一公營に移すべきでない、又は不利だとあれば我々の調査と府の調査の何れが正當であり確實であるかを比較研究すべきである

李曦燮氏　林議員は提案の理由を説明したにも拘らず六番議員が説明のない如く論ずるは不當である。數字は將來においてデリケートな關係を有し公表を差控ゆるは何が爲にせんとするものではないか。渡邊君の咸興を毀らんとする者云々もこの點から出たとすれば當然の言である。府會として採擇すべきか否か採決を望む

贊成、々々の聲しきり議長一應休憩を宣し議場の靜まるを待つて府の調査狀況の差支ない程度でお話する。買收に當つては買ふ方は安く、賣る方は高くしたいのは當然であるから豫め數字を公表した例は何處にもないからそのお含みで願ひたい

先づ府として調査したのは會社の内容、營業收支、財産の狀態等につき調査した。まだ調査の過程にある點もあり更に一歩も二歩も突き込まねばならぬ點もあるが他の例に照してこれなら間違ひあるまいと斷定した點もある。一方買收價格にも種々の例があるが此處では平壤及釜山の例をとつて計算し參考として行ける金澤の例によつてどんな結果になるかを調査した結果内地の山口縣の電氣統制、神戸いくらに買へば算盤が持てるが過去及び將來を眺め大事を取つて將來の增加は極く内輪に見積つて贍算性を充分にした

その結果電燈料は二十五ヶ年償還であるが當府は二十年なら一般經濟に繰入れるまでの餘裕はないが二十五年とすれば多少の餘裕は生ずるものと思ふ。平壤の買收の實務に携つたもの内務部長、電氣課長も一所に調査したが實際には電氣事業調査の關能を有する人を以て丸一日みつしり調査して貰つた。その結果は豫想外に有利である。即ち昭和二年六萬餘圓（千圓切捨以下同斷）同三年十三萬餘圓、同四年十萬餘圓、同五年十一萬餘圓を一般經濟に繰入れて居る。この位のみでもあるまいが至難の途ではは大分安い。其がこゝに考ふべき點は一般經濟を助けんが爲に電氣事業その物は多少犠牲されて居る。然しこの數字で損をしながら伺且この程度を得て居ること會社時代には水道の動力を二錢九厘で購入しつゝあつたものが現在は二錢二厘の差價で使ふからその差引一萬一千八百圓が別途の節約となり街燈費も無償である。然し一面府の失つた地代金も二萬圓位には達する

買收價格は二十六萬五百圓に改良費を合せて百四十五萬圓を起債し、三、四五年度は利益を差引き年々現在より多少減ずるかも知れぬが收入增加と五年度に四萬五千圓で發電機を新設した點に鑑みる時は十一萬圓見當の純益は維持されるものと思ふ

電燈料金は十燭六十錢、まづ安い方である。尚が平壤府でも最初の計畫ではこんなに餘の出る算盤ではなく大體一杯々々が多少殘るかといつた程度に見てゐたのである

この調査は最責任ある調査なるが故にその結果は一應平壤府に送附して訂正を求めたものであり例の側を參照しても種々の點から調査して大體有利なものと認める

滿場拍手、かつさい裡に府尹の調査報告が終れば林良作氏山口縣の買收價格は高價に失するもので例とするに足らぬ、他の公平な例を參照されたいと希望し

松村氏　まだ充分な調査は屆かぬものと解してよいか、公營は財源主義、公益主義その何れに偏しても不可だが咸興に比して餘りに安くもない價格料だし將來赤字時代の來る恐れはないか

府尹　言ひ落したが當府の調査では買收の翌年に八分、二年經過後八分、更に二年經過後八分の値下げを豫想して算盤を持つてゐる

續いて渡邊、吉町、蔡、木村の各議員より採決手續きに關し多少の意見あり記名投票により建議案を意見書と修正提出のことに決定、議長が

意見書

咸興府は電氣事業を即時府營に斷行せられたし

理由

咸興府は市民の日常生活に缺く可からざる電氣事業を府營とするの必要を認め既に專門家に依り相當なる日時を費し府營實施に必要なる調査を遂げ其成案を得たる筈なり、これが實行の緩急は直に都市發展に重大なる關係を有するのみならず市民の幸福に影響する處甚大なり依而これが實施は最も急を要すること ゝ認め茲に意見及提出候也

と朗讀採決に入り記名投票の結果出席議員二十四名中廿一名の絶對多數を以て採擇に決定、ここに本年一月來の電氣府營運動もいよいよ公式に咸興府の事業として計畫せらるゝ段取りになつた（咸興）

咸興府會

咸興府においては七日午後一時府廳樓上に府會教育部會を開催

府會

▲昭和六年度咸興府歳入歳出追加更正豫算
▲下水改修工事費總額年期及支出方法變更の件
▲昭和五年度咸興府歳入歳出決算報告

第一教育部會

▲昭和六年度咸興府第一部特別經濟歳入歳出更正豫算
▲昭和五年度咸興府學校組合歳入歳出決算報告

第二教育部會

▲昭和六年度咸興府第二部特別經濟歳入歳出追加豫算
▲昭和五年度咸興府學校費歳入歳出決算報告

七議案を附議、更に第一教育部會に對し昭和六年度咸興府第一部特別經濟歳入歳出追加豫算第二案を諮告するところあり何れも大なる異議なく原案を可決した（咸興）

加藤奥三郎の公判
十四日開廷

咸興府會を前の疑獄事件として異常の衝動を與へた元咸興面水道係主任加藤奥三郎にかゝる文書僞造公金横領事件公判は來る十四日午前九時咸興地方法院第一號法廷において開廷の筈（咸興）

新興の火事

五日午前一時頃新興郡永高面富田里新興林業會社詰所から發火附近に貯材中の丸材二千九百六十五尺締に製材用發動機並に鋸挽山林三町歩を燒失して同四時鎭火した損害約七千三百圓の見込みである原因取調中（咸興）

超過保險の防止
火保代理店で組合を作り 委員で評價格決定

怪火頻々、おかげで咸興の火災保險料は他の都市に比べて一厘も高いこれも町の發展にも多分の影響を及ぼさうといふもの。にも拘らず火保代理店が競爭排除策につて加入者まかせの超過保險契約に應ずる結果は怪火いよいよ頻發する。今年もそろそろ火災季節だ何とかこの際うまい方法を考究して怪火根絶、超過保險防止の名案を得たいと先般來咸興警察署で研究中であるが近く府内十九代理店の組合を作り保險契約の際は選ばれた三人の委員立會の上で評價額を決定しやう、そして契約高は家屋建物は評價額の六掛程度、動産は五掛以内に止めやうといふ計畫が進みつゝある。これさへ實現すれば咸興名物の火事も餘程少くならうといふものだ。因みに咸興府内の火保現在高は一千五百卅二百五十萬圓見當のものである（咸興）

慶尚北道

地税と公課は地主の負擔
小作料は最高五割を限度
地主懇談會で決定

慶北道地主を中心とする農事懇談會は六日大邱で開かれたが從來問題となりがちな小作については最高五割を限度とするとにし又地税その他の公課金は地主負擔といふに決定確守を申し合した（大邱）

大邱聯合マーケット
十月三十日から

大邱府及び商工會議所聯合で十月三十日から陳列商品陳列所で開催する全市聯合秋季マーケットは八日から二十日までに受付けることになり會場は六十區に分ち六十軒を先着順に受けつけることになつた今年は昨年よりも盛大に行ふべく餘興として危險寫眞展、ポスター展各商店持ちよりの尖端商品展等をなし各種懸賞によつて多くの人をあつめる方針である（大邱）

憲兵隊出動

大邱憲兵隊では滿洲事件以來何日でも出動し得るやう待機の姿であつたが七日午後二時出動命令下り鎭海憲兵隊長菊地大尉以下下士官各分隊から十數名出動する事となり八日午後〇時奉天に出發した（大邱）

大中劍道武者修業

大邱中學校劍道部選手十名は小山敎師に引率され劍道武者修業のため三日午後十時慶州より來浦四日午前九時より浦項警察署員と同署演武場において紅白兩軍に分れて試合を行つたが何れもよく奮戰し際に中學側上條君は酒野、竹内、大家の各一騎當千を見事になぎ倒して勇猛大いに殊勳を示したが惜しくも副將楠木君のために倒れ阿曾、篠原兩主將の奮戰は實に堂々火花を散らして觀覽者の手に汗をにぎらしめるの壯觀を呈したが時に利あらず篠原君は惜然敗れ遂に中學軍は惜敗して正午閉會を告げ一行は頗る元氣に午後一時五十分發汽動車にて歸校した（浦項）

幽靈抵當

大邱の各金融業者を極めて巧妙な手段による幽靈抵當によつてまんまと一杯喰はせ行方を晦まして以來すでに一ヶ月半未だに行方不明の大邱三笠町佐藤茂にかゝる大邱無盡會社外百名から申請した抵當家屋の鑑定は大邱地方法院で鑑定人として行つた佐藤森山松子外數名の抵當權は無效となり現在の家屋二軒は來る二十二日競賣に附されることゝなつた（大邱）

秋繭共販

慶北の秋繭共販は六日までに十萬五千四百四十貫で十日の最終日までには豫定の十二萬貫を優に突破するものと見られてゐる（大邱）

職工表彰

朝鮮の煙草專賣制度實施後今年は恰も十周年に相當するので大邱煙草支局では六日午前十時から職工職人等二十九人に對し表彰式を行つた（大邱）

朝鐵の貨物料金引下げ
大邱反對す

慶北線醴泉安東間は十月十五日から營業開始の筈であるが、朝鮮鐵道會社では丸一運送店との競爭から金泉、安東間に限り貨物の半額または四割引をなすとの聲明に對し醴泉および大邱は從來慶北北部の貨物の集散地であつたものが遮斷の點において金泉方面から安東までに限つて半額または四割となる場合總て安東に集散地を奪はれるといふにある大邱では、これがため鐵道線路によつて釜山京城方面の商圏内に引入れられるといふのである大邱からは今日まで丸一自動車によつて貨物を運送してゐたが朝鐵ではこれに對抗すべく安東のみに限つての貨物料値下げには反對であるといふのである（大邱）

大邱林檎は江戸ッ兒に向かぬ
粒が小さくて色が悪い
梅津書記の視察談

大邱リンゴの關東進出について先づ狀況視察のため上京調査した大邱商工會議所梅津書記は語る

九州、四國、京阪神方面では羽ぶりをきかしてゐる大邱リンゴは東京に行くと全然駄目で或る一部の人が僅に取扱はれてゐるその人達のいふ處では朝鮮產品は全國の一箱四貫が三貫であること、色澤が惡い、輸送關係で味が劣る粒が少ないなど總て一致して名古屋以東は何といつても青森産が優位で六十萬箱の消費中五十萬箱が青森產で十萬箱は他產品は當分東京方面での成功は出來ないだらう（大邱）

傳染病患者數

大邱府内の七日現在傳染病患者は腸チフス五名パラチフス一名、猩紅熱八名赤痢五名の卅九名である（大邱）

少年庭球選手權大會
十八日開催

大邱體育協會主催の第一回慶北少年庭球選手權大會を來る十八日午前九時から大邱府營コートで催すこととなつた年齡滿十五歲以下の少年に限ると（大邱）

たが當日兩隊員は午後五時半より仁川神社に參拜し祈願祭執行のゝち隊伍を組んで堂々會場に乘込む豫定である、なほ當日の紳士は在鄕軍人會より五名、青年團より五名その他府會議員、商工會議所側より各五名づゝ出場の豫定である（仁川）

京畿道

滿蒙權益擁護演說大會
十四日仁川公會堂で

仁川在鄕軍人團、同聯合青年團においては滿蒙問題に鑑み七日理事幹部會を開き協議の結果滿蒙權益擁護演說大會を來る十四日仁川公會堂において開催することゝなつた（仁川）

氣象協議會
十九日から仁川で

朝鮮氣象觀測第七回協議會は來る十九日より向ふ三日間内鮮における各界の權威者多數出席のもとに仁川公會堂で開催される（仁川）

仁川の祭典
神輿渡御は十一日

仁川神社恒例の大祭は來る十日の宵祭から十一日にかけ神輿の渡御式が行はれる筈であるが本年は各町からそれぞれ趣向を凝らした催し物が出で殊に花町宮町本町では新調した子供神輿のお供があるなどその賑やかさは今から期待されてゐる渡御式の順路は十一日午前十時半本宮山御旅所出發宮町本町花房町松坂町萬石町山根町を經て龍岡町の御旅所に入り御旅所祭後午後三時から外里市町海岸町新町寺町を經て御還幸あらせられる筈である（仁川）

全羅南道

地方費豫算編成
今年度と大差なし

全羅南道にては昭和七年度地方費豫算の編成について道地方課において赤字經濟時代に善處する爲め種々對策を考究中であつたがこの程漸くその編成方針を決定し七日知事の決裁を了したがその編成方針は大體において中央政府及本府の方針に從ひ緊縮を第一義として豫算編成に着手する事となり昨年度豫算總額は本年度豫算四百二十九萬圓と大差なき模樣である（光州）

師團移駐陳情報告

南鮮師團移駐光州期成會は六日光州邑樓上において上京委員の報告會を開き宇垣總督、南陸軍大臣、若槻首相、井上藏相、南次郎陸相、金谷參謀總長に送つた委員の上京に際しては格別の御配慮を乞ふ本會の決議により深甚の敬意を表すると共に將來一層の盡力を仰ぐ

獻穀田修祓式
七日莊嚴裡に執行

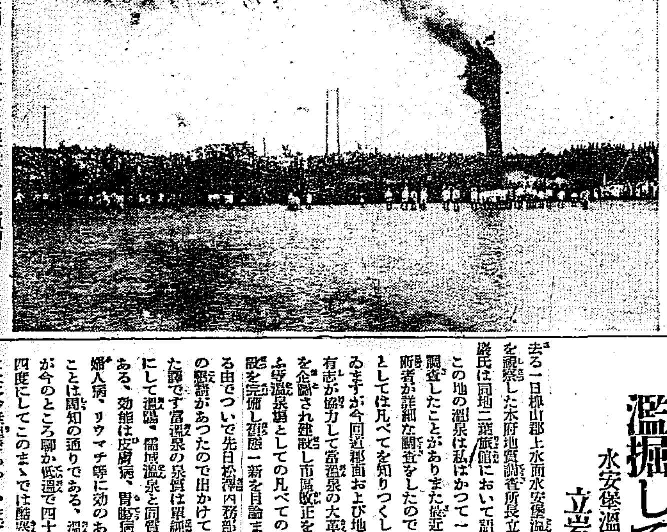
全南長興金子氏奉耕に係る獻穀田の修祓式は七日午後二時より行はれた本府より鷹田事務官道より矢島知事鄕產業主事森學務課長その他各郡よりも多數參列あり學校生徒其興官民有志等二千余名に達しいと莊嚴裡に擧行され午後三時より長興神社において直會が行はれた（光州）

脅迫中に包圍さる
高興の强盗 即座に逮捕

六日午前二時頃高興郡道陽面仁鶴里鄭榮用方に朝鮮式包丁を持つた强盗一名侵入し鄭榮用を脅迫中これを知つた家人は竊かに裏門から出て里民に通知したので里民多數が同家を包圍し一名は直に巡查駐在所に急報した爲め駐在所からは坪池、朱兩巡查が急行犯人を逮捕し取調べの上高興本署に押送した犯人は同面石峴里酉淵三洞宋柱限（二七）である（高興）

金組活動寫眞

今回麗水金融組合、麗川金融組合、主催となつて、金融組合趣旨宣傳の爲七日午後七時から麗水劇場において、活動寫眞大會を開催した、なほ映畫は『牛は手近に居た』外三卷を上映（麗水）



全南紳州河畔の模擬火災演習（消防協會支部發會式當日の催し）

平安北道

昭和製鋼所最後的運動
内田總裁の東上を擁して 新義州期成會活躍

内田滿鐵總裁は九日午後九時半の特急列車で國境通過東上することとなつてゐるがこれについて新義州昭和製鋼所期成會では最後的運動としこの機會に最善の方法を講ずることゝなり極力奔走中であるが更にこの際内田總裁の東上の途を擁して總督府前に甲子俱樂部方面からも猛運動を試られんことを依賴するため同會實行委員加藤鐵治郎氏は七日午後十時四十分新義州驛發で上城した（新義州）

神宮競技
代表選手決定

第七回朝鮮神宮競技に平北から出場する代表選手は左の通り決定し十三日競技部は十四日それぞれ出發することに決したが今年は豫選を二回も行ひ嚴選したことゝて全鮮の覇者たるべく期待されてゐる

▲陸上競技　山之口官夫（小學）白元信（府廳）鄭京福、鄭京瑜（新義州）金錫貫、金基性（宣川）金利燮、金官徵（新義高普）金國鳳（楊市）中島京三郎（新義州法院）崔毛正則、朴承欽（新義高普）李一成、金介福（新義高普）金亨根（義農）

なほ豫選においては多くの新記錄を出してゐるので選手の活躍は定めし目醒ましいものがあらうと言はれてゐる（新義州）

新義州高普
十年記念式

新義州高等普通學校では創立十周年記念式を九日午前九時同校講堂で擧行、引續き九、十兩日展覽會を催し十一日は記念籠球大會を催す（新義州）

慰問袋募集

新義州修養團支部では滿洲出動軍隊へ贈る慰問袋一千個を募集すべく團員努力しつゝあるが一方愛國婦人會支部および支部役員でも目下盛んに募集中であるがいづれも十二、三日頃までに纏めて寄贈の手續きをとることになつてゐるなほ鴨緑西本願寺婦人會でも募集し一兩日中に二百個を送つた（新義州）

忠清北道

同一泉脈を濫掘しては駄目
水安堡溫泉を視察して 立岩地質調査所長談

去る一日槐山郡上水面水安堡溫泉を視察した本府地質調査所長立岩巖氏は同地二葉旅館において語る

この地の溫泉は私はかつて一度調査したことがありまた最近技術者が詳細な調査をしたので私としては凡べてを知りつくしてゐるが今回近郡面および地方有志が協力して當溫泉の大革新を企圖され建設し市區改正を行ふ等溫泉場としての凡べての施設を完備し面目一新を目論まれる由でついで先日松澤内務部長の懇請があつたので出かけて來た譯です當溫泉の泉質は單純泉にして溫陽、儒城溫泉と同質である、効能は皮膚病、胃腸病、婦人病、リウマチ等に効のあることは周知の通りである、溫度が今のところ聊か低溫で四十三四度にしてこのまゝでは酷寒時には多少無理であらう、また何れも深掘りをしてないがこの際取敢ず深掘りをして溫度を高めることにつとめねばならない、そしてこの土地の人に望むところは極めて短距離に六箇所も濫掘してゐるがこれは大に考ふべきことで同一の泉脈を濫掘すれば勢ひ泉量を減じ從つて溫度をますます低くするのは當然で現に當地はその弊があるこの際當地の人は利己的觀念を捨て當溫泉の繁榮のため永遠の計を圖るが當地の大々急務と思はれる

署長會議
十一月六七兩日開催

忠北警察署長會議は十一月六七兩日開催と決定した、なほ豫定通り大會を開くことゝなつてゐた忠北署長會議は十一月六日と決定したなは引續き八日は武道大會九日は查定會の由

安君のおめでた

堤川郡堤川面協議會員安演會君と前報恩郡守金在皓氏の長女金玉順孃との結婚式は去る五日堤川にて芽出度く擧行されたが安君は目下司法代書業を營み金孃は慶北淸谷公立普通學校訓導を務めてゐる

慶尚南道

財界不振の影響
著しき貿易の激減 鮮内購買力の衰退

釜山港の貿易狀態は一般の不景氣と財界不振の影響が著しく昨年以來引つゞいて激減しつゝあつたが本年は特にこの傾向が甚しく一月以降九月末現在の輸移出入貿易は總計一億二千九百四十七萬八千八百七十九圓にてこれを前年同期總額と比較すれば實に一千三百三十二萬四千八百四十一圓の減少である殊に九月の貿易は夏枯れ時期を受けて輸移出入共に減退をつゞけ總額一千三百六十八萬五千九百九十圓の總計を前年同月の貿易額に比すれば實に百二十二萬七千九百二十四圓の減となり鮮内購買力の衰退と物價下落とは貿易統計の數字の上に爭はれぬ不景氣の足取りを看せた、但し大體において減退を辿る一方の貿易品中僅少ながらも木材、天日鹽、煙草、石油類は若干の增加であるがこれも減退の大勢を左右するに至らず唯昨年豐作の後を受けて鮮米の内地移出は九月においても依然旺盛をきわめ七萬六千四百六十九石百二三萬九千二百六十六圓の移出にて昨年九月よりも三萬七千九百五十九石三十七萬六千三百十一圓の增加を示し流石に米の朝鮮たる威力をみせたが生絲は昨年同月の百十四萬六千圓に比して九十四萬三千圓に過ぎず絲價慘落の打擊を語り活牛の移出も昨年より五百頭を減じて三千三十五頭となり價格が極度に不振であることを物語つてゐる（釜山）

東萊溫泉
邑經營案
滿場一致五分間で可決

解決を告げた東萊溫泉問題は既報の如く六日正午渡邊知事と會見を終つた東萊邑代表は七日午前九時より緊急邑會を開催して知事意見の報告に次いで邑經營案を上提し滿場一致僅五分間にて可決し直に内示の條件に對する受書を作製し七日午後溫泉掘鑿に關する許可申請の手續きをとつた（釜山）

警察署長會議
十四日から

既報＝慶南の警察署長會議は本月十四日より三日間石田警察部長統裁のもとに開催されることに決定したが今回の會議は特に窮民救濟事業に關聯する諸問題と最近警察官の士氣が弛緩した傾向をみせてゐるのでこの點に留意し從來よりも一層訓練と敎養について緊張を促し警察行政の徹底を期することが會議の中心となつてゐる模樣である（釜山）

忠清南道

第一分區初等學校長會議
十一月五、六、七の三日間 江景普校で開催

忠淸南道第一分區公州、論山、大田、扶餘、舒川、青陽、保寧の七ヶ郡初等學校長小學校十七校普通校六十七校の各校長會議を十一月五六七の三日間江景普通學校講堂において開催することに決定したので該校ではこれが準備中であるが當日は岡崎知事富田學務課長その他學務關係の視學等多數出席の豫定であるが左の事項が議題である（江景）

一、訓示
一、指示事項
一、諮問答申事項
一、質疑希望事項

郡財務係主任會議

忠淸南道では七日から二日間各郡財務係主任會議を開催した岡崎知事も訓示に引續き下飯坂財務部長の統裁の下に指示諮問答申の順に議事を進めた主なる議題は麯子に關する指導監督方針であつて諮問事項および打合事項は次の通りである（公州）

一、諮問事項
（一）朝鮮酒の消費高と昭和六酒造年度における朝鮮酒の査定豫想高
（二）麯子製造業者の經營と之が指導監督方針
（三）納稅組合の內容及活動狀況に鑑み指導監督方法並施設せしむべき事項
（四）地方稅の賦課狀況に鑑み改正を要すと認むる事項
二、打合事項
（一）麯子製造業者に對する檢查並指導監督に關する件
（二）麯子使用制限に關する件
（三）納稅告知書送達に關する件
（四）市場稅を市場管理者の場所において賦課徵收するの件
三、其他
稅務各般の事務に關して郡提出意見六十七件指示事項二十九件である

江景市民懇談會
隔意なき意見交換

江景市民懇談會は岩崎市原石井その他の當番幹事主催で今回新任の平石郵便局長および伊東農業倉庫長の歡迎會を兼ね七日午後六時から中町橋田旅館に開催出席者約七十名當番幹事開會の辭を述べ平石局長の謝辭あり坂上邑長は挨て懸案たりし論山川改修問題は已に本年度から起工せられ夫々進捗中であるが、第二案たる忠全鐵道その他の重要問題は今日までの經過を報告と同時に既定方針に基づき邁進努力を持續する覺悟なかる可からずと談し互に隔意なき意見の交換あり和氣藹々裡に午後十時過ぎ散會した（江景）

地方人事

▲黑田醫氏（釜山海事出張所長）七日郡内地より歸任
▲池田秀次郎氏（本府水利課長）七日夜馬山へ
▲兒玉啓太郎氏（慶南技師）同上
▲岡本雅就氏（穀物檢查新項支所主任）若木支所へ轉任家族同伴六日赴任
▲深田一郎氏（同上）若木支所より轉任家族同伴五日着任
▲竹田京城憲兵隊長　新任挨拶のため八日仁川へ
▲德江鳳山郡守　黃海道商氣噸造組合總會出席のため五日海州に出張中七日歸任
▲八谷俊一氏（新任新義州稅關安東派出所長）八日着任
▲佐々木三雄氏（新任淸津稅關々稅官）八日新義州發赴任

悲慘な一家

大田春日町二丁目九二番地住岡山縣出身久郡御幸町八日市生れ日下武志（三七）は九月十二日腸チフスで避病舍に收容中であるが妻女チヨ子（二七）は二十六日出產せるも產後肥立ち惡く家には足手まといの三歲の女子をかて加へて赤貧洗ふが如く町内ではいたく同情し何くれとなく世話してゐる事を探知した大田署人事相談所では金一封を施與し更に施療患者である妻女を道立醫院に施療患者として收容する事とせるが悲慘な一家である（大田）

面勸業書記打合會

大田郡では九日午前九時より面勸業擔任書記を招致し郡會議室において打合會を開催し左記各項を附議する（大田）

一、田作改良實施に關する件
二、陸地棉獎勵實施計畫に關する件
三、陸地棉花共同販賣に關する件
四、代用籾徵收に關する件

大田の競馬
第五日

大田秋季競馬會第五日は午前十時半の煙火を合圖に開始されたが大田市日のこととて一般の活氣を呈した（大田）

第一競馬一着大邱メンコオ配當二圓、第二競馬一着群山オキノシマ配當十七圓六十錢、第三競馬キンサン配當二圓三十錢、第四競馬一着群山イシノヤマ配當三圓、第五競馬一着大邱オ〃配當二圓三十錢、第六競馬一着大田ノノムラ配當二圓十錢、第七競馬一着元山コイワイ配當二圓十錢、第八競馬一着元山セイカン配當二圓二十錢、第九競馬一着京城フリ配當三圓四十錢、第十競馬一着群山サカエ配當五圓七十錢、第十一競馬一着稱彦エイツル配當二圓三十錢、第十二競馬一着元山センタン配當二圓十錢、第十三競馬一着元山トオコク二圓、第十四競馬一着群山クンサン配當二圓、第十五競馬一着大邱コクリキ配當三圓五十錢、第十六競馬一着元山フジ配當三圓六十錢、第十七競馬一着群山ラクダネ配當七圓四十錢、第十八競馬一着元山セイカン配當二圓二十錢、第十九競馬一着京城コイワイ配當六圓九十錢、第二十競馬一着大田タイデン配當二圓四十錢

眼病患者の福音
十三日付無料診療

内務省及文部省後援中央盲人福祉協會主唱の下に十月十日を期し全國一齊視力保存デーを開催されるが恰も大田邑は大田神社の大祭なるため十三日午前十時から午後四時まで大田警察後援の下に道立醫院において一般眼病者の無料診療を行ふこととなつた（大田）

盆栽と書畫展

鐵道局友會大田支部同好部では九、十兩日局友會館で盆栽、書畫の展覽會を開催する（大田）

全羅北道

談合に絡る公判再開の申請
判決言渡し迄の經緯

全州土木談合事件の言渡しは既報の如く公判再開申請等の珍しい道程を經て決定したが、それは被告武田嗣一、山下篤一、伊丹民次郎三名が、何れも先般執行猶豫の判決を受けその當時すでに本事件も被告の自白によつて明瞭であつたのであるが、たまたま木浦土木談合事件が高等法院で審理中であつたので檢事局にて都合上審理を分離したものであり當然併合審理であるべきものならばこれ等三名も同じく執行猶豫の恩典に浴すべきであり檢察官の控訴取消しを申請するに至つたもので要するに刑法第二十五、二十六條、刑事訴訟法第二百九十二條の見解及び手續きを取つたものである。公判再開申請左の如し

被告武田嗣一、伊丹民一郎、山下篤一等辯護人け刑法第二十五條第一項に『前ニ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者』とけ禁錮以上の刑に處せられたる者でも禁錮以上の刑に處せられ前に執行猶豫の判決を受けたる者を包含するものと解する次第なり若しその反對の解釋を正とし、その執行を猶豫せられたる者を起訴せらるゝにかて絶對的に執行猶豫を與ふるの途を杜絶するに至るべし是れ豈に法の精神ならんや、この理由を更に詳細辯明仕度存候。前項の意見不幸にして採用せられ能けずとせむ乎、抑も武田伊丹け前に隣前罪に依り山下は前に隣追罪に依り各院の判決により刑の言渡しを受け孰れも執行猶豫の恩命に浴し立實刑の不服なくして確定したるものなり、今本件被告事件において、その犯罪自體懲役の實刑を科すべくして執行猶豫をなすべきものにあらずとせば卽ち止むを得ざる次第なるも檢察官は本事件全體に付執行猶豫の恩典を附與するを相當とせらるゝ事案の見解にして、唯だ三名の被告は、前に懲役刑の言渡しを受けたる實あるにより、これに實刑を科す可しとせらるゝ次第なりとせば本件において實刑を科せらるゝにおいては、被告等の苦痛は、單にこれに止まらず、前に言渡されたる執行猶豫も亦之れ取消さるべき運命に到達す可く、誠に忍む所く又堪む可き限りに堪ねざる所なりとす。事茲に到り道茲に窮するにおいて、被告等が致ふの道、唯だ檢察官に對して、控訴取消を哀願するの一途あるのみと存候控訴權の行使は仁慈に基き民人愛撫の心を抱有せらる事は吾人の確信する所なり被告人等は公判再開を仰ぎて檢察官に對して控訴取消を哀願せむと欲する次第に候右の理由に依り公判再開申請仕候也

群山商議 緊急役員會
內容注目さる

群山商工會議所では九日緊急役員會を開催しある急迫したる重大問題に關し協議を遂げる由であるがその內容は絶對秘密に附し兎角外に洩るるを許さざるも仄聞するところによれば樋口會頭內地旅行より歸着直後ある襲撃な役員を自宅に招き自己の身上に關連して重大なる決意の程を洩しこれに伴ひ今後の對策を協議したとの噂もある時節の役員であり搬貨頃のある市田によるものらしくなほ其他公會堂建築等も種々の事情伏在し幾多疑問すべき問題あると聞く時一般も等しく會議所の動向に對しては多大の關心を以つて注目してゐる（群山）

群山雜組

◇洪全北知事は八日午後四時三十分より群山官民有志百餘名を府廳樓上に招待し新任披露の宴を開催

◇群山國防研究會は明五十日午後一時より府廳において發起人會を開催し會則、制定會員募集創立に關する協議を行ひたる結果發會式を來る十二日頃擧げる由

◇第二回府會において委員附託となつた議案等審議を遂ぐべく群山府にては第三回府會を九日から開催

◇群山にては取引所創設につき米穀商のみならず郡府一致創立に邁進する必要あり曾口派、株式派など過去のイキサツを綺麗に解脫した有志が會合を會議所あたりが主唱して開き意見の交換を爲したらと要望する向きが多數ある由なれば近々何等かの方法で實現するものと期待されてゐる

◇第二十師團秋季演習は十月を期して盛大に全南北兩道に亘り擧行の筈なりし所過般の滿洲事變出兵のため極少數的に留守部隊を以て行ふ由なれば勿論行除も不參加なるもの如く期待された臨岸技第の飛行場も結局オヂヤン

◇來る十七日頃仁川商業軍生チーム及在校生の兩チームより成る野球團が絶好の日曜祭日を利して群中、全群山軍チームと交驩すべく來征するので去る六日野球後援會にては午後五時より役員會を開催し各般の協議を遂げ準備を急ぐこととなつた

◇群山競馬大會は來る十四日から向五日間東海岸競馬場において開催することに決定本秋は特に出場馬も多い由なれば盛況を呈するものと豫想され熱心なファンは早くも他地方府着に先めて成績を期すべく研究に餘念がない

引返し市內を一巡し午後四時會寧發の炭坑線列車に乘車鷄林炭坑茂山の狀況を視察し午後六時五十分發列車にて南行歸途についた（會寧）

咸鏡北道

全道を通じ堆肥綜合品評會
本年奬勵實績の總決算
優良郡には優勝旗

産米增殖計畫に基づく根本施設の一としての施肥法の改善上咸鏡北道においては土質その他の關係上金肥は從とし堆肥の奬勵に主力を注ぎ逐年製造數の上に又その質の上に向上の成績を示し來つてゐるが、いよいよ本年中における奬勵の總決算として道農會主催の下に海雄府を除く十一郡を通じ第三回堆肥品評會を開催する事となり、道農內農務課および道種苗場の關係技術員を審査員として、各郡に派遣七日から廿三日頃まで郡の間に審査を終り、その上で鈴木農務課長審査長として最後の決審を行ふ筈であるが、その方法は先づ各郡において夫々優良なるもの二十六洞里宛を選定せしめ、總計二百八十六ヶ洞里の內審査員において、各郡十ヶ洞里宛を詮拔して總計百十ヶ洞里の出品に對し嚴正なる審査を行ひ、總點數の最も優良なる郡に對して優勝旗を授與してその成績を表彰し別に各郡より個人出品者三點宛合計三十三點に對しても又審査を行ひ最優秀者に對しては財團法人富民協會の優勝旗を授與することになつてをり、堆肥の製作も漸次當業者間に認識せられ、その製造方法も頗る進歩し來れる事とて、各郡においても一生懸命であり、且又農民それ自身も又非常な意氣込みで本年の優勝旗は果して何郡が獲得するか、個人優勝旗は誰の手に歸するか共に非常な興味をもつて結果を待たれてゐる（羅南）

全州高普の陸上大運動會

昭和會員見學
咸南新北

靑郡及びその附近の醫員よりなる昭和會の會員十數名は新北靑警察署助役引率のもとに六日午前十時五〇一列車にて來寧し一時間休憩の後騎兵西部隊にて金生に至り收穫工事を見學の後徒歩にて會寧に

牝牛品評會
廿七、八日明川で

明川郡農會では第一回牝牛品評會を來る二十七八の兩日に亘り明川郡上雲北面下場洞において開催することになつて居るが今回の催しは本郡最初の試みで出品豫定頭數あり、かつ鮮內市中の本場として知られてゐる場所柄とて當日は盛況を呈すべく期待されてゐる（明川）

先づ管內を一巡の上
仕事の方針を決める
坂本羅南憲兵隊長談

羅南憲兵隊長から間島憲兵隊長に榮轉過般着任し、應過まる暇もなく直ちに間島方面に出張して一通り任地を踏視し、はじめて各方面に挨拶廻りをしつゝある極めて多忙な坂本俊馬中佐を隊本部に訪へば新任の時が時であつたので忙がしい思ひをしました、差し當り間島を見て來たが、現在の平穩が果して眞實のものであるか否かは大いに疑問で、寧ろ底に或る流れが動いてゐるのではないかと感ぜらるゝ點が無いでもなかつた、こちらははじめての事でまだ何んにも判つてゐない、何れ近く管內を一巡し、事情をよく呑み込んでから仕事の方針を定めたいと思ふ、何分萬事よろしく御後援をお願ひいたします とニコニコしながら如才無く語つた（羅南）

植野分隊長待命

滿洲事變勃發以來間島方面の警備強化のため特派されてゐた茂山憲兵分隊長植野鏡之助中尉は一日附大尉に昇進の上待命となつたので永い軍隊から在鄕に衣替することになり九日歸茂隊隊となり間島龍井村連絡班へ入る模樣で再び間島に入ることゝなり茂山引揚げは十五日頃と見られてゐる（茂山）

守備隊非常召集

茂山 第三守備隊では六日午前九時から非常召集を行ひ午後一時まで警備演習を執行した（茂山）

黃海道

海州外七郡聯合酒類品評會
優良酒造家及び模範杜氏店員表彰

黃海道酒造組合では本道酒造業の進展を圖るため同組合の事業として九月三十日から、海州において海州外七郡聯合酒類品評會を開催し、去る六日午後二時から海州元町忠校において褒賞授與式を擧行した定刻となるや小池會長以下役員酒造組合員等着席陳野委員長開會を宣し本府清水技師の審査報告について小池財務部長褒賞を授與し韓知事告辭來賓寺川法院長、金載源郡守祝辭ありて式を終り引續き優良酒造家模範杜氏店員の表彰式を行ひ小池會長表彰狀授與組合長武藤知事告辭、佐藤海州郡守祝辭ありて式を終つたが授賞者及表彰されたる人々は左の通りである

▲濁類投資者 燒酒の部優等海州郡茄佐面梁山里李君子、一等遂安郡公浦面飯泉里李根成、一等海州郡海州邑國石町安道彬、二等平山郡資山面新南川里崔景晧、二等延白郡興谷面永成里川端トヨ、二等平山郡細谷面細川里田端九二、二等新溪郡古面丁峰里申忠信、二等新溪郡新溪面鄕校里門田辰次

▲藥酒の部 優等海州郡海州邑國石町丞吉彬、一等延白郡延安面延城里金龍文、一等海州郡海州邑西石町金允祥、二等海州郡茄佐面泉新里安延萬、二等海州郡海州邑南旭町黃貞烈、二等海州郡秋花面藥峴里金二澤、二等海州郡海州邑南旭町吳世燮

▲表彰者 海州郡海州邑（酒造家）吉性直、瓮津郡瓮津面（同）白樂己之助、鳳山郡鳳凰面（同）朴鳳翼、瑞興郡瑞興面（同）安永國、金川郡馬山面金斗衡酒造場杜氏吳始伯、鳳山郡龜淵面朴鳳翼酒造場杜氏片平新助、載寧郡載寧面菊花酒造場杜氏高漢奎大成、載寧郡新院面鄭允榮酒造平山郡資山面崔景滿酒造場店員李揚店員金東衡、瑞興郡木回面國牛利酒造場店員金京立

酒造組合總會

黃海道酒造組合は創設以來年を逐つて健實に發展し着々效果を收めつゝあるが六日午前十時から海州元師範學校において第四回組合總會を開催して前年度決算報告本年豫算を附議可決及び組合事業につき審し議し組合役員改選を行ひ正午盛會裡に閉會した（海州）

合同秋季實彈射擊

黃海道警察部と海州憲兵隊合同秋季實彈射擊會は六日午前九時から瀟灑射擊場において盛大に擧行され午後五時終了したが當日の成績は左の通りである（海州）

▲一等三四點八木忠（署）▲二等三二點功子俊藏（部）▲三等三一點吳恩國（署）▲四等二七點福田福藏（署）▲五等二七點荒木石太（部）▲六等二七點中七藏（部）▲七等二五點黑木清（署）八等二五點猪原衛（署）▲九等二四點饒本義一（部）▲十等二四點山田午郞（署）▲十一等二三點伊東崇道（部）十二等宮利義夫（一部）▲十三等二二點鈴木佐吉（部）▲十四等二二點黃孝順（部）十五等二二點尾崎寬次郎（署）▲一等二六點北落克來賀入營者已▲二等一九點池貫一▲三等一三點伊東米太▲四等一〇點戶田龜一郎▲五等六點今村智吉

平安南道

鎭南浦港九月貿易
前年に比し三割強減退

鎭南浦港九月中貿易額は輸移出高二百三萬二千餘圓輸移入高百二十萬餘圓仲繼四十一萬五千餘圓合計三百六十四萬八千餘圓にして前年同期に比し輸移出十七萬六千餘圓輸移入六十二萬餘圓仲繼八十萬七千餘圓計百六十萬三千餘圓卽ち三割強の減退である（鎭南浦）

饅頭屋の正體暴露

平壤署ではこのほど平壤府內で饅頭屋を開業せんとしてゐる怪しい二人連の男を發見し目下取調べ中であるが同人等は京城府樂園洞安中洛商店々員吳裕鉉（二七）同李相鎬（二七）の兩名で去月廿日主人の名義で同府黃金町高井自轉車店で自轉車及び附屬品時價五百餘圓を取りそれを平壤へ持つて來て賣り飛ばし饅頭屋を開業せんとしてゐたものであると（平壤）

前總督に來壤を懇請

齋藤平南知事は昇任御禮を兼ね明年度豫算に關する打合せのため九日發上京の筈であるが同知事は上城にあたり仁川の別莊に滯在中の齋藤前總督に福島莊平氏、青木戒三氏その他平壤の有力者及び寺洞鑛業部その他において只管前總督の來壤を熱望してゐることを述べ來壤を懇請する（平壤）

平壤府社會事業打合せ

平壤府では七日午後一時から會議室において幹部會を開き左記社會事業に關する打合せを行ひ同三時散會し更に八日午後一時から再會（平壤）

社會事業打合事項

一、道知事の諮問實行方法如何
二、公營質屋の貸付高を增加せしむる方法卽ち公營質屋利用者増加の方法如何
三、流質步合減少の方法如何
四、職業紹介の步合を高める方法如何
五、公設浴場入浴者の誘引策如何
六、公設市場改善方法如何
七、方面委員配置方並に適切の業務如何
八、各種私設社會事業指導方法如何
九、道主催社會事業關係者懇談會提出意見如何

合財袋

◇……本年九月末日現在平壤組合銀行預金貸出殘高は、預金定期預金三、八六八、二〇五圓、當座預金一、一二八、五六〇、特別當座預金一、六四四、九三八、諸預金八六七、八四八、合計七、九〇九、五五一、貸出金貸付金六、四七一、九九二、當座貸越四一〇、四八一、割引手形一、二一五、七九五、荷爲替手形一一三、〇三三、合計八、二一〇、三〇一、金銀在高額三三七、七二三

◇……鎭南浦愛國婦人會では滿洲出動の我軍のため過般より慰問袋を募集中であつたが愈々七日を以て一先づ打切り近日中發送することになつた、應募袋は七日現在五百十九個である

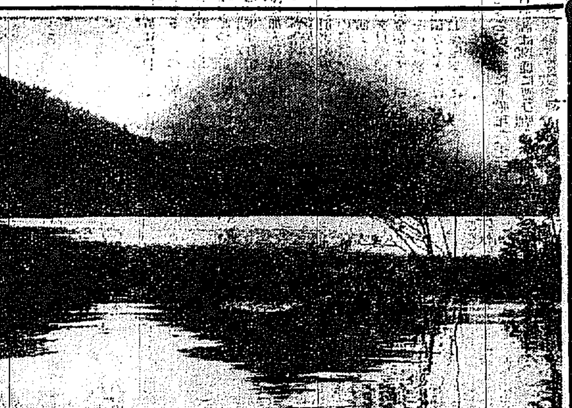
◇……平壤公立高等普通學校では十日午後一時より同二時半まで同校において音樂會を催し同二時半から同四時半まで運動會を催す

◇……平安南道大同郡金祭面在京里內の中流以下の農民は蟲類發落のため生活困難で喫み馴れた煙草も喫めず煙草の代りに桑葉甘藷葉、南瓜の葉の乾したのを喫んでゐると

◇……平壤府內における猩紅熱患者發生數は八月以降十月七日迄に六十七名に及び更に續發せん虞があるので平安南道及び平壤府衛生當局は協力して平壤府內のこれが發生區域を三區に分ち各區に係員を派し幼乳兒に猩紅熱豫防ヨジロイド口腔噴霧消毒を行ふことゝなり七日から開始した

◇……六日午前三時頃平壤府下水口里府會議員金鼎七氏方へ門を破つて侵入した盜賊があるのを物音に金氏が驚き平壤署へ急報し同署から警官が急行竊盜の目的で侵入した同氏方炊事所に隱れてゐた大府里鐵工李秉根（二四）を取押へ目下取調中

◇……平壤府研九里消防望樓改築はこのほど四千七百五十圓で橋本組へ落札七日工事に着手した明年五月竣工の筈、又南門町望樓も腐朽してゐるので同町附近民は萬一倒れては大變と危險防止施設方を陳情せんとしてゐる



國立公園地帶を繞りて…（七）

阿寒湖【中】

理學博士 脇水鐵五郎

クツシヤロ湖の東海岸にあたる池の湯から仁伏に到る四、五里の間は、何處を掘り出しても温泉が湧出する。和琴はまだ充分發展してゐないが、將來發展の可能性のあるところである。

アトサヌプリの北に川湯といふ湯がある。こゝは釧路からアバシリの方へ行く途中にあつて相當に開けてゐる。附近一帶に温泉湧出し、流水の如く川をなすので湯川と稱せられてゐるが、硫黄の湯の川と間違へられるので川湯と改稱したのである。川湯の周圍の森林は阿寒方面の森林ほど原始的でない。

クツシヤロ湖の東にマツシユウ湖がある。マツシユウ湖の周圍は全部御料林にして、海拔二千五百尺の高所に在り、一名カムイトーと稱してゐる。往時土人が鹿の角を得んがため火を放ちしばく山火に見舞はれた爲め、マツシユウ湖畔はマツシユウ岳附近に針葉樹の原生林ある外、ダケカン、イタヤ、ハンノキ、ナナカマド等の雜林である。アトサノボリ、ピルリ方面には闊葉たる原生林がある。

マツシユウ湖はマツシユウ岳の噴火孔に水の湛へられたるものにして、その排水口を有せず周圍が六里懸く絶壁をもつて繞らし、中に一小島ありカムイシユ島と稱す。マツシユウとはカモメといふ義にして、かつてカモメが住んで居たとの說あり。又カムイシユ島はカモメの形に似てゐるのでこの名ありとも傳へられてゐる。

カムイシユ島あるがため一層にマツシユウ湖の風致を雄麗ならしめてゐるのは事實である。

水質清澄にして優秀、由來マツシユウ湖には魚族が棲息せざるを以て有名なりしが、近年諸魚を放流し繁殖に努めてゐる。その成績は頗る良好である。

マツシユウ湖畔に至るには、自動車の終點より、約一里余東方の側所より徑路あり、かつ一里半東方カムイヌプリ岳の西側より孵化場に至る徑路の外、何れも絶壁にして下降し得ず、湖中孵化場用のモーターボートがある。

マツシユウ湖を觀覽せんとするには、弟子屈市街より約二里半、自動車にて四十分を要す。

アトサヌプリは硫黄山を指すのであつて、明治二十年大規模の硫黄採掘事業が興されてゐる。この山は全山より噴煙を吐くも、所々にハヒマツ、ガンコウランその他の高山植物多く登山者に喜ばれてゐる。

アトサヌプリに隣接せる山はマクワンチサプと稱し、頂上は全部ハヒマツが密生してゐる。それに次ぐ山はサワンチサプである。

この山麓の平地には、一面シラカンバ、ハヒマツ、イソツツジ密生し、五、六月頃には雌阿寒方面にエゾムラサキツツジ、六、七月頃にはイソツツジ密生し、滿開のときは丁度お花畑のやうである。かくの如く高山植物が平地に能く繁茂してゐるところは殆んどないといつてよい。

秋は紅葉、冬はスキー場として有名である。テシカガから阿寒湖畔の經路は、自動車にて三時間位にて、川上郡部内の内テシカガ市街より約三里の間は近年補助移民の入地せる個所あり。約三里にして奥春別川右岸の山腹を開鑿せる坂路となり風景絶佳の場所なり。

阿寒湖に入りて約一里下れば西北方に雄阿寒、雌阿寒一眸の下に納め得る處あり。約二里にしてパンケ、ペンケを見るに非らざれば、共に阿寒を語るに足らずといはるゝパンケトー、ペンケトーを眺め得る處あり。約三里にして雄阿寒登山口あり。四里にして雄阿寒ホテルあり、四里半にして阿寒湖より阿寒川となる湖口あり、五里にして阿寒湖畔市街に出る事が出來る。

阿寒湖を中心としての各温泉を語れば、阿寒温泉は阿寒湖畔市街の湖面より約十數尺の高所より湧出するものと、市街附近湖面より一二尺高所より數ケ所に湧出するものとある。

雌ケ岳温泉は阿寒湖畔より雌阿寒嶽登山の途中、湖畔より約二里の距離である。

雌阿寒温泉は雌阿寒嶽上より約二十町の北方にあり硫黄泉である（寫眞はパンケトーより雄阿寒岳を望む）

出品ナンセンス

作品は地上を・チッキは空を 堅山・松田兩畫伯の 帝展出品空になる

松田黎光君といへば何時も出品の際どりで有名である。また今度の又今度の帝展出品も御多聞に洩れず五日締切りを四日の朝に京城を積み出さうといふ事になつた。そんな日取りでは斷然間に合ふわけがないと何人も考へるところであるが、松田君この道にかけては斷然苦勞人なので名案があつての事である。どうするかといへばかうである——松田君先づ堅山君を誘つて出品を促し二人の作品が三日三晩徹夜で出來上つたそこで二人は巧妙に荷造りをしてそれを驛に持參先づ松田君は東京行きの切符を買つた。さうしてその荷物を手荷物として預けたのである。先づこゝまでは平凡であるがこれが松田君お自慢の名案にとりかゝるので二人はその足で驛前に出て飛行便に託したのであつた。さうすると作品は地上を走りチッキは空を走つて東京で落ち合ひ受取人が東京驛に現はれて作品を受取つて搬入といふ段取りとなつてゐる次第で、送り出した二人は睡眠不足の眼を細くしてやつたりと本町をブラく引き上げてゐた。ところが何うでせう。好事魔多し——締切り日になつても今頃は上野の森の中を作品が担ぎ込まれてゐるだらうなあ位にほくそ笑んでゐると、電報と來た。取る手もおそしと開いてみれば『チツキツカヌ』である。それもその筈四日は日曜で飛行機は飛ばぬ日で御座つた。エカキの名案は斯の通り一切は水泡に歸した『あんたに皆に話して聞かせたんだから一人位そんな事に氣附きさうなもんだ頼りない友人ばかりだ』と兩君から見れば友人等が皆馬鹿面に見えたかどうか——飛んだナンセンスでもあり又耳の聞えぬ宇野遙孚君が同情して描いた『キノドク』でもあるお話ではある

京城俳壇 …（五月選）…（完）

露風や晴れ日續きの山遠く　京城 庄司鶴仙
島若葉潮騷に眼くなりし晝　同
街近くなり紅若葉の挨りつゝ　同
雨雲霽照れば遊れば鳴くばかり　京城 小川サダ女
瀬戸出の雲のゆゝしき山若葉　同
山の徑平らになりぬ鳴く蛙　同
風鈴る宵ふり人形は棚の上　同
夕空の流れ潮釣りは涼しうて　京城 國安一昌
雨雲の早き松の黒空霽いて　同
朝燒や蟻一本吹かれゐる　同
老鶯や雲動いて來し山の晝　同

その日・その日　中原綾子

夕ぐれのまして寂しき秋風になびく心も草とひとしく

川田順氏の歌集『鵲が描く朝鮮』（二）

市山盛雄

赤大根赤しと見つゝ北の街の市街の朝を通りぬけたり。
この街をゆたにゆきかふ人々の肩衣まぶし夏去りにけり。
高麗のふるきみやこに高麗人はまれまれゆけりわれもひとりを

朝の市場を通りぬけてみたが、そこには作者の心を動かす何もなかつた。白衣の朝鮮人の群にまじりながら淡い旅愁を感じられてゐたのであらう。

白たへのかつぎ眉深にきる根に高麗のをんなをわれは見にけり

昔時朝鮮では、婦女多くの美人を貢として支那に遣つてゐた。それで下民は恐れをなして娘を屋内深くかくして、外出の際はかつぎを眉深くして顔をみせなかつた。その風習が今日もなほ殘つてゐる。殊に開城地方には多いのである。川田氏も隠しのみさかへなくともあらはに顔をみせたい鼻樑な顔の女だけに興味をそゝりしみぐくと見かへられたのであらう。

高麗びとの打つ石砧まどほにもこの朝山にきこえ來るかも

朝山にのぼつて石砧の音をきくのは快いものである。川田氏も、もう朝鮮情緒に浸りきつてをられる通りすがりの鮮人の道草と思ふ人はあるまい。すみわたつた空にひびいて石砧の音が聞える頃である

喪する新羅の國とおもへども五月晝巷の日はしみらなり
韓の王の族の今日の昔ふかし旅人われは出で來歩むも
言さへく韓の國はなしそこゆゑにいや悲しかるこの王かも
自ら見る者安かれとおもへこそ國なしけめこの王は
韓の國のをはりの王とよろづ世に悲しき今日を言ひ繼ぎにせむ

これらは作者が京城滯在中に李王殿下の大葬に遇ひ、しかも獻人として昌德宮に參候せられたときの歌で、十八首あるが、この五首はその中の抽出したものである。第一、第二、の歌は作者天賦の詩を思はせるもので、第三、第四、第五の韻律の嚴さ、素品の高さ老練自在なものである。

豚は鈍きものならしかすがにふぐり拔かれて啼かざらめやも
豚蔵もふぐり拔かるゝは痛からし宣譲悲しきなきごゑ立てつ
檻の木に飼めらはさけべども悲しきものは豚のなきごゑ

これは豚去勢七首の中から採つたものである。傷々しくさが見える樣である。如何にも痛々しい。然し一種のウイットをもつ、却々味な歌であると思ふ。

草が葉を眺め吾が居りこのまゝに立ちらくされせむ香遠亭を
香遠亭の温突の焚口あらはなり土に膝つき覗きて吾見つ

景福宮の後苑にある。かうして川田氏は、古きものゝ廢れを心から愛惜されてゐるのである。光熙門を取毀すのだといふ噂を聞かれて、この門に破壞の手の附けられる時が京城の美の斷りとは内地から叫んでをられる。果して事實とすれば私もそんな藝術味のないことを考へる人間は京城から消えてなくなれである。

白き秋の齒か光りて落ちにけり夕鵲が窓をおとせり

面白いところを捉へてゐる。表現も何んでもないやうであるが實にうまい。渾然としてゐる。自然と人間の息がぴつたりあつてゐる。

門の戶はほそめに開きて女見ゆその手に持てる手燭の光に
一人住みの女の部屋の窓の外はこほろぎの啼く夜半の土庭

妓生の家よといふ題で十四首ある。『この夜ふけを隣れてわれも見には行く金蓮花といふ妓生の家を』川田氏が妓生の家を訪れて古典的な情緒に興味を持たれたものであらう。『李梁松も朴山紅もわれを知れどこの金蓮花がしこかりけり』といふ歌に現れてゐる。李梁松は、川田氏が日本一の美人だと折紙をつけた妓生であるが、男をつくつて逃げたさうで、いまは貫妹が出てゐるが日本語は確かでない

明日の情緒への尺度

『朝鮮口傳民謡集』の上梓に先立つて——【上】

金素雲

時代と共に移りかはる——そこに民謡の變遷がある。

民謡が民族情緒の汗であり、いぶきであるとしても、きのふの汗はもはや今日の額に流れない。朝鮮の如き社會環境の逼迫した民衆に在つては一層その變化が激しい。

曾て儒教文化の融合に依て『月よ、月よ明るい月よ、李白の遊んだ明るい月よ』と歌つた朝鮮の童子たちは、書堂が普通學校と變つたけふこの頃、同じ月の歌を『オモニアブチ、オソナボジヨー』と口吟んでゐる。『お父サンオ母サン早ク出テゴランヨ、オ月サマガ出マシタ』の譯調だ。それは越後民謡の『となりの姉さん、早う出て見さんせ、白山さんの裏にお月さんが出さんした』といふあたりから引いた情緒ではないかと思ふ。それが更に朝鮮語に直されて、今度はそこの幼いもの達に歌はれるのだ。もとよりそれには普通學校といふおそろしく野暮な介在物があり、純眞な兒童生活から自然に湧き出でたものではない故に變遷の適切な例とは言ひ難いが『きのふの汗』がけふの額に流れぬ一例たるは失はない。

最近十五六年間の社會環境は朝鮮の民衆生活に急激な變化を齎らした。貨幣の膨脹と外來工業品の驅逐は彼等の手から片々たる農士や手工業までを掠ひ去らずに置かない。草鞋をつくる代りにゴム靴を履くことを彼等は學んだ。だから隙間に埋もれて鼻歌まじりの歌つた『四すじ六すじを一つにぬいで——』といふ草鞋の歌はけふではもはや通用しない。曾て農民の共有物であつた山林は、國有から私有にそれぐ\推定され、彼等にはもはや自由に採樵すべき一脈の森も殘されてはゐない、だから支架（しよいこ）の足をたゝきながら野山に響く節はした樵採りの歌は再び聽くことは出來なくなつてゐる。

彼等の新らしい歌は汽車を飛行機を、自動車が砂煙を立てて走るアカシヤ並木の『新作路』を、何んのためらひもなく勇敢に取り入れてゐる。彼等は時代意識に活きるマルキストでない、組織的の勞働者ではない。『けふ』の彼等の榮養は彼等の額に『けふの汗』を頒かせたまでなのだ。この現象は成人諸に限らず童謡の中にも見出せるので、たとへば『飴づくし』といふ在來の童謡がその歌詞に日本大阪水無瀬の一句をいつの間にかつけ加へてゐる等、奇拔た一例と言へやう。

民謡の時代的變遷、これについては久しく蓄積された一つの意見が自分にある。こゝでは詳細を盡し得ないが要するに一言以て約すれば、民族の詩が、時代の一轉回歷史の一推移によつて容易く滅び去られるものではないといふことだ。社會環境が犯し得るのはその形態であつて、情緒の底を流れる成心ではない。李白を待ち來つた月の歌はやがてそのまゝ朝鮮兒童の童心の母體となつたではないか『きのふの汗』がけふの額に流れぬことをかなしむ理由は何處にもないのだ。

しかし、これは荒れるに任せよといふ言葉ではない。傳統は守るために尊いのでなく新らしい明日への尺度である故に貴重なのだ。どんな素張らしい明日も『今日』を踏まれては成り立たない、一つの石の上に次の石が重なる、そこに文化の進展があり、建設がはじまるのだ。

アメリカ生活漫談（下）

松井翠聲

次にアメリカの金持のナンセンス味に富んだ一つの道樂を御紹介しませう。勿論ここでも自動車が使用されます。

自動車の後ろにリヤカーが繋がれてゐます。リヤカーの上にはハイカラなヨットが積んであります。そして自動車はそのヨットを積んだリヤカーを引張つて公園へ向つて走ります。

公園の池まで來ると、自動車の主はリヤカーからヨットを卸してそれを池へ浮かべます。自動車の主が今度はヨットの主となつて池の上を思ふ存分走つて廻ります。水上の快を充分に滿すと再びヨットを池から引上げ、リヤカーに積んで自動車で歸つて行きます。

金持の道樂とはいへ、のんびりしたところがありますね。ヨットを積むための特別のリヤカーも賣つてゐれば、そのリヤカーを自動車の後ろに繋ぐ器具まで賣つてゐるんですから、アメリカといふ國は一層長閑な所がありますな。

表題がアメリカ生活漫談だから自動車の話はこのくらいで端折つて僕の見た野球場での話をちよつと。——といつてもこれは野球の盛んなることの話でも、見物人の熱心なることの話でもない。外野で賭をやつてゐる人の話です。

それぞれ手に紙幣を持つてゐる紙幣束を持つた連中が互に今度はストライクか、ボールか、打つか打たないか、打てばヒットか、アウトか、ファールか、賭けるべき題目は無限だから、それ等もろもろの題目に對して賭ける。そして互に勝つたり負けたりして紙幣が互の手に行つたり來たりする。それが實に激しいのです。目まぐるしいくらい紙幣の移動が激しいです。試合を樂しみに來たのか、野球を賭の題目にするために來たのか分りません。

が、紙幣の移動を如何にも朗らかに公然とやつてゐる光景は、ほかでは見られませんね。アメリカ獨得の風景です。bet（賭ける）といふ言葉があるが、アメリカ人は、私は思ふといふ時に I bet といふ。賭けるといふ言葉を、思ふといふ意味に使つてゐるんですから、賭のすきな國民だといふこともおよそ分らうといふものです。

僕がパラマウント契約成つてアメリカに行つたのは、去年六月のことですが、續いて去年の暮、素晴らしい契約が成立しかゝつたんですよ、それはジヤツク・オーキーの相手役としてトーキーに出演するといふ契約なんです。

その時僕は一週五百ドル寄越せといつたんですが、ちよつとの所で折合はなかつたんです。向ふからいや、アメリカ人なんかの間から探し出せない僕の顏の小つぽけな所に眼をつけたんでせう。それならつまり僕でなくてはならないところだから、五百ドルぐらい寄越せといつて、氣概を見せて頑として讓歩しませんでした。

アメリカ人は時々妙なことを思ひつくからかういふ時に安くは賣らないぞ、といふ氣概を見せておけば、今度は更にうまい話を申し込んでくると思ふんです。そこでその時には更に面白い話をうんと仕込んで歸つてくる積りなんですがね。ゝゝゝゝ（了）

學藝界

◇婦人公論グループの會　十日午後六時丁子屋談話室において會費八十錢、當日は發會式を擧げ記念撮影をするから定刻にお集り下さいと。なほ名士の講演がある筈

◇宮坂金太郎氏　東京郊外大森にある同氏の『繪を習ふ家』は『日本造形美術研究所』と改稱した。なほその第三回展は十日から十八日まで銀座三越支店で開かれる

◇帝展の發表　第三部を除く各部の鑑別は七日から開始、九日第三部（彫塑）十日第四部（工藝）十一日第二部（洋畫）十二日第一部（日本畫）をそれぐ\發表することゝなつた。審查主任は第一部結城素明、第二部和田三造、第三部内藤伸、第四部赤塚自得の諸氏

◇『大衆文藝』創刊　土師清二、白井喬二、平山蘆江、森下雨村、木山献舟の諸氏執筆、東京市外杉並町阿佐ケ谷六一二その社から十一月創刊

◇石濱知行氏　東京市外杉並町高圓寺五五〇に移轉

五十錢で
一等 ダイヤのプラチナ指環
二等 大型姿見
その他空籤なし
ウテナ化粧料御愛用感謝福引抽籤券
五十錢以上のウテナクリーム・ウテナ白粉全部の一個毎に封入してございます。
あなたの自身の問題です
あなたの身が美人になるのでなければ
あなたの身の御幸福とは申されないでせう
ウテナクリーム
クリーム（乾性）三十錢・六十錢
同（中性）五十錢・七十錢
同（油性）五十錢・一圓
絶對無鉛
ウテナ固煉白粉
ノリツキ一等
チタニユーム白粉
肌色・白色・健康色 各五十錢
ウテナクリームは
美人をつくるクリーム
東京・本郷 久保政吉商店
6.10—K9

育兒粉乳
キノミール

秋は——
榮養期です
キノミールこそ
ふさわしい
育兒品です
特色
榮養價の高い滋養物を加へ牛乳の不足成分を補つて母乳と同様な榮養を保たしめた純國產の粉乳で極めて消化され易く弱い乳兒や胃腸の惡い場合にも容易に吸收されます、且つ凝化し易い牛乳成分を滋養物で被覆保護してありますから貯藏安全で湯さへあれば完全に溶解して新鮮な母乳代用品が出來ます。
全國藥店にあり
この新聞名御記入御申越の方に限り說明書見本進呈
株式會社 和光堂
K—26

青春の泉……トツカピン

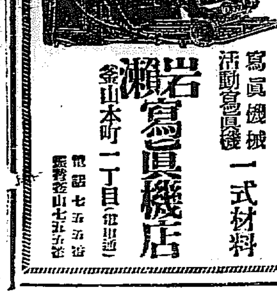
赤玉ポートワイン

酒です
それで、
藥なのです
たゞくうまく
飲むうちに
丈夫な
あなたに
なるのです
朝夕の一杯
百藥に優る
250

麻撚絲各種工業用
麻製ミシン及手縫用
綿撚絲各種工業用
カタン絲ミシン用
小荷物小包結束麻絲用
帝國製麻株式會社製品
帝國製絲株式會社製品
朝鮮專屬販賣部
愛國商行
京城府黃金町二丁目
電話本局三九〇四番
振替京城五九五番
（特種品製作御希望ニ應ズ 多量品ハ內地工場ヨリ直送致候）

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 朴榮喆
專務取締役 堀正一

內科胃腸科
腦神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二一七四番）


寫眞機械
活動寫眞機
一式材料
岩瀨寫眞機店
釜山本町一丁目（郵便局前）
電話七五五番
振替釜山七五五番

皇軍の靴跡 ――三千餘キロ
大野記者從軍記 【九】

二十二日の未明までに我が軍は市內の治安維持のため支那吉林省政府を初め銀行、公司その他を完全に占領してしまつた

一鉢三日分を――ペロリと平らぐ
手眞似で註文した支那饅頭 ヤット憧れの長春へ

不安な 夜は明けた、昨日からの記事を本社に送るべき記者はあらゆる努力をしたが何の得るところもない、しかし如何なる方法によつても報ぜなければならない。軍參謀諸に强請すること數回、幸ひなるかな裝甲列車が吉長線中部にあたる下九臺まで午前七時頃出發する聯を聞いた記者は直ちに獨立守備隊長に面會して同乘を乞ふた、種々管見もあつた樣だが結局許可された午前六時三十分記者は裝甲列車に乘り込む、この裝甲列車は讀者諸賢にはすでに御承知のとであらうが **簡單に** 說明する、裝甲列車の使命は鐵道沿線の砲擊にあり、機關車砲丸彈藥車、砲彈車、兵員車をもつて一列車を編成し全部鋼鐵製であり小銃彈などの襲擊を受けてもいささかの損害もないといふ嚴丈なものであつて、外面は全部ジグザグに塗られてゐる、これは空中から或は遠方から見た際に敵の視覺を迷はすべく塗られたもので、四季によつてこの色は異り、四圍の景色に依つて保護色に塗りかへられるものであると聞く、約一小隊の兵員が乘込み今回の事變では大活躍をした、殊に滿洲の如き **大平野** では戰時缺くべからざるものである、これに同乘し途中ともなく下九臺まで來た、然し殘念なことにはこの列車が到着する十分前臨時列車が下九臺を出發して長春に向つたと聞いた時の失望は又たとへ樣がない、それに何時列車が出るか判明しない、種々交涉した結果ハンドカーを出して呉れることになつたが、二十哩からの距離をどうして押して行けるか、次の列車を待つより他に道がない、幸ひ下九臺には支那軍營のあることゝてこれを見るべく出かける、町といつても吉長線の一驛で支那人が記者の通行するを物めづらしげに見送つてゐる **軍營は** 驛から十町余の處にある、營庭にはバスケットボールの設備や機械體操の金棒テニスコートが主を失つて淋しくあるばかりで、昨日までの賑やかさも今日は我軍の兵士に依つて守られさながらの空家である、市內を一巡して驛に歸つたのが午後一時半、幸ひなるかな吉林から午後一時臨時列車が出たとの報があつた、それ迄に一昨日以來の食事をすることに定め、驛前の支那料理屋に飛び込んだ、さて困つたことには言葉が通じない、料理場に入りこんで肉をさし麵子を握つて細かく切る手眞似をしメリケン袋を指で包む樣子をして見せたところ『ホウ／＼』と肯く、待つほどもなく出來て來たのがマンジウだ、食つた／＼一鉢 **三日分** を詰め込んだ、金十錢也を手のひらに乘せてやると彼等は總出で玄關まで見送り『シヤー／＼』と

滋養滿點！ 『どりこの』に滋養滿點と謂ふ士諸君に折紙をつけられた高速度滋養料、而も無類の美味、到る所で大評判です。

やつてゐる、こゝを出て驛まで來ると丁度吉林を發した臨時列車が入構して來たのでこれに飛び乘りあこがれの長春へと急ぐ同夜八時三十五分着、この二日間の牌報を本社へ打電した（寫眞は吉長線下九臺の支那兵舍）

若柳流名取り連の舞踊 絢爛目を奪ふレビユー
來る廿二日新裝の喜樂館で 京城小唄と行進曲との舞踊公演

羽田歌劇團のスター若千代

待ちに待たれたわが京城小唄並に大京城行進曲の發表舞踊大會はいよく諸般の準備整ひ來る十月二十二日から向ふ四日間、新裝成つた喜樂館で幕をあけることに決定した。これに出演する京城若柳會並に羽田歌劇團は目下懸命になつて必死の稽古を積んでゐる。先づ京城小唄を引受けた京城若柳會は家元吉三郎氏を始めとして若柳流の榮譽にかけても完成せんとし、吉三郎師は九日東京出發特に來城することに決した。京城では吉三郎師を中心に各名取り連が大京城を表現する小唄舞踊の振り付をなすことになつてゐる。一方大京城行進曲に出演する福島羽田歌劇團も一行五十餘名大擧して十九日夜までに來城するが、京城行進曲の振付も終り衣裳などもすつかり出來あがつた、十一年間の古い歷史を持つ羽田歌劇團が全力を盡してつくりあげた行進曲レヴユーである、同歌劇團は五十餘名を擁する大管絃樂があり、獨特の大レヴユー、歌劇、ダンスなどをも上演する筈である。二十二日から出現するわれ等の小唄、行進曲――全京城は非常な待望の聲にみちく＼てゐる

若柳吉三郎

保險契約をめぐる 二つの訴訟事件
一つが十二日、他は十九日 京城地方法院で判決

保險界に注目さるべき二つの事件がある。一つは鍾路二丁目九九李德裕氏が橫濱火災海上保險會社を相手どつて訴へた保險契約金八千圓請求事件で、原告は三年五月保險に加入當時保險契約定款として

保險の 目的の一部につき損害を生じたる場合においてその損害を塡補したる時は保險金額よりこれを控除し、その殘額を以て殘餘の契約の期間の保險金額とす。前項の場合においてその殘額が保險金額の五分一未滿なるときは全部の損害とみなし保險契約は終了するものとす……

とあるが不幸にも昭和六年三月一日原告は類燒に遭ひ殆んど全燒したが、いざ保險支拂の段となるや被告會社側では『その殘額が保險金額の五分一未滿なるとき全部の損害とみなす』といふ

金額に 相當する物件が即ち被保險物件のうち燒け殘りが五分一未滿で、その他が凡て全燒したるときは保險契約は終了するものとす』と云ふは何も保險金額全部を支拂ふといふ意味でなく『保險契約が終了する』といふ契約終了の結びをつけた所謂契約終了の定義を規したものであるに過ぎないといふにあり、果して原告の主張がとほるや、會社が勝つか十二日京城地方法院加藤裁判長の下に判決言渡されることになつたが、これが判決の結果は保險界に大きな波を投げるものとして注目されてゐる

◇

李德裕對橫濱火災海上保險の問題に續いて京城林町時計卸商京城五江洋行對太平火災海上保險會社の事件がある。

原告は 昭和三年保險契約、一ヶ年契約で現在に及んで來たが本年四月七日類燒にあひ商品の一部（ペンシル類）を燒失してしまつた。それで直ちに保險金二千九百余圓の請求におよんだが會社側はペンシルの如きは保險契約當時の表示物件中に入つてゐないと保險金支拂を斷つた。當時原告は契約加入の際被保險物件の細目として『時計、指輪、寶石その他一式及その附屬品一式』として種々なる商品目をかきつらねる煩雜を省略して表示したのであるが

類燒の 時には不幸にもその損害物はペンシル類で時計の如きは何等燒けずにしまつたもので、前記の請求に及んだところ會社側ではその他一式、付屬品中にはペンシルはないとペンシル類燒は被保險物件でないとこれが損害の保險を拒否したもので、原告側ではペンシルはライトで時計の鎖にぶらさげるもので純然たる附屬品であるといふにあり、果して『附屬品其他一式』といふ範圍がいかに適應されるや保險界に影響するところ大であり十九日加藤裁判長の判決は注目されてゐる

安東縣の不安一掃
鮮人諸學校も續々開校

【安東縣電話】加藤安東憲兵分隊長は七日午前九時安東總商會商埠地市政執行委員十五名を招致し、時局に對する日本の態度を表明し住民の生業安堵從事を訓諭し午後更に鮮滿公安局員を招致して同意味の訓諭をなした、右は事件以來閉校中であつた鮮人諸學校は我が治安維持下に信賴して續々開校しつゝある

十六娘の駈落

仁川府桃山町三三崔相允の長女仁川朝鮮精米會社女工仁煥（一六）は去る三日午後五時頃愛人仁川府松林里尹鍾声（二一）と相携へて京城方面に向つた形跡あり、親元から六日搜査願があつた

三名は起訴 十七名不起訴
鐵道局を中心の赤化運動

秘密結社太陽會並に日當朝鮮事同盟を組織して第三インターナショナルの下に直接的行動を執り京城鐵道工場を中心に共産主義の赤化運動を企畫中、本町署に檢擧された京城府漢江通七番地朝鮮總督府鐵道局雇員伊藤政雄（二七）ほか十九名にかゝる治安維持法違反事件は目下京城地方法院大町檢事の下に取調べ中のところ、伊藤ほか二名は起訴と決定、豫審に廻らず直ちに京城地方法院の公判に回付されたほか殘る十七名は全部不起訴となり火の鳥の女將岡田米代子（二〇）ほか十六名は同日夕方釋放された

仁川事件の運轉手
近く控訴公判

去る八月十七日仁川埠頭において元仁川稅關長故田中三雄氏及藝妓三名、仲居一名の五名を溺死させた仁川栗木里二〇番地當時同府新町ミナト自動車部運轉手徐長五（二）にかゝる業務過失致死及傷害（へ同乘の仁川東川署長は胸部脚部に擦過傷をうけた）事件は原審地なる仁川支廳において禁錮六月の判決を言渡されてゐたが運轉手徐長五はこの判決に不服をとなへ七日京城覆審法院に控訴するに至つた一審の判決理由は當時運轉手被告が『ウインドシールド』の裝置及その『スプリング』が故障前より故障あるにかゝはらず何等修理をなさずそのため窓は曇り全然前方を見透すことが出來ぬのに一時間十哩の急速力で疾走しかも埠頭北隅より南方十六尺の地點に差しかゝるや輕率にも右側海面を道路と誤認しハンドルにて東南方右に轉じたゝめ自動車は忽にして岩壁より水深三十尺の水底に墜落し前記五名の溺死と一名傷害の大椿事をひき起すに至つたものである。かくの如きは全く運轉手たる被告の過失によつて招來されたものであるといふにあり

これに對し被告はこの五名の犧牲者を出した自分の過失を何等顧みず禁錮六月は余りに重いと駄々をこねるに至つたもので覆審刑事部では來る十六日午前十一時より第一回公判を開くことゝなつた

平壤に生れる 航空少年團
我が國で始めての事

【平壤特電】空の都平壤の有志者間には航空少年團を組織せんと計畫中で、平壤中學校其他學校生徒兒童から希望者を選び、これを組織し航空知識の普及に努め將來は飛行機の拂下げをうけ航空事業に對し後援をなすことゝなるべく、日本航空會社金谷平壤出張所長を團長に推さんとしてゐる。なほ航空少年團は現在では朝鮮內には素より內地にも無い

皇軍への慰問袋を製作

愛國婦人會からの依賴で京城女子技藝學校にては生徒をして滿洲に派遣の皇軍に對する一千個の慰問袋を製作せしめた

事務は家庭に延長
檢事局多忙

先月（九月）における京城檢事局の受理件數は七百三十件、强盜、傷害、詐欺、橫領事件を筆頭に思想事件では間島暴動をはじめ鮮內共産黨事件が含まれてゐる。このうち完濟したものは五百十三件、未濟二百十七件で、內地人六十三件百二十二人、朝鮮人百五十四件三百二十七人である。檢事局はそれこそカイゼルの『朝から晩まで』の大童で仕事は役所から家庭にまで延長して全く上へ下への騷手古舞であるが全員揃つての汗と熱も押し寄せて來る犯罪繪卷に息切れず九月も二百十七件の未濟を殘した始末で福田檢事次席は『働けど働けど樂にならざりけりジット手を見る』とそのまゝ啄木の愚痴をこぼしてゐる

來る十二日 交通量調査
貴重な參考に

京城府都市計劃係では來る十二日府內の交通量を調査することになつたが調査事項

一、步行せる人（步行せざる人は計算せず、例へば乳母車及付帶車上の人）
二、自動車
三、各種車（荷車人力車、手引車等一切、牛馬は計算せず）

調査員には京城商業學校生徒四百名を動員し一、二の兩班に分ち、第一班は午前六時から正午まで、第二班は正午から午後六時まで府內八十箇所において實施する事になつてゐるが、この調査の完成は貴重な參考資料として期待されてゐる

九月中の傳染病
合計二百十名

九月中府內に發生した傳染病患者は左の通り、合計二百十名で前年同月に比し二十二名の減となつてゐる

	內地人	朝鮮人	合計
赤痢	四	[illegible]	[illegible]
腸チフス	[illegible]	[illegible]	[illegible]
パラチフス	[illegible]	一	[illegible]
猩紅熱	九	四	[illegible]
ジフテリヤ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
腦膜炎	一	一	二
合計	[illegible]	[illegible]	二一〇

今年の犯罪者 二萬人突破か
更に驚かされる 思想犯の激增

不況が犯罪者を生むのか、最近の刑務所收容者は驚異的な激增振りを示してゐる。即ち朝鮮において最も收容者の多かつた年は大正八年の萬歲騷ぎの時であるが、その一時的收容者の數はざつと一萬八千人、それからはずつと減つて先づ一萬二、三千人臺であつたが、今年の九月には一萬七千五百八十六人といふ數字を示すに至つた。しかも毎月二百人程の增加ぶりを見せてゐるから十二月には大正八年の萬歲事件當時を優に突破してまさに二萬人を突破するのではないかと憂慮されてゐる。殊に注目すべき現象は思想犯の增加で、九月末には約千六百人と見られ全收容者の約一割が思想犯人であるといふことである

國定教科書
新定價發表

【東京電話】國定教科書は昭和七年度から時代の趨向に鑑み讀本第一二學年用讀本修身書の總刷新をなし前學年で五、六學年で一、二割の增頁を行ふことになつた結果全部の一般的値上げを豫想されてゐたが文部省では財界の不況の折柄斷然定價引上げを行はざることに決定し從來の臨時定價を新定價に改め八日の官報で改正定價を告示したこれに依つて新定價は紙價の低落增加に依る印刷賃紙代節約等計算に入れると實質上一、二割以上値下げされた譯である

任氏に罰金刑
選擧違反事件

現府會議員任興淳氏ほか選擧違反事件の公判は八日午後二時より京城地方法院小林裁判長の下に開廷、さきに任興淳氏は略式裁判で罰金刑を言渡されてゐたが事實審理後裁判長は略式と同じく任氏の選擧違反を認め罰金百圓を言渡した。その他運動員十二名に對し金俊煥氏（罰金五十圓）ほか六名は有罪、吳明俊外四名は事實の證據なしと無罪を言渡された

阿片窟の妖怪な女
刑事を誘惑し秘密露見

【仁川電話】七日午後十一時頃仁川署私服刑事數名が府內支那人街を巡察中突然花房町二の二無職李鳳吉方表戶が開けられ年の頃二十七、八歲の支那美人が立現はれ內部に案內したので何げなく侵入してみると奧の間で前記李ほか二名の支那人が阿片を吸飲してゐるのを發見、直ちに逮捕目下取調中であるが更け行く支那街の夜に怪しく立現はれた妖女は前記李の妾、支那山東省成城縣生れ王愛子（二〇）といひ夫の承諾を得て夜な夜な獨の支那人男を縱めていたものである

リンデイ夫妻
長崎に向ふ

【上海八日發電報】リンデイ夫妻は八日朝九時出帆の上海丸で長崎へ向つた

中等學校ア式蹴球大會

城大豫科主催第三回全朝鮮中等學校ア式蹴球大會は來る十七日より十九日までの三日間城大豫科運動場において擧行されることゝなつたが參加規定は左の通り

一、資格 高等普通學校、中學校、師範學校、甲種實業學校◆申込締切十月十日◆抽籤十月十六日◆規則大日本ア式蹴球規則

故武者氏夫人の告別式

京城府武者錬三氏夫人故スヱ子さんの告別式は八日午後三時より長沙洞妙心寺において執行され、朝野の名士多數會葬した

文房具萬引
遂に本町署へ

府內初音町居住某高普附屬學校生徒田種植（二一）（假名）は常に苦學生と稱して文房具入りのバスケットを持廻り世間の同情に訴へてゐるが、八日夜本町署外勤の不審檢問の網に引つかゝり、本町四丁目六九番地松屋文房具店で文房具數個を萬引を働いてゐたこと發覺したこの男は本町署へも文房具を賣りに出入してゐたもので流石の本町署も啞然としてゐた

赤兒遺棄

七日午後八時五十分頃府內觀瀧洞四九村相元方大門內に生後一ヶ月位の女兒を遺棄しあるを家人が發見所轄署に屆出た

金剛山探勝

京城古市町青年團では秋の金剛山探勝を主催することとなり、十日午後十一時出發、十二日午前六時五十分歸城、旅費豫定額七圓で團員以外の參加も差支なく、希望者は澤部製米所（本五四二）に申込まれたいと

プ軍勝つ

放送局對ブルトーザの軟式野球戰は八日午後四時半から放送局內廣場において平田氏審判で擧行、七對四でプ軍勝つ

六大學リーグ
早大一勝 3A―2 對法政戰

【東京電話】六大學リーグ早法戰一回戰は八日午後二時五十分法政先攻、鈴村（球）橫澤、笠間田村（壘）四氏審判にて開戰、スコア左の如く法政初回戰に入つて惜敗す、閉戰五時六分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	
法	0	0	0	1	0	0	0	0	1		2
早	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1A	3A

バッテリー（法）若林―伏、（早）松井、伊達―富崎

公示催告

京城府仁寺洞京城東大門警察署內 申立人 野崎晋松
證券番號 小切手〇〇八九一九
金額 金百貳拾四圓九拾錢也
振出人 支出官京畿道知事
受取人 杉原太郎外百名代理
振出年月日 昭和六年五月參拾日
振出地 京城府
支拂人 日本銀行京城代理店

證券番號 小切手〇〇八九〇五
金額 金七拾五圓七拾錢也
振出人 支出官京畿道知事
受取人 渡邊末元外百五名代理
振出年月日 昭和六年五月參拾日
振出地 京城府
支拂人 日本銀行京城代理店

證券番號 小切手〇〇八九二五
金額 金七圓拾錢也
振出人 支出官京畿道知事
受取人 池田八百藏外九名代理
振出年月日 昭和六年五月參拾日
振出地 京城府
支拂人 日本銀行京城代理店

右證券ニ付申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ依リ所持人ハ昭和七年四月七日迄ニ當院ニ其ノ權利ヲ屆出テ且其ノ證券ヲ提出スヘシ若シ其ノ屆出ヲ爲サザルトキハ其ノ證券ノ無效ヲ宣言スヘシ
昭和六年十月七日
京城地方法院

記念 施政廿週年 朝鮮大博覽會 名譽金牌 高級銘酒

朝鮮酒造株式會社

東萊溫泉場
新館落成 清楚閑靜 溫泉御旅館 蓬萊館
電話五番
▲內湯完備家族湯五個新設

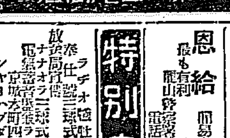
投網 釣具
品質優良 價格低廉
四分目一尋十一圓 五分目一尋九圓五十錢
網糸製投網各種 カスミ網 三圓 三圓 鋼打原用合羽 一枚 一圓七十錢
京城明治町一丁目（交番前）
漁具商 秋岡商會
電話本局四三九〇番 振替京城一二一五六番
（釣小網其他定價表進呈）

眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町（總督府通り新道路角）
●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中
電本一五五六

京日案內
賣家 土地共又は貸家 二階建商店向住宅附 太平通二 桑田
貸家 長谷川町公會堂附近 御用の方は竜山陸軍官舍構内住宅 五二九番
店員 募集內地人年齡二十才以下 本人來談あり 府內北米倉町九八 河村商店
女子 事務員採用 ある希望者は商業女學校卒業程度の方 京城古市町四六八四 山泉組
有給 外務社員を招聘す 相當學歷ある希望者は履歷書持參午前中 南山町三ノ二三 大正生命
雜誌 雜誌は理想的なのを古本買入 京城本町 金剛堂へ御申込下さい 電話本局三三七番
貸家 二階建新築 京城府竜山町一丁目 電本一六六番
恩給 大陸相談に應ず 恩給を担保に 貸金相談 明治町六ノ一 電本二三五九番
恩給 最も有利 確實 龍山彌生町 電話龍山一三〇八番

特別案內
ラジオ 放送局 ラジオ受信機 各種
テレビ 京城 電話本局四六番

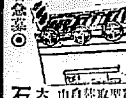
他品の三倍持つ 合理的大値下斷行
本舖はこのたび新工場を設立し製造工程の合理化を行ひ製品の向上 値段の低下 二つながら之を完うしました
「龜のマークは優秀品のしるし 並型の外に大型もあります」



龜の子束子
東京 西尾商店

遞信官吏
小學校卒業にて立身出世を望む者は志望者は本會規則及び立身案内（郵券八錢）を申込め
東京鴨町二ノ二五 帝國遞信學會

饅頭燒器 民家新製 新案特許意匠登錄



●型錄進呈 ●特約店急募
不況時代の救濟 資本一元から出來る 素人でも安心して出來る
大阪港區朝潮橋 石田商事株式會社

中學新制數學講座
最新刊 受驗に最適 内容見本進呈
東京神田錦町三ノ十一 發行所 數理學修學院

一効散 頭痛は

齒痛と頭痛にのんできく
本劑は神經の痛みを鎭め神經を強い丈夫にしなほ神經痛、ロイマチスに最も適當なる良劑なり 試驗はタッタ五錢
本舖 東京 大阪 森田製藥所
發賣元 津村敬天堂

本ぶら 本ピルの天ぷら 食堂の御店に 本二三〇四番を召せ

信仰と修養
一、キリスト教の新書籍を御紹介して御便宜いたします
一、本會へ御入會の方には週刊『新生』を御送りいたします
本文庫の目錄はお申越し次第お送りいたします
京城府竹添町二 京城新生會（ケール氏邸）

農場月報 日本一 富國農場
特許のマホー 新案
京城地方法院

凍えた花 (144)

伊藤松雄作　寺嶋柴明畫

邂逅（三）

「如何してつて——判つてゐるぢやアないの、仕方ないわ」

鏡子は、立上ると、簞笥の抽出しを開けた。

『まア、鏡子、それ、生やさしにお金で出來る品ぢやないぢやないの』

『そりやアさうよ、だけど、これでも出さなくちや、辻も井田と纏つたもの、いまがい直ぐつて用立てちやアくれないでせう』

鏡子は、日本キネマからの前借で新調した、糊模樣とドレッスと

『でもお姉樣、洋服ぢやアいくらも要しやアしないわ、ね、それに姉樣當分糊模樣、なんて要らないんでせう、だつたら——ドレッス差頂く譯だつたんだもの、それにもうぢき秋の同窓會でせう、その日着てゆくものないんだもの』

當然なもの丶如く、榮子は、ドレッスを傍へかたづけてしまつた。

『まア、榮子と來たら、なんて厚顏——しいんだらうね、急にお金が要るのは、辻さんぢやアないか？』

『さうよ、だけど、もうぢき要るものゐないんだから……』

『有難う』

榮子はドレッスを膝の上へ抱へこむと、それから俊子の方へむいて、

『そらね、お姉樣の方がよつぽど判つてくれるわ』

『まア——』

俊子は、輕く睨んだ。

『榮子は、いつだつて、圖々しく出來てゐるんだね、それで押通せるからいけないんだよ』

『——』

さすがに榮子は、一寸顏を染めたらしかつた。

が、ぢきに、

『お姉樣、後生、お願ひですわ、ね』

意味ありげにいつた。

俊子は據ないといつた風に立上つた。

『さう云ふだらうと思つてゐたんだよ、困つた人達ね、品物も借りるし、お金の顏を見るまで一切合財こつちにやらせやうと云ふんだからやりきれやしない』

不服らしく呟き乍らも、俊子は糊模樣を風呂敷へ包みこんだ。

『ぢやア行つてくるからね、榮子さん急ぐならあなたも一緒に來たら如何？』

『さうね、だけど、厭よ、店へ入るのは——』

『誰だつて好きな人はありやアしない』

俊子は不服らしく云ひ乍らも、玄關へ出ていつた。

『姉さんは？』

鏡子がきいた。

『家で待つてるでせう、ひどくショゲてたわ、お姉さんにあんたこと云ふの、氣がヒケるんですもの、ね』

鏡子は、何につけても剛氣な姉の性格を思ふにつけ自分の生活態度もしみぐ\と顧りみられるのであつた。（しつかりしたいゝいけない！）

を持出して來た。

『洋服だけにしといたら如何、糊模樣の方は紋がついてゐるんだし』

『さうね』

鏡子は、今更らに、一寸見まもつた。

と、榮子は、だゞつ子の樣にドレッスをとりあげた。

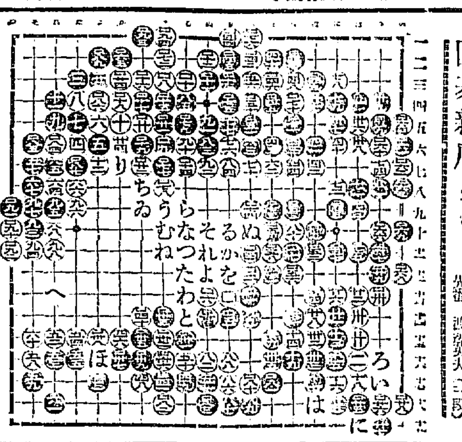
と、當分要らないものとだつたら當分要らないものをあづける方がよくはないこと、それにこの方だつたら、倍以上貸してくれるわよきつと——』

鏡子は、これにさからはうとしなかつた。

『にゝ、好いわ、どつちにしたつて、あんまり好い思ひ出は殘つて

圍碁新局（十二）

先　鈴木秀子（三段）
九番　渡邊英夫（三段）



日本棋院審査會講評

黑五の手は近時流行はるゝところの手段ながら、一一八に打つ變通に從ふも不可無きものとす、白六以下の趣向は、征の關係上右下隅白二の手の無い時の方寸を得たる計らひなり、然れば六の手を一一に斜走し黑八白一八七に引き黑七白九、黑一二白六六となりて落仕へ無きを思ふものなり。

黑一七は一八に覘るべし、其時白（い）に當てれば一二五に行び白一七に引けば黑二〇白（ろ）に粘く時、一二八に尖み、一二四に征の引き出しと、一二六に曲つて三子を取ると、兩方を見ることゝなれば、白は其何れにするも苦痛とするところなり、然れば始めに黑一八と覘る時、白（い）黑一二五白一二六と打つ位のものなるべく、乃ち黑二〇と當て白（ろ）黑一七白二五黑（は）白（に）黑一九の變化となりて、譜に比して遙に優れるところなり。

黑二三は（ほ）の高目の方大勢上便有るべし。

黑二五は二七に締る可なり。

黑五九は五八に下りて打つ方が優れり、白此時やはり五六邊に打つなるべく、黑乃ち六〇と曲り白（へ）に飛ぶ時稍じて六二に打つことを得て、自ら局面の打易きを招致せしむるものたりしなり。譜は五八、六〇と白より利かさるゝことゝなりて、五七の一着を省くことを得ず白に六二の好處に打たるゝことゝなれり。

白六四より六八迄の手段は賛意表し難し、此場合に於ては猶一著七〇に押し黑七六に行びる時一〇一邊に打つ方局勢の臍きを來すものなるか思ふ。

黑六九不可なり、七〇に曲る簡易にして中央の脈みを消す手段に出でざる、形勢不可にはあらざるべし。

黑一三一の著は面白き手段ながら、一三三の手は聊か精確を缺く憾みあり、一三三の手を以て先づ一三四に打ち白の應手を問ふべきなり、白（と）に約へれば、一七七に出で白一七八黑（ち）白（り）となる時、（ぬ）と消け白（ろ）に受け黑一五八白（を）黑一五四白一七四となる時、轉じて一四三の大場に就けば、黑の勝局疑無し、右手順の中、黑（も）と切る時白（り）と粘がず、（る）に打ち一子を捨てる手段に出ずるも、これ先手六目の手殘ることゝなれば一著（ろ）に提る後、一五四に打ち、白（ぬ）黑一七四白一七三黑一五三（り）に一子を打ち拔き、白稍く時一四三に打ちて宜しきなり、赤黑（ぬ）に附けし時、白（る）に受けず、一五四に切れば、黑（わ）に切り、白一三三黑一五八白（を）黑一七四白一七三の後、黑（か）白（よ）（た）（れ）（そ）（つ）（ね）（な）（ら）（む）（う）の手順にて一七八の一子を提ることゝなるなり、猶詳しく云へば、黑一五八と切る時、白（を）に粘がず（か）に打てば黑一七四白一七三の後、黑（れ）に附けて、上部四二、四四以下の大石とセキになる手段有り。然れば黑つて黑一三四に打つ時、白（と）に約へず（わ）と用心するが至當なるべく、黑茲にたゞ一三六に切つて四子を取る手段もあれ共、先づ一四三に打つわかり易きに從ひ白（と）或は一四一に補ふ時一五四に締ね出して、僅少の勝は黑にあること確實なり。

思ふに一三三の手を以て一三四と打つは、樣々の手段有れ共、敗を勝に轉ぜしむる好著なると共に評者此局をしらぶるに三日を費やし些らに斯道手段の溺深さものあるを思ふものなり。

白一五二打過、一五三と打ち、次に一五二と切る方數目の益なり。

黑一五三は一五四より締ね方良し、然れば白一五三黑一五八白一六六の變となるべく、其敗は免かるべからざるも、小さくするものにして、思ひ掛けざる變化を來すやも知れざるべし。

白一五六は先手と誤算したるに因るか、一五七に打たざるべからず。

黑一六五は先づ一七〇に先手を打ち置くこと譜よりも一目半の益なり。

白一六六は勝敗に關係無きも、單に一六八に締ねる方黑約へれば一六六に從きセキとなる意味にて先手一目後手三目の益なりしなり。（をはり）

讀者から

▲西四軒町生に答ふ　お寺に鐘の音のひゞくは何の趣りはない偶然にも二ヶ寺接近してゐる爲に附近住民が迷惑するとは一應もつともなお話である。與正寺の方は詳しく知らないが、高野山は朝六時夕七時の二回毎日打つてゐる。特殊の緣日はこの限りではないが。それにしてもこの不況の折柄、朝日と共に起き出づる必要のない西四軒町生は、誠に結構な御身分と想像する。だが如何に燈臺下暗しとはいへ、附近住民の總てが迷惑に思つてゐられるとは考へられない。松吹く風をすら佛音と聞く人も或はあらうものを。打鐘の喧騷を說く紙面を持たないが、『どういふつもりで打つか反省しろ』とか『狂亂的』とかに至つては言語道斷、正氣の沙汰とも受け取れぬ。唯恨むらくは、興福寺の如き大梵鐘を兩寺共持つてゐない事である（東四軒町生）

▲京城電氣會社にお願ひ致します　この頃又試驗期に入り僕等學生は毎朝早くから起きて調べなければなりませんですが外は明るいかも知れませんが室の中はまだうすぐらい六時頃ボスッと消燈されます殆んど眞暗で何も出來ませんもう少し部屋の中の明るくなる位までつけて下さらないでせうかこちらは北部方面です（お願ひ生）

▲四日のきめ子樣愛國婦人會の慰問袋の上で大變御賞めをいたゞきまして却つて恐縮に存じます何分表へこちらへで御座ります何かと御厚示に預りとう存じます（延禧三六學報社代理部）

▲七日晉守合格者の御願樣同一希望を持つてる一人ですお暇でしたら早速お出で下さい共にお話し致しませう私は午後六時以後は何時にてもをります（龍山驛前電停留所直ぐ前朝日屋內天野）

▲清凉里より身長大なる白地に茶色の斑點ある猫犬ついてきて居ます御心あたりの人は左記へ（鍾路四一〇八中山へ）

出版界

●ストーリー（二號）三浦將作編輯。映畫劇、兒童劇、長篇小說、その他文藝の素材たるストーリーの創作、研究、評論を發表するために創刊した本誌の第二輯（十月號）には『土地』（ストーリー）『佞物』（ショート・ストーリー）三篇『話の永續性、普遍性』（感想）『ストーリーに就て』（感想）兒童映畫『少年世界』の解說と批判、スタンバークの作品（評論）等を掲載す。（一部二十錢）東京市中野町本町通九の三六秀山堂文庫

●上海週報（八七七號）二十錢、上海北四川路永安里一〇八六その社

●こゝろ（九月）十錢、東京氏々木山谷一〇八習神社

演藝案内

大正館　松竹直營　園井町

七日より封切問題の三大巨篇　雄渾冷秋の京城映畫を飾る

松竹自慢の名監督爛開的ナンセンス映畫　輕快ナンセンス　齋藤寅次郎…監督作品

チャンバラ夫婦　全九卷

吉谷久雄　吉川滿子　若葉信子　主演

松竹キネマ右太衛門プロ超特作時代劇　維新史…との結合　代表映畫

十三番目の同志　全九卷

劍界市川右太衛門本格主演劍戟　大江美智子　山田榮美　武井龍三　右太衛門プロ　オールスターキャスト

松竹キネマ蒲田代表的秋季大作品　大阪毎日　東京日々　新聞紙上連載小說映畫化作品

原作…佐藤紅綠氏　脚色…村上德三郎　巨匠島津保次郎本格監督作品

野に叫ぶもの　前後篇十五卷前篇公開

主演……鈴木傳明　岩田祐吉　高田稔　及川道子　澤蘭子　藤野秀夫　共演　伊達里子　石田良吉　武田春郎　松竹蒲田オールスターキャスト

喜樂館　東亞　直營

七日より三日間上映　大衆料金十錢　中秋を彩る絢爛情痴の巨篇！

イプリテイッシュインターナショナル社特作　原作監督　エアデュポン氏　オルガチエーホワ嬢主演　イーヴグレー嬢　ジャンブランダン氏共演

ムーランルージュ

物語：赤い風車に電氣がつけば…これは巴里生粹のレヴュウ小屋と凌霸の夜提色の中に生きた人情絵巻を描き出した大映畫です

東亞キネマ特作時代劇　原作　澤田太郎　衣川賢之介主演　阿嗣龍太郎

鐵血三浪人

德川の太平打續き世は爛熟した風流に親しみ淫華放縱の思想に浸り失業武士續出せし寛永年間に起りし友愛と劍戟の物語り……

パテー社特作喜劇　スタンローレル氏主演

田舍一番呑氣者

朝日座　本町五丁目

十月九日ヨリ　國粹足袋大觀劇會

新劇　梅乃井秀雄一派　外五十餘名

＝◇＝第二の誓り＝◇＝

第一喜劇　口の罪

第二悲劇　井本嗚雨作　戀無情

第三社會劇　放浪者の群

第四所作事　越後獅子

◎浪花先生の『ホトトギス』で溝は…劇化した…中に第二、寶府の…各位の御來名を…

◎市內各販賣店にて國粹足袋を御買求めの方には國粹足袋優待券を呈上仕り候

毎日午後六時（日曜二時）開演（狂言二日目替り）

京城演藝館　京城本町

十月七日八日二日間限り　日本唯一人の滿洲大事變實見談

伊東天山氏

一、奉天北大營附近大激戰
二、南嶺の慘激戰
三、奉天城總攻擊

血煙中に得たる貴き見聞と忠勇に燃ゆる軍士の血涙談を文字や映畫に見られぬ事實談

後援　朝鮮新聞事業部（毎夕六時）

中央館　マキノ　パラマウント

日本映畫界の王者大阪松竹座主任解說者里見義郎氏來る　六日ヨリ一週間特別提供

見よ偉大なる新藝術の誕生を　大映畫史上最高の名誉公開

パラマウント社本年度最大超特作　巨匠ジョセフフォンスタンバーグ氏監督作品　名優ゲーリー・クーパー氏主演

モロッコ　全十四卷

新人社　マルレネ・デイートリツヒ嬢共演　アドルフマンジユウ氏

新興大都キネマ超特作大時代劇　原作上島量　監督山下秀一作品　新入結城重三郎　望月禮子　主演

江戸ッ子金看板　全七卷

新興大都キネマ超特作　原作鈴木泉三郎　監督落合浪雄　美男劍戟　望月禮子　主演

次郎吉ざんげ　全八卷

御注意　時代劇二大作中『江戸ッ子金看板』は當る六日ヨリ三日間『次郎吉ざんげ』は當る九日ヨリ四日間上映です

京龍館　東亞キネマ

七日より三日間上映　大衆料金十錢　名映畫特別提供出の京龍の奉仕的熱意に是非一見！

PDC社超特作大映畫　セシル・ビー・ドミル名監督作品　世界的巨匠

ジョーセフシールドクラウト氏　ウイリアムボイド氏　ジエッタ・グーダル嬢　ヴェラ・レイノブヅ嬢　共演

昨日への道　現代篇古代篇

現世の人の暗黑と末知に對して又一個人に對して瞬間的な愛を…

東亞キネマ特作時代劇　原作長尾史錄　監督鈴木史郎　雲井龍之助　關操恩　淺間昌子　小島一代　主演

和蘭陀お吉

旅人の苦い人情とだ女が嗎ち苦しんでゐる病氣？手段？やくざ？それは…演技！

アメリカ風景

浪花館

拾月九日より　期待久しき空前の顔合せ　女流浪花節の實權を行くクイン

女雲右衛門一行

得意物長講二席　演題と連名

二人令嬢　羽衣和歌子
烈婦一加定　東洋京子
男の意氣　日吉川小メ
國定忠次　東家女雲遊
雜劇弟子京洛　女雲右衛門
香川安樂　原の家福奴

喜樂館　日活

謹告　今般一大英斷を以て夏期中の休館を…

本店　京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
取締役頭取　白完爀
專務取締役　堤永市
支店　南大門、東大門、西大門、本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町

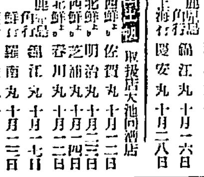
養鷄及家畜飼料
京城府吉市町　澤浦精米所飼料部

京城府旭町二丁目八番地
外科　皮膚科
瀨戸醫院
電話本局二一四九八番

●受驗準備は頭が第一である●頭がボンヤリしたりクシャクシャしたりして學課の進まぬ時にはすぐ
ノーシン
をタツター服のんでごらん忽ち頭はすつきりし思ひよらず面白い程勉强が出來る
●ノーシンは醫學博士推獎の頭脳明快藥で受驗學生の缺くべからざる必需藥なり勿論全國藥店に販賣す

煉歯磨の實用化。一家庭に一箇、清潔で衞生と經濟とを兼備へた
ミツワ煉齒磨
其香味の宜しさは、直ぐと玉露の茶を飲んでも、些しも其微妙な味に障らないのにも知られます
徳用大形（約七十瓦入）一箇金二十錢
携帶用小形チューブ入一箇金十錢
ミツワ石鹼本舗　東京　丸見屋商店

底釜式据風呂（實用新案）
すぐ沸付く　湯もさめて行く
燃料節約中不要　一石九斗入
夏十五分　冬二十五分で必ずわく
風呂の中にはカマもクス板もなく
廣々としてをる
バケツ一杯汲込めば沸付けてよい
水道から注水するだけ湯になつてゐる
風呂に入る
○十八回より七十回までの各種
試驗後不滿足なら返品してよい



釜山大廳町通　小林商會（發明製作）

虚弱に滋養と強壯
無臭ニンニクエキス
滋養（卵油・鰻油）
代金　百日分…　五十日分…　三十日分…
井上又七

仁川出帆豫定
阪神　赤城丸　十月　日
關門、阪神、京濱　古城丸　十月　日
阪神　西福丸　十月　日
阪神　盛丸　十月　日
阪神、京濱、名古屋　大信丸　十月　日
阪神　大東丸　十月　日
關門、名古屋、清水、京濱　佐賀丸　十月　日
阪神　第吉丸　十月九日
名古屋、清水、京濱　長盛丸　十月十日
阪神　玉榮丸　十月十一日
鮮航同盟會
仁川海岸町二丁目三番地
仁川支部

阿波共同汽船出帆
芝罘、威海衛、大連行　利通號　十月九日午後一時入港　十月　日午前十一時出港
大連、天津行　長山丸　十月　日午後一時入港　十月　日午前十一時出港
大連、天津行　共同丸　十月　日午後二時入港　十月　日午前十一時出港
代理店　野口商會
仁川海岸町四
電話二〇一二番

朝鮮郵船出帆
大阪商船代理店
…
北鮮行　長崎、大阪　…

釜山出帆　朝鮮郵船株式會社　釜山支店
麗水行（急行）毎日午前十時　…

木浦出帆　朝鮮郵船株式會社木浦支店
…

仁川出帆　代理店國際通運支店
東京行　明治丸　十月二日
大阪行　金剛山丸　十月一日
…

元山出帆　代理店國際通運支店
…

清津出帆　朝鮮郵船
…